

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
文教公安部会

整理番号	548		使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和6年7月10日	から	活動の概要*	文教公安部会 県外視察(福岡県・熊本県)	
	令和6年7月12日	まで	(内容) 別紙参照	(参加者) 八嶋浩久 武田慎一 川島 国 瀬川佑希(7/12 午後離脱) 寺口智之 鍋嶋慎一郎 (7/9 自衛隊議連三重県視察)	
場所	①福岡市立 福岡きぼう中学校 ②学校法人 立花高等学校 ③福岡市役所 ④(公財)福岡県暴力追放運動推進センター ⑤熊本県庁 ⑥熊本県立高森高等学校				
			金額*	金額*	
航空機	355,680+60,650 ① (①-1・①-2)	416,330	ガソリン代 ⑥	7,675	
宿泊料	(2泊2朝食付き) ② (②-1・②-2)	151,150	駐車場 ⑦	5,000	
国内取扱手数料	5名分 ③	5,500	食事代(昼2回・夕2回) ⑧	40,500	
自家用車	@37 × km =		7/11・7/12 7/10・7/11		
リース車	@18 × km =				
レンタカー	④	74,866			
有料道	⑤	3,260	計	704,281	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
(①-1) + (②-1) + ③ (①-2) + (②-2) ④ ~ ⑧ 486,130 86,850 131,301 704,281 【Ⅰ】 【Ⅱ】 【Ⅲ】					
「部会(政務活動費)と個人」 負担割合					
	全体	部会(政務活動費)	個人(6名分)		
I	495,630	486,130 (ア)	9,500		
II	89,250	86,850 (イ)	2,400		
III	131,301	131,301 (ウ)	—		
計	716,181	704,281	11,900		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

 収受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和6年8月22日

文教公安部会 視察スケジュール

(令和6年7月10日～12日)

令和6年7月2日現在

月 日	行程
7/10(水) 7:05発 8:10着 9:00発 10:45着 14:00～ 16:00 16:30頃 17:00～	富山空港 発 ANA312便 羽田空港 着 羽田空港 発 ANA245便 福岡空港 着 13.0km,20分 ○福岡市立 福岡きぼう中学校(福岡市早良区百道 3-10-1) TEL:092-400-0751(※窓口は福岡市議会事務局) 6.8km,19分 ホテルリソルトリニティ博多(福岡市博多区中洲 4-4-10) TEL:092-282-9269 福岡空港～熊本空港の移動は レンタカーを使用 文教公安部会(リモート)
7/11(木) 10:00～ 11:30 13:00～ 14:00 15:00～ 16:00 18:00頃	13.3km,20分 ○学校法人 立花高等学校(福岡市東区和白丘2丁目24-43) TEL: 092-606-2792(事務局 XXXXXXXXXX) 13.6km,21分 ○福岡市役所(福岡市中央区天神 1-8-1) TEL: 092-711-4743(議会事務局 総務秘書課 田村(たむら)様) 3.3km,8分 ○(公財)福岡県暴力追放運動推進センター (福岡市博多区吉塚本町 13-50 吉塚合同庁舎5F) TEL: 092-651-8938(事務局長 XXXXXXXXXX) 106.5km,1時間 51分 レフ熊本 by バッセルホテルズ(熊本市中央区新市街 7-2) TEL:096-328-7777
7/12(金) 9:30～ 11:00 13:30～ 15:30 17:20発 19:05着 19:40発 20:40着	4.5km,14分 ○熊本県庁(熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号) TEL:096-333-2614(議会事務局 総務課 坂本(サカモト)様) 44.6km,1時間 26分 ○熊本県立高森高等学校(阿蘇郡高森町高森 1557) TEL:0967-62-0185 34.5km,1時間9分 熊本空港 発 ANA648便 羽田空港 着 羽田空港 発 ANA321便 富山空港 着 寺口副部長、鍋嶋議員 8:30 名古屋空港 発 FDA303/ 9:55 福岡空港 着 JAL4403便 武田議員(※ご自身で手配) 9:15 小松空港 発 ORC047 便/ 10:45 福岡空港 着 ANA4647 便 瀬川議員 13:05 熊本空港 発 ANA2416 便 14:50 羽田空港 着 16:35 羽田空港 発 ANA319便 17:35 富山空港 着 武田議員(※ご自身で手配)

文教公安部会県外視察（福岡・熊本）

八嶋・寺口・川島・
瀬川・鍋嶋議員（5名）

月・日 令和6年7月10日（水）～12日（金）

参加者 八嶋浩久 寺口智之 武田慎一 川島国 瀬川侑希 鍋嶋慎一郎

【航空券代・宿泊代・国内取扱手数料】

項目	内容		単価	数	金額	政務活動費	個人負担
航空券代	富山→羽田→福岡	八嶋・瀬川 川島	35,080	3	105,240	105,240	0
	名古屋小牧空港→福岡	寺口・鍋嶋	19,470	2	38,940	38,940	0
	熊本→羽田→富山	八嶋・川島 寺口・鍋嶋	39,840	4	159,360	159,360	0
		瀬川	52,140	1	52,140	52,140	0
小計					355,680	355,680 ①-1	0

宿泊料	7/10 1泊朝食付き	15,000	5	75,000	65,500	9,500
	7/11 1泊朝食付き	11,890	5	59,450	59,450	0
小計				134,450	124,950 ②-1	9,500

国内取扱手数料	1,100	5	5,500	5,500	0	
小計			5,500	5,500 ③	0	
合 計				495,630	(ア) 486,130 (①-1)+(②-1)+③	9,500
					495,630	

※ 宿泊費：1泊12,100円を政務活動費対象とする。

※ 食事代：朝食 1,000円 //

【政務活動費の手引きより】

領 収 証

No. 31450

富山県議会議員選挙
文教公安部会

殿

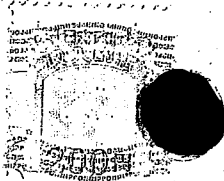
2024年 7月 22日

¥ 495,630-

(税込)

但し 県外（福岡・熊本）視察費は

上記の金額正に領収致しました



ニュー・サービス・レベル
☐本社 富山市奥田新町4番1号（ボルファートとやま）
TEL (076) 431-2070 FAX (076) 431-2735
☐ファボーレ店 ☐南砺支店 ☐アルプラザ小杉店
☐名古屋支店 ☐金沢営業所



930-8501
富山県富山市新総曲輪1番7号

No. 00521125-01
DATE: 2024年07月22日
PAGE: 1

No.1

自由民主党 富山県議会議員会
政務調査会 文教公安部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第818号

(株)ニュージャパントラベル

本社

登録番号: T5230001002807
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ポルファートとやま

TEL: 076-431-5244

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

金額

□出発日	2024年07月10日 (水)	(A00001)
□ツアー名	自民党富山県議会議員会政務調査会 文教公安部会	
□明細		
八嶋 浩久 様	ヤマ ヒロシ 様	
航空券代		
富山/羽田/福岡 ANA312+245 スーパースター	(¥35,080 X 1)	¥35,080
熊本/羽田/富山 ANA648+321 スーパースター	(¥39,840 X 1)	¥39,840
JTB/MySTYLE		
7/10ホテルソルトリニティ博多	(¥15,000 X 1)	¥15,000
7/11ホテル熊本ベッセルホテル	(¥11,890 X 1)	¥11,890
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
瀬川 侑希 様	セウキ ユキ 様	
航空券代		
富山/羽田/福岡 ANA312+245 スーパースター	(¥35,080 X 1)	¥35,080
熊本/羽田/富山 ANA2416+319 スーパースター	(¥52,140 X 1)	¥52,140
JTB/MySTYLE		
7/10ホテルソルトリニティ博多	(¥15,000 X 1)	¥15,000
7/11ホテル熊本ベッセルホテル	(¥11,890 X 1)	¥11,890
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
川島 国 様	カワシマ クニ 様	
航空券代		
富山/羽田/福岡 ANA312+245 スーパースター	(¥35,080 X 1)	¥35,080
熊本/羽田/富山 ANA648+321 スーパースター	(¥39,840 X 1)	¥39,840
JTB/MySTYLE		
7/10ホテルソルトリニティ博多	(¥15,000 X 1)	¥15,000
7/11ホテル熊本ベッセルホテル	(¥11,890 X 1)	¥11,890
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
寺口 智之 様	テラグチ トモユキ 様	
航空券代		
名古屋小牧空港/福岡 空港 FDA303JAL4403	(¥19,470 X 1)	¥19,470
航空券代		
熊本/羽田/富山 ANA648+321 スーパースター	(¥39,840 X 1)	¥39,840

お支払いは弊社下記銀行口座へ

8月2日 までにお振込願います。

ご請求額	*****
ご入金額	*****
今回ご請求額	*****
担当者	

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: (株)ニュージャパントラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

930-8501
富山県富山市新総曲輪1番7号

No. 00521125-01
DATE: 2024年07月22日
PAGE: 2

自由民主党 富山県議会議員会
政務調査会 文教公安部会 御中

TEL: 076-431-5244

観光庁長官登録旅行業 第818号
(株)ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T5230001002897
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ポルファートとやま

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

金額

JTB/MySTYLE			
7/10ホテルリソルトリニティ博多	(	¥15,000 X 1)	¥15,000
7/11レフ熊本ベッセルホテル	(	¥11,890 X 1)	¥11,890
国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)	¥1,100
鍋嶋 慎一郎 様	ナベシマ シンイチロウ 様		
航空券代			
名古屋小牧空港/福岡 空港 FDA303JAL4403	(	¥19,470 X 1)	¥19,470
航空券代			
熊本/羽田/富山 ANA648+321 スーパーバリュー-21	(	¥39,840 X 1)	¥39,840
JTB/MySTYLE			
7/10ホテルリソルトリニティ博多	(	¥15,000 X 1)	¥15,000
7/11レフ熊本ベッセルホテル	(	¥11,890 X 1)	¥11,890
国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)	¥1,100
【税込金額合計】		【内消費税額合計】	
¥495,630		¥45,057	
消費税10%対象	¥495,630	(内消費税)	¥45,057

お支払いは弊社下記銀行口座へ

8月2日 までにお振込願います。

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: (株)ニュージャパントラベル

ご請求額	¥495,630
ご入金額	¥0
今回ご請求額	¥495,630
担当者	

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

武田議員 (1名)

【航空券代・宿泊代】

項目	内容		単価	数	金額
航空券代	小松→福岡	武田	20,910	1	20,910
	熊本→羽田→小松	武田	39,740	1	39,740
小計					60,650

政務活動費	個人負担
20,910	0
39,740	0
60,650 ①-2	0

宿泊料	7/10 1泊朝食付き	15,500	1	15,500
	7/11 1泊朝食付き	13,100	1	13,100
小計				28,600

13,100	2,400
13,100	0
26,200 ②-2	2,400

合 計	89,250
-----	--------

86,850 (①-2)+(②-2)	2,400
-----------------------	-------

※ 宿泊代：1泊 12,100円を政務活動費対象とする

※ 食事代：朝食 1,000円 //

【政務活動費の手引きより】

領 収 証

No.

武田 慎一

様

令和 6年 7月 17日

金額

¥ 89,250

航空券 7/10 小松福岡 20910円、7/10 リゾートホテル 15500円
 但し 7/12 熊本羽田小松 39740円、7/11 レストラン 13100円

上記の金額正に領収致しました

内 訳	
税 率	税抜金額
10%	消費税額 8,136円
8%	消費税額 8,114円

株式会社 第一ツアーズ

〒939-1635 富山県南砺市福光7061番地2
 TEL 0763-52-6381 FAX 0763-52-6375
 E-mail: ftb@muse.ocn.ne.jp
 登録番号: T5230001008741

係 印

金額の訂正 係印無きもの無効

【Ⅲ】 共通

【レンタカー・有料道・ガソリン・駐車場・食事】

項目	内 訳		金額
レンタカー利用料	7/10 ～ 7/12	74,866	74,866 ④
有料道	7/11 ～千代	630	3,260 ⑤
	7/11 大宰府～熊本	2,630	
ガソリン代	@177円×43.36 L	7,675	7,675 ⑥
駐車場	A 小松空港（武田）	1,500	5,000 ⑦
	B 7/11 昼食時	600	
	C 7/10 ホテル	1,600	
	D 7/11 ホテル	1,300	
食事代（※1）	昼食（7/11） 6名	9,000	40,500 ⑧
	昼食（7/12） 5名（※2）	7,500	
	夕食（7/10） 6名	12,000	
	夕食（7/11） 6名	12,000	
合 計			131,301 (ウ)

※1 昼食：1,500円、夕食：2,000円を政務活動費対象とする。

【政務活動費の手引きより】

※2 瀬川議員 7/12 午前の視察後、離脱（→富山）

④



2024/07/12 10:10
 貨渡伝票番号 PRE024G10461
 (帰着店舗) 熊本空港
 担当 [REDACTED]
 TEL 096 -287 -135
 FAX 0962 -89 -242
 (出発店舗) 福岡空港
 担当 [REDACTED]

(商品)
WEB専用) 会員セルフ
借受人
寺口 智之
No. 1A828331

車両	福岡 3017	9685
	E52	IIク*ラント* 250HSS
出発時メータ		2,594km
帰着時メータ		2,852km
実走行メータ		258km
貸渡予定期間	2024/07/10	10:50~
	2024/07/12	17:00
貸渡契約期間	2024/07/10	10:50~
	2024/07/12	16:35

貸渡形態 03D クラス W6
割引
補償プラン フルサポートプラン
運転者 テラゲトモト 様

基本料金	42,560
乗捨料金	18,000
補償プラン料金	7,500
料金計	68,060
消費税	6,806
出発時料金計	¥74,866

総使用料金	68,060
消費税	6,806

10%対象額	74,866
内、10%税	6,806
非不課税対象額	0

ご利用金額 ￥74,866

ご請求額

貸渡人 株式会社日産カーレンタルソリューション
登録番号：T4040001013464
〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号

但し、日産シノタカーの御利用料金として上記正に領収致しました。

日産シノタカーをご利用賜りありがとうございます。又のご利用をお待ちしております。領収金額には消費税が含まれていますが、NOC（ノンオペレシヨウチャージ）等、一部非課税品目があります。クーポン券ご利用の場合は追加料金のご精算のみ領収証を発行しております。また、ポイントカードは割引券扱いとなりますので領収証は発行いたしません。

74, 86-

証 收 領 樣

發行店舖 熊本空港
TEL 096 - 287 - 1355

No. P4C2-045710-01
伝票No PRE024G10461

2024年 7月12日(金)

領收印

納出申告紙印
濟認承署務稅
中兵横につに
付

10%対象額	¥74,866
内、10%税	¥6,800
非課税対象額	¥0
Webクレジット	¥74,866
現金	¥0
(ポイント等)	¥0

取扱者	
-----	--

貸渡人 株式会社日産カー・レンタルソリューション
登録番号：T40-40001013464
〒220-8686 神奈川県横浜市中区高島一丁目

【有料道利用料】

5

ETC利用照会サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
 ※本ご利用明細書PDFは、ETC利用照会サービスにて出力されたもので、一度に500件まで出力できます。
 500件を超える場合は複数回に分けて出力してください。
 ※2019年10月1日以降の通行料金は消費税率10%対象です。
 詳しいサービス内容はETC利用照会サービスウェブサイト
[\(https://www.etc-meisai.jp/\)](https://www.etc-meisai.jp/)にてご確認ください。

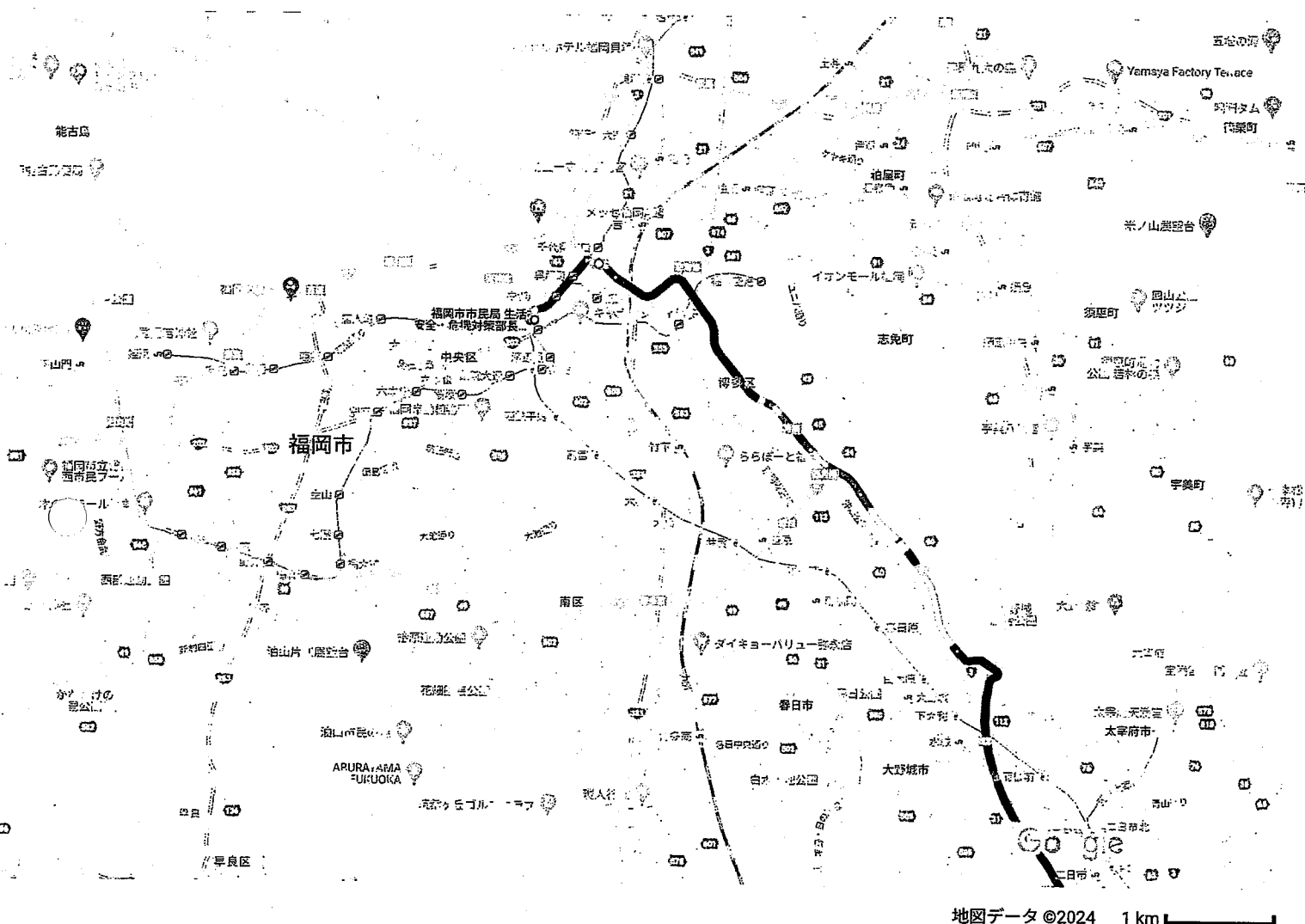
合計金額

支払い総額	¥3,260
内訳 還元額適用金額	¥0
後納利用金額	¥3,260

利用年月日 時分 利用IC(自)	利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	還元額適用料金 後納料金	車種 車両番号 ETCカード番号	備考
24/07/11 16:11 千代		630	0 630	1 9685 *****47690565	確認中
24/07/11 16:20 太宰府	24/07/11 17:23 熊本	2,630	0 2,630	1 9685 *****47690565	確認中

ご利用ありがとうございます。 利用証明書  都市高速 URBAN EXPRESSWAY 料金所(自) 料金所(至) 千代 24年 7月11日 16時11分 通行料金 ¥630- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 ※通行料金は確定していません。 取扱番号 A04407-116113-356625 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。	ご利用ありがとうございます。 利用証明書  NEXCO 西日本 料金所(自) 太宰府 料金所(至) 熊本 24年 7月11日 17時23分 通行料金 ¥2,630- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 ※通行料金は確定していません。 取扱番号 A04407-116176-451222 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。
--	---





福岡市市民局 生活安全・危機対策部長暴力追放相談センター
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目8-1

このルートには有料区間が含まれます。

レフ熊本 by
ベッセルホテル

明治通りと千代から21の福岡都市高速環状線/福岡高速環状線/Cに入る

9分 (2.4 km)

↑ 1. 北方向にふれあい通りを進む

↗ 2. 福岡市役所西 (交差点) を右折して 福博であい通りに入る

↖ 3. 福岡市役所前 (交差点) を左折して 市役所通りに入る

120 m

料金一覧 福岡都市高速・北九州都市高速

車種区分については [こちらから](#)

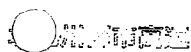
福岡都市高速

料金種別	区間	時間帯	車種区分	現金料金	ETC料金
現金	全線	終日	全 日	630円	1,260円
ETC	全線	7時～22時	平 日	630円	1,260円
			土 曜	590円	1,190円
			日祝日	560円	1,130円
		22時～翌7時	全 日	560円	1,130円
	特定 区間	7時～22時	平 日	500円	1,000円
			土 曜	470円	950円
			日祝日	450円	900円
		22時～翌7時	全 日	450円	900円

※特定区間

福岡IC・粕屋・多の津・松島の各入口から貝塚出口までの利用及び貝塚入口からの利用

※九州道から乗り入れる太宰府IC・福岡ICでは、NEXCOの通行料金と福岡都市高速の通行料金を同時に収受するため、クレジットカードのご利用が可能です。（他の料金所ではクレジットカードのご利用はできません。）



料金種別	区間	時間帯	車種区分	現金料金	ETC料金
現金	全線	終日	全 日	520円	1,050円
ETC	全線	7時～22時	平 日	520円	1,050円
			土 曜	510円	1,000円
			日祝日	480円	950円
		22時～翌7時	平 日	500円	950円
			土 曜	500円	950円
			日祝日	480円	950円

※九州道から乗り入れる門司IC・馬場山では、NEXCOの通行料金と北九州都市高速の通行料金を同時に収受するため、クレジットカードのご利用が可能です。ただし、馬場山料金所の一般道からの入口では、クレジットカードのご利用はできません。（他の料金所ではクレジットカードのご利用はできません。）

料金一覧

料金一覧

[福岡都市高速](#)
[北九州都市高速](#)

各種割引

[ETC](#)
[障害者割引](#)

車種区分一覧

[車種区分](#)
[けん引車両](#)

不正通行

[不正通行への取り組み](#)
[車両通行方法の定め](#)

不正通行は、法律により罰せられます

料金のしくみ

お知らせ

【ガソリン代】 ⑥

【駐車場】 ⑦

<武田議員:小松空港> A

(一財) 空港振興・環境整備支援機構
小松空港駐車場
登録番号 T1011105005394
TEL 0761-24-5690

領収証

精算機 #05 A 精算No.000243
発券機 #12 発券No.004368
入庫時刻 2024年 7月10日(水) 07:49
出庫時刻 2024年 7月12日(金) 21:53
駐車時間 2日 14:04
駐車料金 A料金 1,500円
=====

合 計 1,500円
(内税10%対象額 1,500円)
現金領収額 1,500円
お預り 10,000円
お釣り 8,500円
またのご利用をお待ちしております。

いつもありがとうございます
ございます

領 収 書

給油 2024年07月12日(金)16:25
010000

様 M
6-895809-00017-000 9542-1 1
4-現金フ
車番:0001 失火番:0001

*ガソリン ¥7,675
N03 43.36L/リ @177.00
(内消費税 ¥53.80 ¥2,333)

小 計 ¥7,675

合 計 ¥7,675
(内消費税等 ¥698)
(10%対象金額 ¥7,675
内消費税等 ¥698)

商品欄 *内税商品 #非課税商品

熊本空港給油施設(株)熊本空港SS
TEL (096)- 232-3281
事業者番号 T4330001009152

2024/07/12 8594 .NO:3289
SC:8958092-1 係員: [REDACTED]

<7/10 昼食時> B

冷泉町パーク4

(株) 福住 適用税率10%
T4290001010081

《領収書》

[No. 8]
24年07月10日12:08 --07月10日13:25
駐車料金 600円

合 計 600円

お預り 600円
お 釣 0円
NO.005380

A+B+C+D

5,000 円

<7/10 ホテル> C

RESOL HOTELS

ご利用明細書

NO. 076032 thk0024 24/07/10 16:26
[MD]

部屋No. 525

ご利用期間 2024/07/10~2024/07/11

ヤシマ ヒロヒサ 様

ご請求額 1,600 円

ご入金額 1,600円 (現金)

◆ご利用明細◆

07/10 駐車場 1,600 円
(内消費税 145 円)

合計 1,600 円

10%対象 1,600 円

(内消費税 145 円)

※印がついている商品は軽減税率対象となります。

RESOLホテル&リゾート

ホテルリソルトリニティ博多

福岡県福岡市博多区中洲4-4-10

TEL: 092-282-9269

登録番号 T4011101045193

領収書

NO. 076032 thk0024 24/07/10 16:26

ヤシマ ヒロヒサ 様

合計 1,600 円

10%対象 1,600 円

(内消費税 145 円)

ご利用期間 2024/07/10~2024/07/11

上記金額を領収致しました。

RESOLホテル&リゾート

ホテルリソルトリニティ博多

福岡県福岡市博多区中洲4-4-10

TEL: 092-282-9269

登録番号 T4011101045193



駐車場伝票 (Parking Lot Slip)

ROOM NO.

525

ご宿泊者名

ヤシマ ヒロヒサ 様

レーン (No.)

青空 (No.)

7

入庫日時 (Time)

16:16

備考 (Remark)

駐車場料金 (Parking fee)

泊 1,600 円

時間外料金 (Overtime fee)

時間 円

合計 円

◎ 駐車料金のご精算は13階フロントでお願いします

◎ 入庫・出庫の際には必ず伝票をスタッフにご提示ください

◎ 駐車場のご利用時間は15:00~翌日11:00迄となります

◎ 早着・延長は1時間300円の追加で承ります

◎ Please pay at the front desk on the 13th floor

RESOL ホテルリソルトリニティ博多
リソルトグループ

< 7/11 ホテル > D

請求書
BILL

REF
VESSEL HOTELS

レフ熊本 by ベッセルホテルズ

REF Kumamoto by VESSEL HOTELS
〒860-0803 登録番号 T6240001033853
熊本県熊本市中央区新市街7番2号
7-2, Shinshigai, Chuo-ku, Kumamoto, Kumamoto
TEL 096-328-7777 FAX 096-328-7778

Name お名前
ヤシマ 様

No.403328-DP

ROOM NO. お部屋番号 906	PERSON. 人数 1	ARRIVAL DATE. ご到着日 2024/07/11	DEPARTURE DATE. ご出発日 2024/07/12
-----------------------	-----------------	----------------------------------	------------------------------------

DATE 日付	ROOM NO. お部屋番号	EXPLANATION ご明細	CHARGES ご料金	CREDIT お支払等	BALANCE 残高
24/07/11	906	新市街パーキングサービス券	1,300		1,300
		10%対象 消費税	¥1,300 ¥118		
TOTAL AMOUNT ご利用金額			1,300	0	1,300

宛先: RKT01PC01D 18:25:31
担当: 結方 登RKT

CASH

(ご料金合計には消費税 ¥118 を含みます。)
※印がついている商品は軽減税率対象となります。

ご署名

SIGNATURE

切り取り線

領収書
RECEIPT

No.403328-DP

日付: 2024/07/11

REF
VESSEL HOTELS

レフ熊本 by ベッセルホテルズ

REF Kumamoto by VESSEL HOTELS

〒860-0803 登録番号 T6240001033853
熊本県熊本市中央区新市街7番2号
7-2, Shinshigai, Chuo-ku, Kumamoto, Kumamoto
TEL 096-328-7777 FAX 096-328-7778
株式会社ベッセルホテル開発 広島県福山市南本庄三丁目4番

領収書名 ヤシマ 様

ご請求額 AMOUNT DUE	¥1,300-
内消費税 TAX	¥118

収
入
印
紙

10%対象
消費税

¥1,300
¥118

現金	CASH
クレジット	CREDIT

税抜金額5,000円以上は、収入
貼付 クレジットご利用は印
別表第1第17号文書に非該
ため印紙税は非課税です。

但し

担当者
CLERK

県外・海外 政務活動報告書

会派名 自由民主党富山県議会議員会 文教公安部会

議員名 武田慎一 川島 国 八嶋浩久 瀬川侑希 鍋嶋慎一郎 寺口智之

整理番号	548
活動名称	文教公安部会 視察研修
目的	・富山県においても、設立が検討されている夜間中学校や、不登校生徒の支援に特化した高校、また全国初のマンガ学科を設置し、志願者数を倍増させた公立高校などを視察し、県立高校のあるべき姿について考える。 ・暴力追放運動推進センターにて、暴力団対策や県内においても被害の大きい詐欺への対策について考える。
日程	令和 6年 7月 10(水)～12日(金)
場所 (国名・都市名、施設名、訪問先等)	福岡県 福岡市 福岡市立福岡きぼう中学校、学校法人立花高等学校 福岡市役所、(公財)福岡県暴力追放運動推進センター 熊本県 熊本市 熊本県庁 高森町 熊本県立高森高等学校
相手方等 主催者、対応者、参加者、同行者等	<対応> 福岡市立福岡きぼう中学校 内田久徳校長、町田隆久教頭 学校法人立花高等学校 水落清十郎理事長、齋藤真人校長、片山裕一副校長、延憲治郎教育アドバイザー 福岡市役所 永田朗 福岡市教育委員会 指導部 教育ICT推進課長、兒島昌臣 福岡市議会事務局 秘書課 総務秘書課長、堤聡 福岡市教育委員会 指導部 中学校教育課 第2係長 (公財)福岡県暴力追放運動推進センター 安恒和人 公益財団法人福岡県暴力追放運動推進センター 事務局長、尾上芳信 公益財団法人 福岡県暴力追放運動推進センター 専務理事 熊本県庁 永田健吾 熊本県教育庁県立高教育局 高校教育課 高校魅力推進室 室長 小野龍太郎 熊本県教育庁 県立学校教育局 高校教育課 高校魅力化推進室 主事 帆足俊文 熊本県教育庁教育総務局文化課 課長補佐、坂井田瑞志郎 熊本県教育庁教育総務局文化課 文化財活用反 主管 熊本県立高森高等学校 草原俊明 熊本県立高森高等学校 校長、加藤伸一 同教頭、田上伸也 同主事事務長
行程・活動内容	別紙にて
※日帰りの政務活動を含む。	

文教公安部会 7月10日～12日視察

寺口智之

<10日>

・福岡市立福岡きほう中学校

担当：内田久徳校長、町田隆久教頭

九州地域唯一の公立夜間中学校（民間では福岡市に27年前からある）として、福岡市教育センター内に設置され3年目を迎えている。45名が在籍しているが、需要が大きいということで、九州でみるとR6に5か所（北九州市、大牟田市、佐賀県、熊本県、宮崎市）R7に2か所（鹿児島県、佐世保市）R8に1か所（大分県）開校予定とのこと。

高齢者や不登校経験者、外国籍生徒などが在籍し、最大6年間在学でき、授業料や教科書は無料。

10代は7名20代が8名30代は11名40代が7名50代は2名60代が2名70代は7名で、外国籍の方は2割程度在学している。

○開校後の成果

<生徒>

・授業で学びたいという気持ちが出た。行事等で成功体験を重ね、自尊感情が向上。不登校の学びなおし。

<教師>

- ・生徒ファーストの学校文化。雰囲気、考え方を身につけることが出来た。
- ・生徒の状況に応じた柔軟な対応や同じ目線での支援に取り組むことが出来た。

○見えてきた課題

<生徒>

・仕事や家庭の都合により、登校が不安定→家庭訪問を実施。集団や人間関係に慣れるのに時間が必要

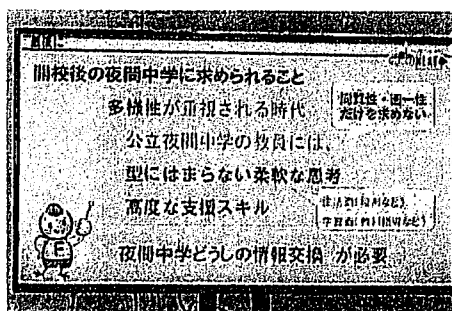
<学習>

・出席者が安定しないため、授業直前で登校状況に合わせた授業の組み立てが必要

○求める教師像

- ・生徒に寄り添い、柔軟性をもって対応する。
- ・型にはまらない柔軟な思考
- ・高齢の方や、特別な支援が必要な方もいることを踏まえ、昼間の学校と違うということを認識する。
- ・今後は夜間中学同士の情報交換が必要
- ・不登校特例校＝学びの多様な学校がR7に同じビルの2階に開校 今後は連携も模索したい。
- ・様々な生徒に対して様々な対応が必要
- ・高度な支援スキル

富山県でも設置検討の動きがあり、10月には第1回の協議会が県教委主催で開催されたとのこと。来年1月にも協議会を開くそうなので、ニーズをひろいあげ、学びの保証に向けた取組みを推進してほしい。



・学校法人 立花高等学校

担当：水落清十郎理事長、齋藤真人校長、片山裕一副校長、延憲治郎教育アドバイザー

不登校生徒の自立支援に力を入れており、小学校や中学校時代に不登校を経験した生徒が学年定員 150 名の中の 8 割を占める私立の高等学校を視察。

<沿革>

1957 年開校 1970 年代に全国から中途退学者受入れ実施 2003 年全日制・単位制導入 2021 年チーム担任制導入

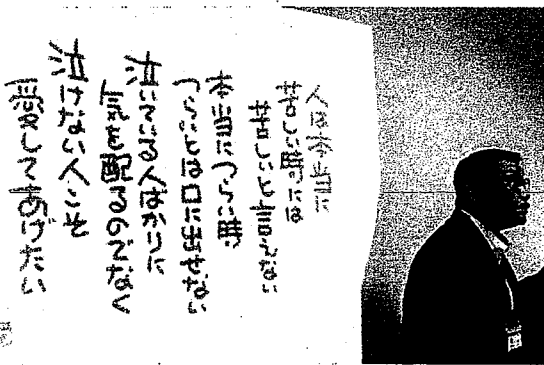
<現状>

在校生 528 名（定員 450 名）だが、通信制で 4 年生 5 年生がいる。小学校、中学校での不登校経験者は 8 割。母子家庭 31.5% 退学者 20%内訳は経済的理由 5 進路変更 8 登校困難 7）校内に（株）「パイルアップたちばな」として就労 A 型事業を展開、校内学食と博多区役所にて業務。施設内にフリースクールを開所。

<特色>

「できないことを嘆くより できていることを認め合う」これが学校として一番大切にしている言葉。不登校生徒の自立支援を目指している。不登校が今後ますます増加すると考え、どのように大人がサポートできるのか、大人の固定した価値観を壊せるのかという意味において大切な考え方と認識。

校長の、生徒を認め真摯に向き合う決意を持ったやさしさに胸を打たれた。



・福岡市役所（福岡市教育委員会、）

担当：永田朗 福岡市教育委員会 指導部 教育 ICT 推進課長、兒島昌臣 福岡市議会事務局 秘書課 総務秘書課長、堤聡 福岡市教育委員会 指導部 中学校教育課 第 2 係長

県立高等学校あり方検討会の提言「県立高等学校のあり方と今後の方向性について」の提言を受けて取り組む、魅力ある学校づくりに向けた取組みにおいて、教育 DX に取り組む福岡市教育委員会を視察。

DX が進まない行政の中でもさらに教育の DX は進んでいない現状がある。福岡市は児童生徒数が 127,000 人(R6.5 月)。社会の大きな変化の中において、教育も変わる必要があると認識されてきていた。またタブレット端末の切替えや学習推進の観点からデジタル化、教育 DX への取り組みは急務とされた。

そこで福岡市では、「ダッシュボード」により日々の学校・子どもの状態を可視化することに取り組んだ。これにより

・教師は、子どものきめ細やかな支援が可能に。・子どもは、自分に合った学びをすることが可能に。

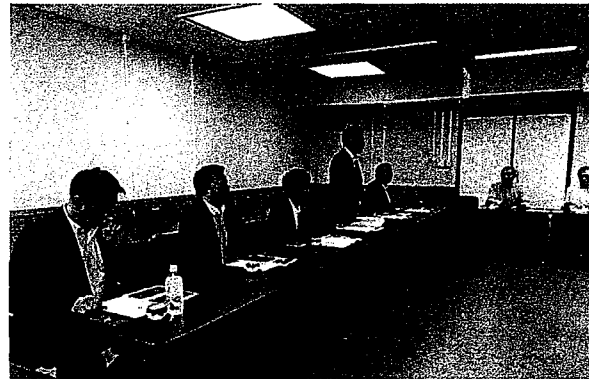
・保護者は、子どもの学校での様子を知ることが可能に。なることを目指した。

また「分析システム」により蓄積されたデータを基に変化の要因を分析し、自ら問題を発見し、学習を調整しながら学ぶ子供を支援するシステムの構築を進めてきた。

支出額としてはR4からこれまでのおおよそ1億円とのことで、これまでの試行データの検証とともにプロトタイプを構築し、令和7年度からは本番運用を目指すとのことである。

福岡市では将来的にこのシステムを全校運用し、他の市町村での活用も目指しながら進めていくこととしている。

教育をとりまく環境は、不登校児童生徒の拡大に、いじめ件数も増大、教員の志望者減少や休職教員の増加など、極めて厳しい現状がある。わが県においても同様な課題がある中で、DXの推進による教育課題への取組みは、一刻の遅滞もなく進めるべきテーマであると感じた。



・(公財)福岡市暴力追放運動推進センター

担当：安恒和人 公益財団法人福岡県暴力追放運動推進センター 事務局長、尾上芳信 公益財団法人福岡県暴力追放運動推進センター 専務理事

暴力団員による不当な行為の防止と、これによる被害の救済に寄与することを目的として設置された同法人に伺い、現状について話を聞いた。

同センターの事業内容は、①広報活動（最も力を入れている活動とのことであり、暴力団排除の機運を盛り下げぬように意識して活動しているとのこと。）、②少年を暴力団から守るための活動（講習などを通して、入り口の対策を実施している）、③離脱者の就労支援活動（離脱した組員が働ける環境を作り、また協賛企業制度や雇用給付金制度の設置、離脱者の身分保障をするなどして、出口の確保を実施している）。④暴力団に関する相談活動（ほとんどは企業からの属性照会）などである。

お話を伺った尾上専務理事は、福岡県警のOBであり、全国で唯一「特定危険指定暴力団」に指定されている工藤会の野村総裁、田上会長の逮捕を指揮し、工藤会本部事務所の撤去に関わるなど壊滅作戦の指揮をされた方であり、今現在も暴力団からの報復の対処するための身辺警護が24時間実施されているとのこと。

暴力団組織においてトップの関与、責任を問うことが極めて難しい中で、証言から立証、誰もが無理だと思っていた中で野村総裁への死刑判決、田上会長への無期懲役の判決へと導いた、その当時のリアルな状況を具体的に伺い、暴力団やさらに今は半グレなどが犯罪に暗躍する中で、暴力に対抗する決意を実感することができた。



< 12日 >

・熊本県庁(高校魅力化の取組み) / 福岡県教育委員会(被災文化財の復旧への取組み)

担当：永田健吾 熊本県教育庁県立高教育局 高校教育課 高校魅力推進室 室長、小野龍太郎 熊本県教育庁 県立学校教育局 高校教育課 高校魅力化推進室 主事

帆足俊文 熊本県教育庁教育総務局文化課 課長補佐、坂井田瑞志郎 熊本県教育庁教育総務局文化課 文化財活用反 主管

<熊本県立高校魅力化の取組みについて>「県立高校魅力化きらめきプラン」(R3～)

熊本県では H19～H30 の期間高校の再編整備ということで 61 あった高校を 50 校に統廃合を進め、8 つの学区を 3 つに見直しと実施したが、その結果として熊本市以外での定員割れが進行してしまった。

生徒数は R9 に 16,000 人、15 年後には 12,000 人程度と見込まれる中で、R3～6 の 4 年間は再編統合を行わず、魅力化に注力することとした。その中において知事は、地域と話しをして進めようというスタンスだとのことである。魅力化の中身については、①各学校の強みや特色を生かした取組みを重点的に進める「熊本スーパーハイスクール(KSH)構想」②特色ある学科等の設置・検討③高校間連携の推進、が主な取組みである。

① では、魅力向上のための情報発信(HP や SNS を駆使)、KSH 全体発表会「熊本学びの祭典」の実施

② では、全国初となるマンガ学科の設置や、国際バカロレア導入への取組み、CG 系列の学びの導入

③ では、連携推進のために県立高校 One Team プロジェクトとして、複数の高校で連携して学びを推進

取組みを伺い、熊本県で早くから再編と配合に取り組んだこと、生徒数はわが県の 2 倍以上であることを鑑みれば、50 校という数は運営面からは妥当な数字と見ることができる。

そういった中で、高校の魅力化に取り組むということは、しっかり注力して取り組むことが出来るのだろうと推察される。中学生の進路選択のための広報活動においても素晴らしい冊子が制作され、県立高校の詳細や取組みを紹介する「県立高校検索ガイド(HP)」には毎日 1,000 件のアクセスがあるとのこと。

また「学びの祭典」は R6 年 12 月が 3 回目の実施となり、“全て”の県立高校 50 校が参加し、日ごろの取組みや成果を発表する場となっている。富山県でも、県と富山市、富大の協力おいて実施している「とやま探求フォーラム」があるが、熊本においては全ての高校が参加し、進学校は 2 年生が、また職業系の高校においては 3 年生が集大成の場として参加しているとのことであり(参加者約 3,000 人)、参考になる部分が多いのではないかと感じた。

そのほかにも、定員割れしていた応募が、倍率 2 倍近くに跳ね上がったマンガ学科の設置や、バカロレア導入への取組みなど、総じてわが県の先を進んでいる熊本の高校魅力化の取組み、わが県において取り入

れるべき点が多いと感じる視察であった。

<熊本地震被災文化財復旧への取組みについて>

平成 28 年 4 月 14 日の熊本地震により、熊本城や阿蘇神社をはじめとする国指定文化財から、歴史的価値のある未指定の文化財まで数多くの文化財が被災した。(指定等文化財件数は 687 件)

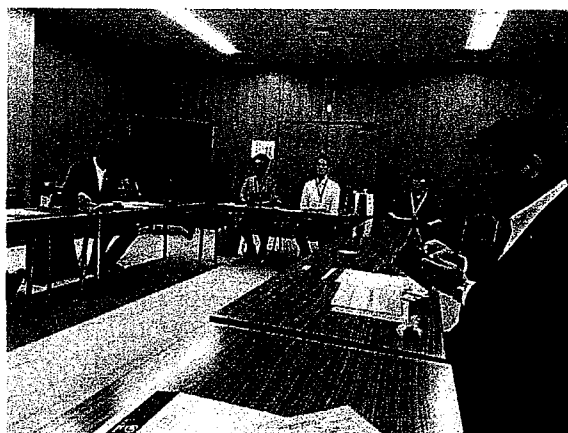
同年 5 月には経済界や熊本にゆかりのある方々による募金活動が本格化し、平成 28 年 7 月に「熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援委員会」(委員長; 甲斐隆博熊本経済同友会代表幹事)が発足、熊本県ではこれを受けて 10 月に寄付金を財源にした「熊本地震被災文化財等復旧復興基金(文化財基金)」を設置した。

平成 29 年 2 月から、有識者による配分委員会で基金による支援内容を審議し、歴史的建造物への支援を実施した。令和 6 年 3 月末現在において、寄付増額は 45.14 億円、寄付者合計は 1,168 件に上る。

熊本の基金制度の話を伺い、素晴らしいと感じたのは、指定文化財のみならず、未指定文化財においても、歴史的価値があると認めた建造物や甲冑や仏・神像、石造物等への動産文化財にも支援の手を差し伸べている点である。

方法としては、専門家からなる検討委員会を設置し補助対象を選定し、原則 1/2 補助制度を設けている。またさらには、地震から時間がたつに際して、忘れ去るのを防ぐためにも出前授業やパネル展示棟を実施し、文化財の復旧の様子を伝え、保護の必要性を広める取り組みを実施しているとのことである。

わが県では基金を組む必要はないとの判断がなされているが、文化財の復興に関しては進んでいないし、ましてや文化財に指定されていない神社や仏閣、動産文化財の復旧となると手が付けられていない部分が多いと認識している。今から基金を組むのは難しいところであろうが、文化財の復旧に向けた取組みについては熟考の上何らかの支援体制を進めてほしいと感じた。



・熊本県立高森高等学校

担当: 草原俊明 熊本県立高森高等学校 校長、加藤伸一 同教頭、田上伸也 同主事事務長

全国の公立高校で唯一のマンガ学科が設置されている高森高等学校を視察し、話を伺った。

県立高森高校は県北部の高森町唯一の高校であり S 46 年が生徒数のピークで 1 学年 5 学級だったものの、平

成 17 年からは 1 学年 2 学級となり、それも 80 名の定員に対して 20 名から 46 名の入学という状況であった。

熊本県が取り組む「魅力ある県立高校づくり」の一環として令和 5 年に「普通科グローバル探求コース」と「マンガ学科」の 2 学級とし、大きな話題とともに募集定員を大幅に超える応募を実現した。

〔マンガ学科新設の動きについて〕

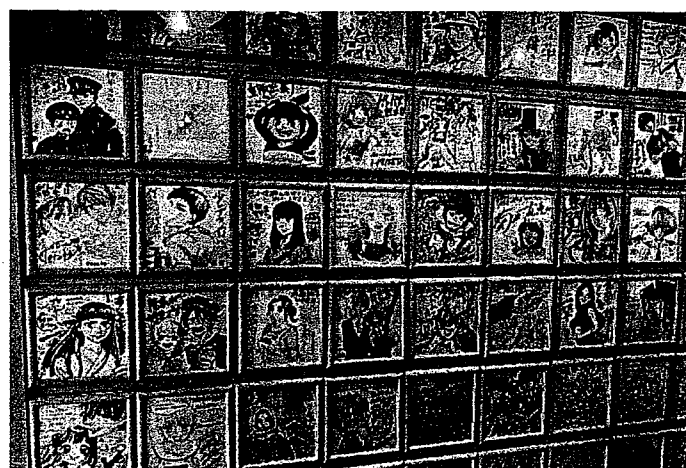
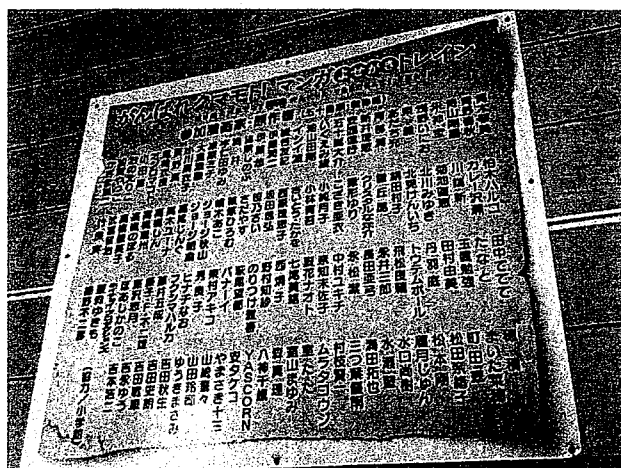
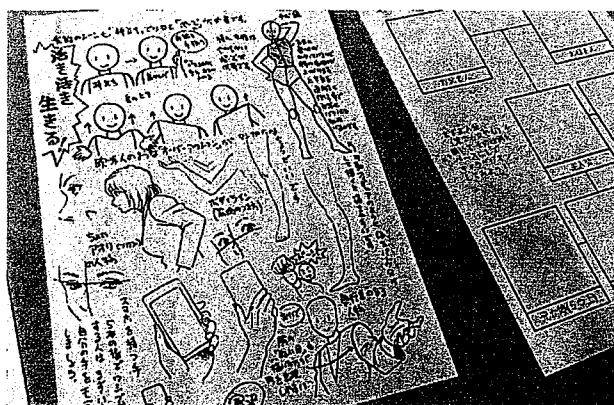
- ・ 2016 年の熊本地震からの復興プロジェクトとして、人気漫画「ONE PIECE」の尾田栄一郎さんなど多くのマンガ家が熊本出身であることからマンガ出版社の(株)コアミックスを誘致し、数々の復興イベントなどを実施したこと。
- ・ 高森町が漫画クリエイターの育成・交流をはじめとしたエンタメ業界の人材育成拠点を形成することでの地域振興を目標とする「エンタメ業界と連携したまちづくり事業」を始めたこと。
- ・ 2020 年に(株)コアミックスが高森町に第二本社として(株)熊本コアミックスを開設したこと。

等の動きを見ながら、令和 3 年 9 月に高森高校と県教委・高森町と(株)コアミックスの 4 者協定が締結され、高森高校の魅力向上に関する動きの中でのマンガ学科の新設に至った。

令和 5 年に入学した 40 名の生徒のうち管内の生徒は 5 名で、それ以外の生徒のうち 11 名は県外からの入学で、高森町では町営の寮を整備し通学費の支援なども実施している。

わが県で進められている高校再編において、県教委から数値目標が示され、目指す高校の姿もおぼろげに示された中ではあるが、こういったマンガ学科などという取り組みは地域や企業からの強烈なアプローチがあって初めて発想が生まれてくるものであると考えられる。富山県にとってマンガ学科が必要かということではないが、富山にとってふさわしく、また地域のみならず県内のほかの地域や県外からも通いたくなる魅力的な高校というものが必ずあるはずであり、またそういった高校を設置することはこれからの件の教育にとって必ず必要なことと認識している。

富山県教委は様々な意見を伺うという姿勢を示している中で、ぜひとも地域や企業の意見も収集し、「魅力ある学びが得られる高校」づくりをすすめて欲しいと切に願っている。



令和6年 自由民主党 富山県議会議員会 文教公安部会

県外視察（福岡・熊本）視察報告及び所感

日 程：令和6年 7月10日（水）～12日（金） ※2泊

自由民主党富山県議会議員会

八 嶋 浩 久

① 福岡市立福岡きぼう中学校

内田久徳校長先生より、歓迎の挨拶と夜間中学校の開校までの経緯を説明いただいた。その後、町田隆久教頭先生より、学校概要全般の説明を受けました。現在45名の生徒が在籍しており、内2割程度、外国籍（アメリカ・アジア）の生徒が学んでいるなど、生徒の構成（年齢層・国籍・生徒数の推移）を教えてもらった。関東の実績校では6～7割程度が外国籍の生徒という話もあり、福岡市では、外国籍の方々にはまだ認知度が上がっていない状況、夜間中学を知らない外国人が多いという印象を受けた。そのほか、授業のコマ数・教員含むスタッフ体制・夜間中学の周知方法（You Tube など）・運営の工夫（授業の録画・オンデマンド・担任3人制など）開校からの経験を積み重ねてはいるが、現在も改善途上ということであった。福岡市として対応しているが、周辺市町村でも同じようなニーズもあり、福岡県との棲み分けも課題があると教えていただきました。今後、富山県においても、他県の夜間中学校との情報交換・連携でさらに学びの保障の実現を確実にすることが重要と感じた。富山市の不登校特例校として対応があるようだが、富山市以外の周辺市町村では、ニーズ調査の結果に合わせて、やはり富山県の対応が求められる。最後、学校内には、自動販売機・ダーツ・電子レンジ・冷蔵庫が設置されており、夜間中学らしさを感じた。

② 立花高等学校

水落理事長より、今日の全日制の高等学校の運営において、少子化の流れ、学習機会均等法、学びの多様化も進み、生徒さんの選択肢が増えている現状の中、特に私学ということもあり特徴がないと学校経営・運営に行き詰まる危険性もあり、さらにサポート体制整備ということで通信制高等学校を設置し、不登校を経験している、また発達障害を抱える生徒を含め、生徒の避難所としての学校づくりへの経過をご説明いただきました。そういった時代の背景もあり、屈折12年、生徒200名だった学校が、定員450名に対し、現在528名の在校生があり超過率により補助金もカットされているくらいの学校となっている。サポート学級やフリースクールを設置、チーム担任制（1週間ごとのローテーション）により相互チェック、あたりハズレがなくなったと。また、（株）パイルアップたちばなで就労継続支援A型事業として学食や博多区役所を展開、私達も食券を買いランチを楽しんでいました。大人の、『開き直れるか』『よかよか』が問われる、とおっしゃった先生がいらっしゃいましたが、少子化にも関わらず、富山県内でも不登校、障害を持つ児童・生徒が増える中、県内に児童・生徒の自立を支援する、サポートする学校は足りているのだろうか、とても人事として感じる事ができなかった。

③ 福岡市の教育DX

永田朗教育ICT推進課長・堤聡中学校教育課係長より、現在（R5・R6年度）の取り組み状況とR7年度以降の取り組みについて概要説明を受けました。新しい試みということですので、最初のたたき台づくりをまかされた、ということで苦勞されている風に感じました。

本年度中にモデル校や最初のプロトコル（ダッシュボード画面や個人情報含めたセキュリティ）、運用ルールができないことには、課題、問題が出てきた時に、改善ができないということで、DXまでのアナログでの理解を含める必要を感じた。R7にはモデル校（小学校5校・中学校4校）による本格的なDX構築、本格運用 → R8年にはクラウドでの運用 → R9年度には福岡市内、全校対象、全校運用を目指すとの話でありました。福岡市教育委員会には、この教育DXの経過について、もちろん情報クローズの部分、個人情報などのセキュリティを注意しながら、是非、世の為、人の為にオープン化してもらい、これをご縁に富山県にも参考にさせてもらうことができれば助かると申し伝え、県内の教育データ化を通して、児童・生徒の教育に係るトレンドをより早く見える化することで、よりきめ細かな指導に役立てて、教員の多忙化解消が進むことを期待したいと感じました。

④ （公財）福岡県暴力追放運動推進センターの取り組みについて

博多祇園山がさや小倉祇園太鼓など、元より威勢のよい祭りがあったこともあり、その闇の部分として、利権（土木・建設・産廃）・暴力・薬物・抗争があったりした。とても福岡県のイメージも悪く、俗にいう堅気の方々にも被害が生じていた。また昨今では、半グレ・闇バイト・特殊詐欺・闇カジノ・ギャンブル依存など、富山県でも犯罪につながる事案はあるはずで、いつでも犯罪が発生する可能性があり、用心に越したことはありません、とお話をいただいた尾上専務は、あの有名な暴力団壊滅を指揮された方で、今でも暴力団からの報復を受ける対象者ということで、大変、緊張感あるお話を聞かせてもらったと感じました。先般、北九州市のマクドナルドで中学生が殺傷された事件が発生しました。とても悲しい事件です。暴力を追放する、許さないという運動は、ここ富山県でも根付くよう、努力していきたいと感じました。

⑤ 熊本県庁（高校魅力化プラン、熊本城・阿蘇神社等文化財復旧）の取り組みについて

最初に高校魅力化の取り組みについて、永田健吾魅力化推進室長より歓迎の挨拶を受け、同室小野龍太郎主事より経過・概要の解説をいただきました。H9～H30年の統廃合では、熊本市以外での定員割れが進行し、深刻となり、各地元で混乱、ハレーションが発生した。最後は一極集中、格差助長の統廃合ということで、R3年度より魅力化に注力するとの方向性で、本年度R6年度が最終年度、この間にマンガ学科・全国募集・国際バカロレア・CG系列の学び・高校連携の推進など特色ある高校もできて、次に訪問する高森高校（マンガ学科・全国募集）はマスコミ等の取り上げもあり、これまでに無い県立高校のPRにつながっていると感じました。富山県の県立高校再編においても、公立高校の魅力化がとても大切で、時代にあった特色ある県立高校づくりを進める上では、大いに参考になると取り組みとして評価できると考えます。

次に、元日に発生した能登半島地震において、教育委員会所管する文化財の修復・復旧に向け、熊本県が経験された熊本城や阿蘇神社などの文化財について、県としての対応について、帆足俊文文化課

課長補佐より挨拶をいただき、同課の坂井田瑞志郎主管より概要や進捗をご説明いただきました。富山県と比べて、対応の違いがあり、全てを参考にできるものではなかったが、募金や寄附金の受皿・取り扱い、未指定の文化財やとても難しい宗教が絡む支援、地域コミュニティへの支援、継続支援の必要性、復旧には長く時間がかかるだろう、と風化させないための出前授業やパネル展示など、被災者に寄り添った対応はとても大切、重要さを理解した。富山県においても参考にした支援策など国への要望含めて、一過性にせず、継続して声を届けていかなければならないと感じました。

⑥ 熊本県立高森高等学校の取組みについて

熊本県の魅力ある県立高校づくりの視察の流れから、熊本県北部にあるどちらかというと、都市から離れ、またかなりの定員割れなど、苦しい時期を経て、魅力化に取り組んでいる県立高森高校の視察を計画しました。視察訪問計画の後に、マスコミに取り上げられるなど、注目度の上があったところであり、とても楽しみの中での訪問となった。

最初、草原敏明校長先生よりガイダンスを受けました。その中で校長先生自ら令和3年9月8日の4者協定の重大性をお話しされ、いかに魅力化への取組に貢献があったことを説明されました。その後、校長先生から、是非、見ていってくださいと、とても大切そうに『熊本県教育委員会・高森町・(株)コアミックス・高森高校』の締結時写真や締結書を紹介され、閲覧もしました。よほど、魅力化への転機となった、思い出深い出来事だったのだろうと想像できました。レクチャーを受けた私も、思わず、胸が熱くなるエピソードだったと、記憶しております。

熊本県では、最近の全国的に通ずるコンテンツの中にアニメ（北斗の拳・ワンピースなど）などがあり、民間企業の(株)コアミックスが関わってくれたというのはとても意義深いと感じた。

富山県にも、全国的かつ普遍的なブランド、『富山湾と立山』があり、県立高校の魅力化に大いに取組もうではないか、と訴えていきたいと思います。

以上

文教公安部会 令和6年7月10日～12日視察所感

7月10日（水）

・福岡市立きぼう中学校

夜間中学として設置されているが、このことについて、富山県にも設置をすべきと感じる。是非、今後質問の機会を探っていきたい。

7月11日（木）

・学校法人 立花高等学校

不登校生徒の自立支援に力を入れており、学年定員150名の約8割が不登校経験者先生方とのフランクな関係、犬や猫セラピーを使った部屋も設置されている。こんな学校を経営してみたいと思った。

・福岡市役所教育委員会

県立高校あり方検討会の提言を受けて教育DXに取り組んでおられるとのこと。タブレット端末が活用されていないとの保護者からの指摘もある。富山県でも同じような課題もあると感じることもあり、さらなる構築をすべきと思う。

7月12日（金）

・熊本県庁

高校魅力化の取組みについて視察をしました。熊本県生徒数が15年後には12,000人程度になり再編議論は加速化する。しかしながらこれまでの4年間は、再編統合は行わず魅力化に注力した。熊本県知事は地域と話し合いを進めるというスタンスを取っている。新田富山県知事にも見習って欲しいものだ。

・熊本県立高森高等学校

全国公立高校唯一のマンガ学科が設置されている。大幅に募集定員を超える人気学科。人気漫画家の尾田栄一郎さん等、多くのマンガ家が熊本県出身まさに、コンテンツが合致し国内はもとより世界からも注目されている。富山県においてもマンガと限らず、コスメ、旅行、不動産学科等を設置し魅力化を図るべきと感じた。

文教公安部会 7月10日～12日視察所感

<10日>

福岡市立福岡きぼう中学校

九州地域唯一の公立夜間中学校（民間では福岡市に27年前からある）として、福岡市教育センター内に設置され3年目を迎えている。45名が在籍しているが、需要が大きいということで、九州でみるとR6に5か所（北九州市、大牟田市、佐賀県、熊本県、宮崎市）R7に2か所（鹿児島県、佐世保市）R8に1か所（大分県）開校予定とのこと。学び直しのニーズに応える夜間学校として需要が高く、リカレント教育の場としても有用と考える。本県においても調査研究を重ねて、モデル校の設置等、実施していく必要があると考える。

<11日>

学校法人 立花高等学校

不登校生徒の自立支援に力を入れており、小学校や中学校時代に不登校を経験した生徒が学年定員150名の中の8割を占める私立の高等学校を視察。

在校生528名（定員450名）だが、通信制で4年生5年生がいる。小学校、中学校での不登校経験者は8割。母子家庭31.5% 退学者20%内訳は経済的理由5進路変更8登校困難7）校内に（株）「パイルアップたちばな」として就労A型事業を展開、校内学食と博多区役所にて業務。施設内にフリースクールを開所。

「できないことを嘆くより できていることを認め合う」これが学校として一番大切にしている言葉であり、不登校生徒を受け入れるフリースクールに限らず、学校運営の基本指針として見習うことで、子どもまんなかの活力ある学校づくりに繋がるものと感じました。

福岡市役所（福岡市教育委員会、）

県立高等学校あり方検討会の提言「県立高等学校のあり方と今後の方向性について」の提言を受けて取り組む、魅力ある学校づくりに向けた取組みにおいて、教育DXに取り組む福岡市教育委員会を視察。

福岡市では、「ダッシュボード」により日々の学校・子どもの状態を可視化し、教師は、子どものきめ細やかな支援が可能となり、児童側は、自分に合った学びをすることが可能となった。また、保護者は、子どもの学校での様子を知ることが可能となり、教育課程の共有化に繋がっている。

本県においては、タブレットの活用が図られていないとの児童からの意見が多数見られることから、福岡市の施策を参考に、子ども達の個別指導に繋がり、その過程が教師、児童、保護者と共有し発展できる仕組みの構築に努めていくべきと考える。

< 12日 >

・熊本県庁(高校魅力化の取組み) / 福岡県教育委員会(被災文化財の復旧への取組み)

<熊本県立高校魅力化の取組みについて>「県立高校魅力化きらめきプラン」(R3~)

熊本県では、生徒数が R9 に 16,000 人、15 年後には 12,000 人程度と見込まれる中で、R3~6 の 4 年間は再編統合を行わず、魅力化に注力することとした。その中において知事は、地域と話しをして進めようというスタンスだとのことである。魅力化の中身については、各学校の強みや特色を生かした取組みを重点的に進める「熊本スーパーハイスクール(KSH)構想」、特色ある学科等の設置・検討、高校間連携の推進、が主な取組みである。定員割れしていた応募が、倍率 2 倍近くに跳ね上がったマンガ学科の設置や、バカロレア導入への取り組みなど、総じて本県の先を進んでいる熊本の高校魅力化の取組みは、本県においても取り入れるべき点が多いと感じる視察であった。

・熊本県立高森高等学校

全国の公立高校で唯一のマンガ学科が設置されている高森高等学校を視察しました。

熊本県が取り組む「魅力ある県立高校づくり」の一環として令和 5 年に「普通科グローバル探求コース」と「マンガ学科」の 2 学級とし、大きな話題とともに募集定員を大幅に超える応募を実現した。

〔マンガ学科新設の動きについて〕

- ・2016 年の熊本地震からの復興プロジェクトとして、人気漫画「ONE PIECE」の尾田栄一郎さんなど多くのマンガ家が熊本出身であることからマンガ出版社の(株)コアミックスを誘致し、数々の復興イベントなどを実施したこと。
- ・高森町が漫画クリエイターの育成・交流をはじめとしたエンタメ業界の人材育成拠点を形成することでの地域振興を目標とする「エンタメ業界と連携したまちづくり事業」を始めたこと。
- ・2020 年に(株)コアミックスが高森町に第二本社として(株)熊本コアミックスを開設したこと。

等の動きを見ながら、令和 3 年 9 月に高森高校と県教委・高森町と(株)コアミックスの 4 者協定が締結され、高森高校の魅力向上に関する動きの中でのマンガ学科の新設に至った。

令和 5 年に入学した 40 名の生徒のうち管内の生徒は 5 名で、それ以外の生徒のうち 11 名は県外からの入学で、高森町では町営の寮を整備し通学費の支援なども実施している。

本県においては、藤子不二雄先生や松本泉先生など、日本のアニメ・漫画文化のポテンシャルが高い歴史的環境を踏まえ、世界から注目される日本のコンテンツ産業の拡大につながる教育機関の設置が、今こそ求められていると再確認いたしました。若い女性の流出が止まらない本県において、アニメ・マンガ学科を有する全国募集型の県立高校設置を進めて行かねばならないと感じました。

文教公安部会視察 令和6年7月10日～12日

<10 日>

○福岡市立福岡きぼう中学校

九州唯一の公立夜間中学校である、福岡きぼう中学校を視察した。不登校経験者や外国籍の方から一定のニーズがあることは理解したが、福岡市の規模で生徒は40名程度であり、富山で実施した場合はどの程度ニーズがあるのか、まずは需要調査を行う必要があるのではないかと感じた。

「昼間の学校の感覚を教員がリセットしないと、生徒が苦しむ」という言葉が印象的だった。富山県で開校する場合は、教員の指導法も先進地から学ぶ必要があり、相当な覚悟を持って検討を進める必要がある。

<11 日>

○立花高等学校

小学校や中学校時代に不登校を経験した生徒が学年定員150名の中の8割を占める私立の高等学校を視察。全日制で不登校生徒に特化し、経営が安定しているのは全国でもそうなのではないか。富山県にも広域性サポート校があるが、広域性サポート校には認可を受けた都道府県しか指導できず、そこが課題だという話は納得感があつた。

チーム担任制（3名で2クラスを輪番）、全ての教室にアナログ時計とデジタル時計、マイノリティーに偏らないマジョリティーも大事にする、という仕組みや姿勢はどの学校にとっても参考になるものだった。

○福岡市役所

教育DXに取り組む福岡市教育委員会を視察。福岡市では、「ダッシュボード」により日々の学校・子どもの状態を可視化することに取り組んでいる。これにより、教師は子どものきめ細やかな支援が可能に、子どもは自分に合った学びをすることが可能に、ということであった。趣旨にはもちろん賛同するが、いち自治体で取り組むのではなく、全国規模で実施すべきだと感じた。

<12 日>

○熊本県庁教育庁

熊本県ではH19～H30の期間、高校の再編整備ということで61あった高校を50校に統廃合を進め、8つの学区を3つに見直した。その後、各校の魅力化に注力。

魅力向上のための情報発信(HPやSNSを駆使)、KSH全体発表会「熊本学びの祭典」の実施、全国初となるマンガ学科の設置や、国際バカロレア導入への取組み、CG系列の学び

瀬川 侑希

の導入、連携推進のために県立高校 One Team プロジェクトとして、複数の高校で連携して学びを推進。定員割れしていた応募が、倍率 2 倍近くに跳ね上がったマンガ学科の設置や、バカロレア導入への取り組みなど、これから魅力化やバカロレア導入を進める本県教育にとって大変参考になる取り組みであった。

文教公安部会 九州視察

令和6年 7月10日～12日

鍋嶋慎一郎

7月10日

・福岡市立福岡きぼう中学校

九州唯一の公立夜間中学校として地域の多様なニーズに応える教育に感銘を受けました。昼間働く生徒たちが学び直しの間として通うこの学校は、柔軟な学習環境を提供し、地域社会の一員としての自信と希望を育んでいます。特に、学び直しを支援する教師陣の熱意や、生徒一人ひとりの可能性を尊重する姿勢が印象的でした。社会復帰を目指す生徒にとって、学校は重要な支援の間となっており、その意義を強く感じました。

7月11日

・学校法人 立花高等学校

不登校生徒の自立支援に特化した教育環境に深い感銘を受けました。同校では、生徒の8割が不登校経験者であり、全日制・単位制の柔軟なカリキュラムを採用しています。「できないことを嘆くより、できていることを認め合う」という教育理念のもと、個々のペースに合わせた学習支援が行われています。また、校内のサポート教室や学校外教室、卒業生の就労支援を目的とした株式会社「パイルアップたちばな」の設立など、包括的な支援体制が整備されています。これらの取り組みは、地域社会との連携を深め、社会的な自立を促進するモデルとして、富山県における不登校生徒支援の参考となると感じました。

・福岡市役所（福岡市教育委員会）

福岡市教育委員会の教育DXを視察し、データ駆動型教育の先進的な取り組みに感銘を受けました。

同市では、児童生徒の学力や心の状態、出欠席などの「スタディ・ログ」「ライフ・ログ」「アシスト・ログ」を一元化し、可視化するダッシュボードを開発。これにより、教員は児童生徒の状況を迅速に把握し、適切な支援を行うことが可能となります。また、分析システムを活用して、学習面や生活面での変化の兆候を早期に検知し、個別最適な指導を実現しています。

さらに、生成AIを活用して教育データの関連性を調査し、新たな気づきを得る取り組みも行われています。これらの施策は、教員の負担軽減と教育の質の向上を目指しており、富山県の教育DX推進においても参考となる事例だと感じました。

7月12日

・熊本県庁(高校魅力化の取組み)、福岡県教育委員会(被災文化財の復旧への取組み)

熊本県では、2034年度までに62学級の削減を目指し、8つの県立高校で「高校魅力化コンソーシアム」を立ち上げ、地域と連携した特色ある教育の提供を進めています。また、「熊本スーパーハイスクール(KSH)」構想では、全県立高校を「イノベーション」「プロフェッショナル」「クリエイト」「エンパワーメント」「スーパーグローバル」などのカテゴリーに分類し、特色ある教育を推進しています。さらに、八代中・高では国際バカロレアの導入を進め、2027年度のDP(ディプロマ・プログラム)導入を目指しています。これらの取組みは、地域課題の解決やグローバル人材の育成に向けた重要なステップであり、富山県においても地域資源を活かした教育改革の参考となると感じました。

・熊本県立高森高等学校

熊本県立高森高等学校のマンガ学科を視察し、地域創生と教育の新たな可能性を感じました。2023年に全国初の公立高校マンガ学科として設立され、株式会社コアミックスとの連携により、プロ仕様の機材や現役漫画家・編集者による指導が行われています。生徒たちは、熊本空港をテーマにした4ページの漫画『そらコミ』を制作し、実際の取材や創作活動を通じて表現力やストーリーテリング能力を養っています。また、地域資源を活用した教育活動が地域振興にも寄与しており、地方創生のモデルケースとして注目されています。この取組みは、富山県においても教育改革の参考となると感じました。

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会

企画財務部会

整理番号	1022		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和6年11月11日	から	活動の概要*	企画財務部会県外視察(北海道)	
	令和6年11月13日	まで	(内容) 別紙報告書	【参加者】 川上浩 立村好司 瘡師富士夫 瀧田孝吉 川上・立村・瘡師議員 11/14 北陸新幹線建設促進総決起大会出席のため、11/13は東京宿泊。 宿泊費・東京→富山間の交通費は個人政務活動費を充てる。	
場所	・札幌市立大学 ①A1センター ②芸術の森キャンパス ・札幌市役所 ・札幌ドーム ・千歳市防災学習交流センター				
			金額*	金額*	
航空機	①	/ 172,541	駐車場代	⑥	/ 3,500
宿泊料	②	/ 88,800	ガソリン代	⑦	/ 1,402
レンタカー	③	/ 38,775	J R 券代 (川上議員)	⑧	/ 1,470
自家用車 @37 × km =			お土産代	⑨	/ 2,539
リース車 @18 × km =					
食事代	④	/ 22,000			
有料道	⑤	/ 1,330	計		332,357
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
①～③ 300,116円 ←旅行会社請求 (172,541+88,800+38,775) ④ 22,000円 ⑤ 1,330円 ⑥ 3,500円 ⑦ 1,402円 ⑧ 1,470円 ⑨ 2,539円 } 28,232円 332,357円					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和6年12月16日

【航空券・宿泊費・レンタカー】

項目	内容		金額	数	政務活動費	個人負担
航空券	富山→羽田→新千歳	新千歳→羽田→富山（瀧田）	50,600	1	50,600	0
	富山→羽田→新千歳	新千歳→羽田→富山 ※1 (川上・立村・瘡師)	50,600	3	121,941	29,859
					40,647×3	9,953×3
小計				① →	172,541	29,859
				202,400		

宿泊費	11/11 ソラリア西鉄ホテル札幌 (朝食付き) ※2 ※3	11,900	4	47,600	0
	11/12 ベストウエスタンホテルチーノ千歳 (朝食付き)	10,300		41,200	0
小計			② →	88,800	0

レンタカー	トヨタレンタカー Bクラス	38,775	1	38,775	0
小計			③ →	38,775	0

政務活動費対象 ①+②+③ → **300,116** 29,859
329,975



領 収 証

No 005246

自由民主党富山県議会議員会
政調会企画財務部会様

令和 6 年 12 月 9 日

金額	百万	千				
	¥	3	2	9	9	75

① 現金
2. 小切手
3. 銀行振込

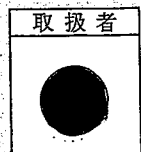
但しR6年11月11日～11月13日
視察研修費として

上記金額正に領収致しました



〒936-0053 富山県滑川市上小泉2948-1

TEL 076-476-0161



※1 川上、立村、瘡師議員

- ・ 視察翌日 11/14 の北陸新幹線建設促進総決起大会に出席。(東京)
- ・ 「JTB : mystyle札幌」(パック) にて航空券購入後、上記大会への出席が決定。
- ・ パック料金のため、羽田→富山便には乗らず、航空券の権利を放棄。
 パック料金(往復 50,600円)に占める 帰路の羽田-富山の料金を個人負担とする。

1. 新千歳-羽田-富山の航空運賃に占める 羽田-富山運賃の割合 (A)

(ANA フレックス料金より)

	新千歳	—	羽田	—	富山
合計	75,910	←	(46,040 + 29,870)		
			割合	0.3934	(A)

2. 「JTB : mystyle札幌」(パック料金)に占める 羽田-富山運賃の金額 (B)

往復 50,600

片道 25,300

$$25,300 \times \underline{0.3934} = \underline{9,953} \quad (B) \leftarrow \text{個人負担}$$

(A)

3. 11/13 宿泊費と、別途購入の東京-富山間の交通費は、個人政務活動費を充てる。

※2 宿泊費の上限：12,100円

※3 食事代の上限：朝食1,000円、昼食1,500円、夕食2,000円

※2・※3「政務活動費の手引きより」

自由民主党富山県議会議員会
政調会企画財務部会 御中

富山県知事登録旅行業第2-178号
㈱ツアーズジャパン

登録番号: T5230001007834

〒936-0053 富山県滑川市上小泉2948-1
TEL: 076-476-0161 FAX: 076-476-0162

請求書

					金額
☐ 出発日	2024年11月11日（月）		(B00003)		
☐ 明細					
国内航空券					
JTB MYSYTL札幌 富山-羽田-新千歳					
	(	¥50,600 X	4)		¥202,400
国内旅行代金					
宿泊券		ソラリア西鉄ホテル札幌	(	¥11,900 X 4)	¥47,600
宿泊券		ベストウエスタンホテルチノ千歳	(	¥10,300 X 4)	¥41,200
全旅クーポン					
トヨタレンタカー	Bクラス	(	¥38,775 X 1)		¥38,775
		【税込金額合計】	【内消費税額合計】		
		¥329,975	¥29,997		
消費税10%対象		¥329,975	(内消費税)	¥29,997	

お支払いは弊社下記銀行口座へ

月 日 までにお振込み願います。

☐ 振込先: 北陸銀行 滑川支店 普通 4254740
新湊信用金庫 西部支店 普通 0193705
口座名: (株)ツアーズジャパン

ご請求額 ¥329,975

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥329,975

担当者

振込手数料は、貴方にてご負担願います。

【食事代】

昼食	11/12 (火)	1,500	4	6,000
夕食	11/11 (月) 11/12 (火)	2,000 × 2	4	16,000
				22,000 ④

【高速代】

11/11	空港→札幌市立大学	1,330 ⑤
-------	-----------	---------

【駐車場代】

11/11	札幌市立大学視察中	1,800 ⑥-1
11/11	宿泊ホテル	1,700 ⑥-2
		3,500 ⑥

【ガソリン代】

11/13	レンタカー返却時	1,402 ⑦
-------	----------	---------

小計 ④～⑦ 28,232

⑦ ENEOS

納品書(領収書)

2024年11月13日 12:19

売上
カード カイロ 様
トク
提携カード
車両番号 実車番
0026-00
レギュラー P-02
8.20L *
171円 ¥1,402
合計 ¥1,402
(消費税10%対象 ¥1,402
内消費税等 ¥127)
クレジット支払
A0000000031010
VISACREDIT
有効期限: XX/XX NC ICS
支払方法:一括払い
承認番号: 0462089

<http://www.sanyuol.jp>

株式会社 三友石油
フレンドリー千歳SS
北海道 千歳市泉沢 878-43
TEL: 0123-24-1177 SS-100737
登録番号: T8430001059407
レシートNo 0580-01 デ-5No2065-2068
共通番号17-64247
009 2024/11/13

⑥-2

【クレジット売上票】 G

加盟店名
SOLARIA HOTEL SAPPORO
011-208-5555
端末番号 49717-560-32303
ご利用日 24/11/11 18:15:07
伝票番号 16539
会員番号
承認番号 175945
取引内容 支払区分 取扱区分
売上 一括 110
カード会社 有効期限
ヒザ/マスタ XX/XX
金額 ¥1,700
合計金額 ¥1,700
合計金額

KOKICHI TAKIDA
ご利用ありがとうございました
またのご来店お待ちしております
A0000000031010
S361982 C01 A00082 VISA
売場: 係員:
00
5798360722e68da1
INFOX

お客様控え

⑤ ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 札幌南本線

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

24年11月11日12時00分

車種 普通

通行料金 ¥1,330-
(内訳)

現金 ¥420-

現金 ¥910-

※通行料金の消費税率は10%です

-入口料金所- 千歳

社会実験「通勤バス」札幌南～千歳で実施中

ETC車限定・詳細は「ドラぷら」で検索

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

登録番号: T9010001095716

取扱番号204-01621143-0000

⑥-1

領収書

S. D. C
南1西6駐車場

事業者名: 株式会社札幌振興公社
登録番号: T5430001019958
適用消費税率 10% (税込)

24-11-11 12:32

精算11-11 15:19

駐車時間 2時間47分

駐車料金 1,800円

割引 0円

前払 0円

現金 1,800円

釣銭 200円

NO. 348641

ご請求明細書
STATEMENT

自由民主党富山県議会議員会政調会

お名前 瀧田 孝吉

様

⑥-2
ソラリア西鉄ホテル札幌 高坪料金明細
SOLARIA NISHITETSU HOTEL SAPPORO
〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5丁目1番2号
5-1-2,Kita4Jonishi,Chuo-ku,Sapporo-shi,Hokkaido,060-0004
TEL:011-208-5555 FAX:011-205-3105
事業者登録番号:T8290001019391

お部屋番号 1216 ご人数 1
ご到着 2024/11/11 ご出発 2024/11/12

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
11/11	◇駐車料金(タイムズ)	1216	1,700		1

ご請求金額

1,700

10%対象

1,700

(消費税

154)

◇仕入税額控除対象
■控除対象外(非課税等)
その他

発行番号 111101174910 C 1 1 1 * PA RM
24/11/11 18:40 179378

ご署名

領収書

2024/11/11 111101174910

お名前 瀧田 孝吉

様

金額 ¥1,700-

但し 駐車場代として

上記金額正に領収致しました。

印紙税申告納
付につき福岡
税務署承認済

ソラリア西鉄ホテル札幌

本社(作成場所)株式会社西鉄ホテルズ
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-16-1

【JR券代】

川上議員： 黒部宇奈月温泉駅→富山駅

⑧

11/11 早朝出発のため前泊(富山市内で宿泊)
(11/10 富山駅までの切符)

領収書 川上 浩 様

Receipt
領収年月日 2024.11.10 登録番号: T1120001059675
金額 ¥1,470 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(40396 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
黒部宇奈月MK1 発行 50397-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

1,470

【お土産代】

			個人負担		政務活動費	
			菓子	袋	菓子	袋
①	札幌市立大学	2	4,968	110		
②	札幌市役所	2	4,968	110		
③	札幌ドーム	1			2,484	55
④	千歳市防災学習交流センター	1	2,484	55		
		6	12,420	275	2,484	55
			12,695		2,539	
			15,234			

⑨

領収証 富山県議会 企画財務部会 様 No.

金額 15,234

但 2024年11月27日 上記正に領収いたしました

〒930-0002 富山市新富町1丁目2番地 富山県議会 企画財務部会 電話 076-444-2137 FAX 076-444-2133 登録番号 登録番号 T5230001001936

税抜金額 13,850
消費税額(8%) 2,000
税抜金額 500
消費税額(8%) 30

090010001000751 : 中国五九四号

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/01		134994	1 - 1

□本社 930-0002

TEL 03-3516-3020 FAX 03-3516-3021

郵便振替 00780-8-31063 富山県いきいき物産

課税登録番号 T5230001001936

納品書

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/01		13494	1

富山県いぎいぎ物産株式会社

社 本 店
〒930-0002 富山市新富町1丁目2番3号
TEL(076)444-7137 FAX(076)444-7133
TEL(076)444-944-008
URL <http://www.ikiki-toyama.co.jp>
E-mail ikiki@ikiki-toyama.co.jp

自民党富山県議会議員会政調会
企画財務部会

様

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号
東京交通会館地下1Fいぎいぎ富山館内
TEL(03)3213-1244 FAX(03)3287-1722
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番6号
日本橋大栄ビル1階
TEL(03)3516-3020 FAX(03)3516-3021

毎度お引き立てをたまわり、誠にありがとうございます。下記の通り納品いたしました。

品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
*しろえび紀行(2枚×36袋) 紙袋(大)	6	2,300	13,800	
	6	50	300	
税抜合計			13,800	300
消費税			1,104	30
税込合計			14,904	330
お客様 お支払総額			15,234	

令和6年度 企画財務部会 県外視察

11月11日(月)

07:10 富山空港 発【ANA312便】 → 08:15 羽田空港 着

09:00 羽田空港 発【ANA055便】 → 10:35 新千歳空港 着

11:00～14:00 移動(レンタカー)、昼食

14:00～17:00 札幌市立大学【札幌市】

(14:00～15:00頃 @AITセンター)

①AITセンターと看護学部との連携等について など

～ 移動(車で約45分) ～

(16:00～17:00頃 @芸術の森キャンパス)

②大学運営について(学生の確保や外部資金の獲得など、大学の経営面等で努力していることについて)

③学部間の連携など、大学の特色について など

～ 札幌市内(ソラリア西鉄ホテル札幌)に宿泊 ～

11月12日(火)

10:00～12:00 札幌市役所【札幌市】

①胆振東部地震からの復興への取組みについて(液状化対策への取組みを中心に)

②旅先納税について(さっぽろ連携中枢都市圏としての取組み)

12:00～13:30 移動(レンタカー)、昼食

13:30～15:00 札幌ドーム【札幌市】

①公共施設のあるべき姿(日本ハムファイターズの本拠地移転に伴う経営環境の変化を踏まえた今後の取組みについて)【仮】

15:00～18:00 移動 ※エスコンフィールド【北広島市】視察(可能な範囲で実施)

～ 千歳市内(ベストウェスタンプラスホテルフィーノ千歳)に宿泊 ～

11月13日(水)

10:00～11:30 千歳市防災学習交流センター「そなえーる」【千歳市】

①千歳市防災学習交流施設について

(「そなえーる」をはじめとした、同施設による住民の防災意識の向上の取組み(北海道胆振東部地震を契機とした施設の見直し等を含む)など)

11:30～14:30 移動(レンタカー)、昼食

16:50 新千歳空港 発【ANA072便】 → 18:30 羽田空港 着 ※現地解散

(19:35 羽田空港 発【ANA321便】 → 20:35 富山空港 着) 瀧田

川上
立村
瀧田

東京泊



運賃詳細照会

旅程

搭乗日	区間	経由地	便名
2024年11月13日(水)	札幌(千歳) ⇄ 東京(羽田)	---	---

運賃・手数料

運賃 フレックスD 円

運賃額等 46,040 円 運賃適用基準日 ① 円:2024年11月13日(水)

払戻手数料 440 円

取消手数料

購入後 - 出発時刻前
出発時刻以降

取消手数料はかかりません
9,060円

戻る

重要なご案内

- 運賃額等をご購入手続き時点で有効な金額が適用されます。表示されている運賃額等と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 運休の場合も表示されることがあります。詳しくは[運航開始・再開・増便・休止路線のご案内](#) 円をご確認ください。

ご利用のヒント



[プライバシーポリシー](#) | [利用履歴等の外部送信について](#) | [サイト利用規約](#) | [推奨環境](#) | [サイトマップ](#) | [国内航空運送約款](#) | [国際航空運送約款](#) | [アクセシビリティについて](#)

外部サイトの場合はアクセシビリティガイドラインに対応していない可能性があります。





運賃詳細照会

旅程

搭乗日

区間

経由地

便名

2024年11月13日(水)

東京(羽田) → 富山

運賃・手数料

運賃

フレックスD 円

運賃額等

29,870 円

運賃適用基準日 ② 円:2024年11月13日(水)

払戻手数料

440 円

取消手数料

購入後 - 出発時刻前
出発時刻以降取消手数料はかかりません
5,900円

戻る

重要なお案内

- 運賃額等とはご購入手続き時点で有効な金額が適用されます。表示されている運賃額等と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 運休の場合も表示されることがあります。詳しくは運航開始・再開・増便・休止路線のご案内 円をご確認ください。

ご利用のヒント



プライバシーポリシー | 利用者情報の外部送信について | サイト利用規約 | 推奨環境 | サイトマップ | 国内航空運送約款 | 国際航空運送約款

ウェブアクセシビリティについて

外資サイトの場合はアクセシビリティガイドラインに対応していない可能性があります。

Copyright©ANA



県外・海外 政務活動報告書

会派名 自民党富山県議会議員会 企画財務部会

議員名 立村 好司 (副部会長)

整理番号	1022
活動名称	自民党富山県議会議員会政調会企画財務部会 県外政務活動
目的	・札幌市立大学における学部間連携、地域社会への貢献活動などについて考察を深める。 ・胆振東部地震による液状化現象からの復旧・復興の取組みについて考察を深める。 ・さっぽろ連携中層都市圏の取組みについて考察を深める。 ・札幌ドームの指定管理者としての収益向上などの取組みについて考察を深める。 ・千歳市の防災学習交流センターにおける住民の防災意識高揚に向けた取組みについて考察を深める。
日程	令和6年11月11日(月)～ 令和6年11月13日(水)
場所 〔国名・都市名、 施設名、訪問先等〕	北海道札幌市及び千歳市
相手方等 〔主催者、対応者、 参加者、同行者 等〕	別紙参照
行程・活動内容 別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

自民党富山県議会議員会政調会企画財務部会 県外視察政務活動報告書

(北海道札幌市、千歳市)

期 間：令和6年11月11日～13日

参加者：川上 浩、瘡師富士夫、立村好司、瀧田孝吉

●11月11日（月）

7:10 富山空港発 → 9:00 羽田空港発 → 10:35 新千歳空港着

＜視察先：札幌市立大学＞

本県の県立大学と同じく、公立大学で看護学部を設置している。

○デザイン学部と看護学部との連携

○地域社会への貢献、地域との協働活動

○AITセンターの事業内容

などについて説明を受け、意見交換をすることを目的に訪問した。

1 札幌市立大学AITセンター（札幌市中央区） 13:45～15:00

(1) AITセンター

・2019年に前身の「AIラボ」が設立。主たる研究内容は、「AIを活用した公共事業の最適化に関する研究」。札幌市や地元企業等との共同研究や受託研究を行っていたところ、需要が多かったことから、2022年4月にAITセンターに改組

・一例として、札幌市における「運搬排雪の最適化」の研究内容について説明を受けた。札幌市は面積が広く、排雪場が点在していることから、いかに効率的に運搬、排雪を行うかが課題になっていたところ、AIを活用したシミュレーションで最適化を図り、併せて、業務プロセス全体を対象としたDX化に取り組んだ結果、排雪作業の効率性の大幅な向上につながったとのことである。

・デザイン学部と看護学部との連携研究にも取り組んでおり、「口腔アセスメントアプリ」を試作。現在、大学主催のイベント等において実験中

・AITセンターの役割は、AIの専門家を養成することではなく、これからの時代に必要不可欠なAIにアレルギーをもつことなく身近なものと感じ、利用できる学生を育てることにある。

(2) 看護学部

・北海道、特に札幌市では、看護学生の職場への「定着」が課題となっていた。そこで、卒業後の看護師等のキャリア支援を行うことで、質の高い看護人材の確保・定着を目指し、「看護コンソーシアム」を立ち上げた。

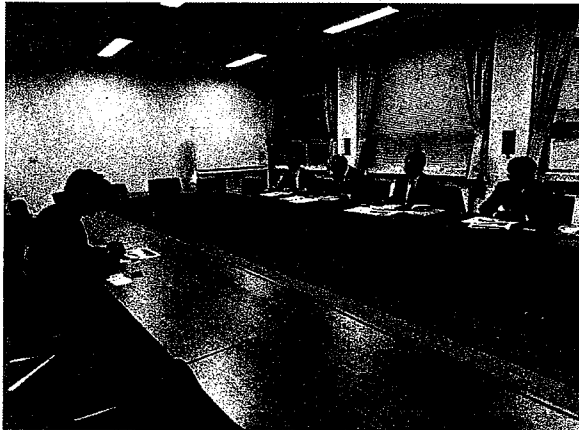
・就職後は忙しく、新しい知識・技術を習得する時間や機会がないといった看護師等の声に応え、現在、副師長対象研修、中堅看護師対象研修、初任者向けに災害看護研修を行うなど、スキルアップだけでなく、他の施設で働く看護師同士の交流拡大にもつながっている。

・大学と病院とが連携して取り組むこのような事業が全国展開されることが望まれる。



2 札幌市立大学芸術の森キャンパス（札幌市南区） 16:00～17:15

- ・大学が行う地域貢献活動の特徴は、行政や企業、地域からの課題解決に向けた「協力依頼」の件数が多いこと。これは、依頼書→承諾書のやり取りのみで実施するものであり、契約書を締結した上で行う共同研究や受託研究とは異なる。
- ・具体的には、統一地方選挙に係る啓発CMの作成。製作、出演は学生及び教員で監修・デザイン、看護の両学部の「学部連携演習」として、札幌市南区の10地域における課題やテーマに対し、相互の学生が連携・協力して、地域住民とも交流を図りながら課題解決の「提案」を行っている。
- ・年末には地域住民等を招いての成果発表会を実施しており、地域に開かれた大学として地域にしっかりと根付いている。



●11月12日（火）

<視察先：札幌市役所（札幌市中央区）>

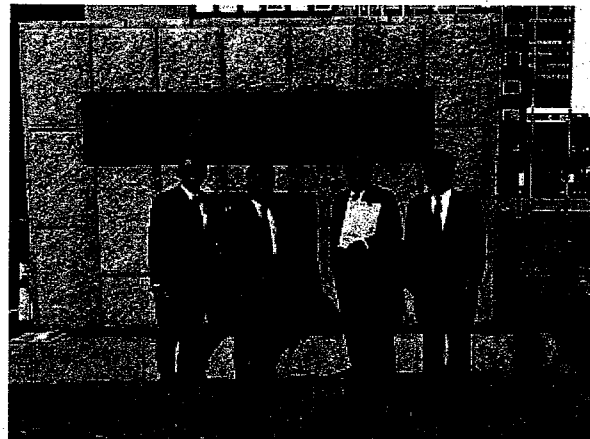
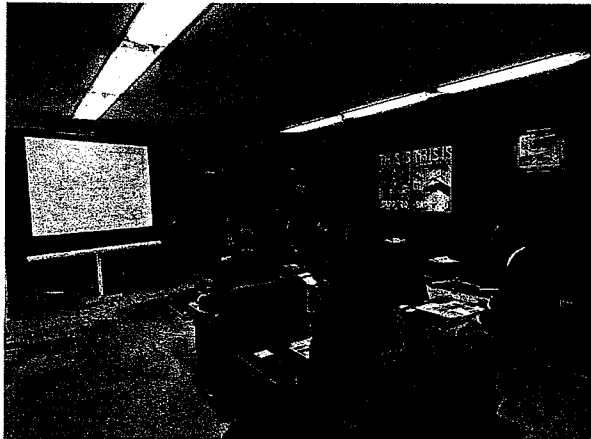
- 胆振東部地震による液状化現象からの復旧・復興の取り組み
 - さっぽろ連携中枢都市圏としての取り組み（旅先納税など）
- などについて説明を受け、意見交換をすることを目的に訪問した。

1 札幌市建設局土木部 10:00～11:10

- ・平成30年9月に発生した胆振東部地震により、札幌市清田区里塚地区で液状化現象が発生し、住宅、道路等が被害を受けた。令和2年12月に復旧工事が完了
- ・被害住宅106件のうち87件（82%）が現地に建て再建。地域コミュニティ再生の成功事例といえる。
- ・復旧、復興にあたり心がけたことは、過去の被災経験からの学びを「つなぐ」、被災者が先（将来）を見通せるように「急ぐ」、被災者の立場に立った対応で「寄り添う」ということ。
- ・「つなぐ」→東日本大震災等、過去の事例を参考に、宅地部の地盤改良には「薬液注入工法」を実施。この工法は住民が居住しながら施工可能であり、また、道路等の公共工事と並行して住民が住宅再建に取り組めることになった。
- ・「急ぐ」→逐次変化する施工条件に対応するため、「詳細設計付き工事」として発注。これにより、詳細設計に要する期間を短縮（半年～1年）
- ・「寄り添う」→現地事務所を設置し、相談に応じるほか、地域向けHPを開設
- ・液状化被害地域が点在することなく、里塚地区に集中していたこともあり、早期復旧につながった。被害地域が点在する本県とは様相が異なるが、学ぶところは多い。

2 札幌市まちづくり政策局政策企画部 11:15~12:10

- ・2019年に「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成。創業促進や若者の出会いの場の創出、観光共同プロモーションなどに広域的に取り組んでいる。
- ・イベント情報等を掲載する地域コミュニティアプリを構成市町で導入
- ・今年の2月より、圏域（千歳市を除く）で旅先納税を開始。寄付金は、圏域での奨学金返還支援や子どもの文化芸術体験事業に充当している。
- ・現在の課題は、加盟店が札幌市に偏っていること、飲食店が主であり他業種の加盟が少ないことがあげられる。今後は、札幌市外の市町でのホテルなどに参加を呼びかけることに注力していくとのことである。

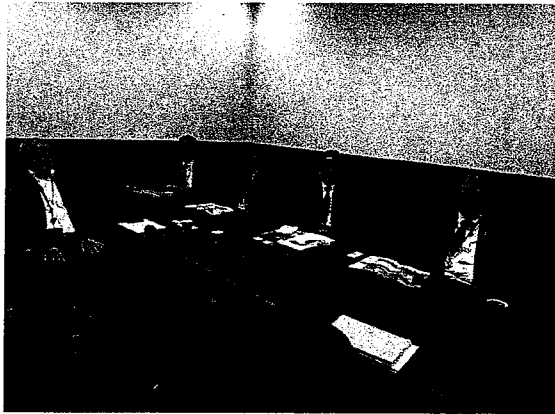


<視察先：札幌ドーム（札幌市豊平区）>

- エスコンフィールド完成後の経営への影響と今後の課題
 - 指定管理者としての収益向上の取組み
- などについて説明を受け、意見交換をすることを目的に訪問した。

3 (株)札幌ドーム 13:30~15:30

- ・施設の特徴として
 - ①プロ野球、プロサッカーの両方が開催できる国内唯一の施設であり、多目的
 - ②全天候型屋内施設 などがあげられる。
- ・プロ野球チーム（日本ハムファイターズ）が本拠地をエスコンフィールドに移したことによる影響は大きいですが、これを逆手に取り、新たな利用形態の可能性が増えたことと捉え、現在、ラグビー協会に試合開催を打診するなど、営業活動を強化している。
- ・エスコンフィールドは賑わい創出に貢献しているが、プロスポーツとしては今のところ野球しかできない。ドームとのすみ分けは十分可能と考えている。
- ・経営形態は利用料金制の指定管理施設であり、日本ハムファイターズが本拠地としていた時期は利用料金だけで経営をまかなえていたが、現在は独立採算とはいかず、不足額は札幌市から管理料の助成を受けている。
- ・新型コロナが収束し、ラグビーやコンサートなど、新たな利用も増加しており、再び独立採算での経営ができるよう、努力している。



●11月13日（水）

＜視察先：千歳市防災学習交流センター「そなえーる」（千歳市）＞

○施設における住民の防災意識の高揚に向けた取り組み

○広大な敷地に様々な施設をもつ、全国でも有名な防災施設での先進的な取り組みなどについて説明を受け、施設の視察、意見交換をすることを目的に訪問した。

千歳市防災学習交流センター「そなえーる」 10:00～11:45

・千歳市の人口の約1割が自衛隊関係者。市街地の縁周部には、主に戦車が頻繁に通行する延長約10kmの公道が通っており、市内各地の防衛施設と共存した災害に強いまちづくりを進めることを目的に当該施設が建設された。

・市民の防災意識を高めるため、施設利用のPRはもちろん、市や地域の自主防災組織の防災訓練、救急訓練、防災講座などの利用に供している。

・体験プログラムの実施やAI機器の導入など、繰り返し来所いただけるよう、工夫している。

・特徴的な屋外施設としては、常設ヘリポート、野営生活訓練広場、河川災害訓練広場などがあり、市内外から利用者が訪れている。

・災害時には災害対策の拠点として使用できるよう、設計・管理されている。



(※) 11:45 当地初 → 14:00 新千歳空港着 → 16:50 新千歳空港発 →
→ 18:30 羽田空港着（当地にて解散）

2024/11/11から13

川上 浩

1、札幌市立大学を訪問

札幌市立大学は、前身となる札幌市立高等専門学校、札幌市立高等看護学院を発展的に統合する形で2006年4月に開学した公立大学。

デザイン学部（芸術の森キャンパス）と看護学部（桑園キャンパス）の横断的連携による地域貢献への展開を目指しているとのこと。

デザイン能力を持った・医療高度化への対応人材の育成、臨床看護・地域看護への事業支援、地域ブランド構築、地域と密着した学生参加型のプロジェクトや保険・医療・福祉に関わる行政サービスとの連携などにデザイン学部、看護学部がAIを下支えとして取り組む。

地域貢献活動として、市内の事業者と学生をマッチングさせ、依頼内容を実現させる取り組みが、年間40件ほどあるとのこと。

2学部は離れた場所にあるが、「地域社会への積極的な貢献」につながる共同研究に資するため、学内研究交流会を開催している。また、産業界からも発表者に参加頂き、研究交流を通して、民間資金獲得も目指している。

考察) デザインと看護のコラボレーションという、見慣れない組み合わせによる教育、研究が進められている。

社会課題解決方の教育の実践という面では、他大学でも多く取り組まれるようになってきているが、教育スローガンが「DNA（デザイン、ナース、AI）連携で未来のダ・ビンチやナイチンゲールを育てる」としている点は、新しい変化を生み出せる人材でなければ、AIの早い進化に遅れを取ってしまうという考え方によるものと聞く。明日の社会のあるべき姿を考えさせる教育に取り組んでいると感じた。

学生確保に、受験生応援サイトへの掲載や効果が上がっているオープンキャンパス開催や道内高校へ赴き、進路担当教員と情報交換を行っているとの事。

説明頂いた高橋教授は、富山県立大学の中島副学長と親しい関係あるとの事。

富山県立大学においても、DXセンターが完成し、今年度より情報工学部が新設されたが、アドミッションポリシー達成に向けた、学生確保への普段の取組と教員確保が課題になるのではと感じた。

2, 札幌市胆振東部地震からの復旧、復興について

胆振東部地震は、2018年9月に発生。液状化被害住宅が106件発生。

復旧・復興にあたっては地域コミュニティの再生に取り組んだ。結果、87件が現地にて再建。2020年12月に復旧工事が完了。

過去の被災経験に学び「つなぐ」、被災者が将来を見通せるように「急ぐ」被災者の立場に立った対応により「寄り添う」ことを心掛け、住民説明、住民が住みながらの施工として、道路等の公共工事と住民が住宅再建に取り組んだ。

考察) 2年余りという短い期間での復旧につながったという背景には、被害が集中した地域に現場事務所を建設したことが、地元民の理解や工期の短縮につながったものと考ええる。

被害住民に寄り添う姿勢を如何に示していくかも復旧復興に取り組む際には欠かせないものと感じた。

3, 札幌市まちづくり政策監政策企画部からの研修

2019年「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成。

観光プロモーションの共同化、広域化に取り組む。

圏域での旅先納税を今年度から開始。奨学金返済支援や子どもの文化芸術体験事業に充てている。札幌市への偏り是正や飲食店以外の業種の加盟を進めたいとの事。

考察) 地域の魅力を発信する手立ての一つとしては考えられるが、返礼品をどのようにするかなど課題も多いのではないか。

4, (株) 札幌ドームを視察

日本ハムファイターズが本拠地をエスコンフィールドに移動したことがきっかけとなり、新たな利用形態への営業活動に取り組んでいる。

札幌市からの指定管理用収入により採算をとっている。コンサート、スポーツ競技などの誘致に取り組んでいる。北海道という地理的ハンデを克服しながらの経営には、千歳空港に近いという地理的優位性を生かした取り組みが必要と思われる。イベントプロモーターなどとの連携も欠かせないものと感じた。

5, 千歳市防災学習交流センター視察

自衛隊の駐屯地があり、千歳市人口の10%程度が自衛隊関係者との事。

地域防災力強化のための施設として、自主防災組織の防火・救急・防災訓練施設として利用されている。

立地的にも、広大な土地に建設されており、災害時には、対応拠点ともなりうる施設となっている。

北海道視察を終えての所感

自民党富山県議会議員会政調会企画財務部会 立村 好司

1 札幌市立大学

- ・デザイン学部と看護学部との2学部制。デザイン(D)、看護(N)、AI・IT(A)の「DNA連携」を推進しているのが大きな特徴といえる。激変する社会にあって逞しく生き抜く人材の養成を目指している。
- ・看護コンソーシアムの取組みを大変興味深く聞いた。本県では、看護連盟が主催する研修はあるが、大学と連携した研修は聞いたことがなく、参考になった。
- ・デザイン、看護の両学部の「学部連携演習」として、札幌市南区の10地域における課題やテーマに対し、相互の学生が連携・協力して、地域住民とも交流を図りながら課題解決の「提案」を行うなど、地域に開かれた大学として地域にしっかりと根付いている点、公立大学の理想形を見た感じがした。

2 札幌市役所

(1) 胆振東部地震からの復旧・復興

- ・被災者が未来を見通せない期間が長くなると人口流出→地域コミュニティの衰退につながるという危機感をもち、「急ぐ」ことを重要視した各種の取組みは参考になった。
- ・その結果、被害住宅106件のうち87件(82%)が現地にて再建。地域コミュニティ再生の成功事例といえる。
- ・液状化被害地域が点在することなく、里塚地区に集中していたことが早期復旧につながった。被害地域が点在する本県とは様相が異なるとはいえ、液状化被害対策がなかなか進まない本県にとって、参考とするところは多い。

(2) さっぽろ連携中枢都市圏

- ・構成市町の中で、人口や店舗数等、札幌市が占める規模が大きいため、他市町との連携に苦慮していることが感じられた。
- ・「旅先納税」は、地方自治体が単独で実施している例は多々あるが、広域圏での取組みは珍しく、興味深かった。収入確保対策として有効な手段ではあるが、ふるさと納税制度の本来の趣旨を考慮すると、導入には慎重な検討を要すると思われる。

3 (株)札幌ドーム

- ・プロ野球球団がエスコンフィールドへ本拠地を移したこともあり、経営が厳しくなっているのではないかと推察していたが、指定管理者の企業努力もあり、影響は最小限に抑えられている。
- ・「多目的」で「屋内」の施設であり、今後のポテンシャルは高いと感じた。
- ・数年前、本県でもコンサート等、各種イベントに対応した多目的施設の建設が議論された。若者の県外流出を防ぎ、関係人口を増加させるためには、こういった施設はやはり魅力的だと感じた。

4 千歳市防災学習交流センター

- ・同センターに近接して様々な施設があり、野営生活訓練広場など、多様なニーズに対応できる施設として重要な意義を持つ施設であることを実感した。
- ・全国では数少ない、高層建物からの避難に用いる緩降機や救助袋の避難器具体験コーナーにおいて、以前にケガ人が出たため、現在は使用中止となっていたのは残念であったが、地震や煙などの体験コーナーは充実していた。
- ・本県では、現在、四季防災館の改修計画が検討されているが、今回の視察を活かし、より良い施設となるよう考えていきたい。

令和 6 年度 企画財務部会 県外視察

〈所感: 齋藤富士夫〉

11 月 11 日 札幌市立大学

14:00~15:00 札幌市立大学 AIT センター【札幌市】

○AIT センター長の高橋尚人教授から AIT センター目的である社会課題の解決、AI 人材の育成等について活動紹介いただいた。センター設立以前に AI ラボを設置し、札幌市・企業等との共同研究・受託研究が進め、AI を活用した公共事業の最適化に関する研究が主たる活動とされた。具体的には、除排雪、ごみ収集等の公共事業分野において、AI 技術を活用し、事業の効率性を高めることで、市民サービスの維持・向上に繋げていくこと。3 年の助走期間の後、組織・予算を増強し、AI センターを設立された。現在の教員が 2 名、契約職員 2 名で公募しても教員が集まらず、ここにも人材確保に苦慮されている状況が伺える。2050 年の北海道の総人口は 382 万人と推計され、現在の約 522 万人の約 73%に、また 2060 年の札幌市の人口は 158.9 万人、現在約 196 万人の約 81%で高齢化率は 40.8%と推計されており、人口減少時代の労働力不足にあっても公共サービスを落とさないためには、様々なアプローチで対処が必要だが、AI・IT の活用は必須である。札幌市の排雪作業においては、排雪作業現場と雪堆積場等のマッチングが最適化されておらず、ダンプ走行効率が悪く費用が嵩んでいる。そこで AI による運搬排雪の最適化シミュレーションの結果、走行距離が短縮され、台数や燃料費等のコストダウンや省人化・省力化が可能となり最適化の効果が示された。札幌市の DX 推進、AI・IT の活用に関しては、業務のさらなる効率化に向け、デジタルデータを可視化し現状分析することで課題を明確にし、効率化の道筋を探るという、デジタルデータ化とデータ活用を進めていく必要があるとのことで、富山県においても富山県立大学がその推進拠点となることを期待したい。

○看護コンソーシアムの取組み

札幌市立大学は、デザインと看護が連携し「人間重視」を根幹とした新しい学びの場を特徴としているが、その一つが大学と社会の垣根を越え、臨床現場で活躍する看護師が、職場以外の看護師や大学教員と共に学ぶことを機会とした学び直しを可能とする看護コンソーシアムの取組みである。社会全体で看護職の人材育成、キャリアの継続を支援することで質の高い看護職の人材の確保・定着を目的としている。これまで道内 23 病院から看護師 434 名が受講しており、北海道の地理的障害を越えた学びの共同体を構築している。説明をいただいた樋之津淳子副学長が沿革から着手されており、この活動の推進役として活躍されていると思われる。地方と都市部の病院間における臨床現場の格差により、地方ではなかなかキャリアアップにつながらないとか、都市部では多忙感に苛まれるなど、中堅看護師の離職率が高いといった課題を解消するため、2016 年から 5 つの研修を展開。特に新人看護師と共に学び育つコミュニケーションを大事にする中堅看護師対象の研修や振り返りのプロセスの理解を深め自身の課題の明確化を図る副師長研修が成果を上げている。富山県立大学の看護学部においても、このようなキャリア支援の取組みが必要だと感じた。

16:00～17:00 芸術の森キャンパス

○学生の確保対策

デザイン学部芸術の森キャンパスは札幌市南区に位置し、自然林が生い茂る緑豊かな森の中に佇んでいました。学生数は多くなく、その分教員との学生との距離が近く、学生の主体的な学びを实践できる環境にあると感じました。デザイン学部では、1年次から2年次を中心に基本科目を履修し、2年次からは「人間空間デザイン」「人間情報デザイン」の2コースから選択、多様な社会課題に対応できる専門性、広い視野身に付けた人材育成を目指しているとのこと。少子化の中、どこの地方大学も学生の確保が課題であることから、学生課の本庄課長補佐から札幌市立大学デザイン学部における学生確保に関する取組みを拝聴しました。テレメール大学カタログ発送サービス、進学情報サイト掲載、オープンキャンパス管理システム利用など各種入試広報関連媒体を利用するほか、ウェブサイト運営、年2回のオープンキャンパスの開催で受験生に認知を図る取組みを行っている。また道内約30の高校に赴き、進路担当教員と情報交換や高校教員を対象とした大学説明会や高校出前講義、個別の大学訪問対応を実施するなど学生確保に相当の労力を注いでおられる印象を受けました。

○地域の課題に向き合う実践的な研修

札幌市立大学デザイン学部では、産学官連携と地域貢献の展開を目指しており、企業や地域との受託研究・共同研究や協力依頼等の地域貢献活動を行っている。契約書締結に基づき連携事業を開始しており、学生と直接契約する場合もあるという。協力依頼を受ける事業は年間40件程度に上り、主立った過去の事例としては、都市型水族館AOAO SAPPOROと協働してコミュニケーションツールとしての絵本のデザイン制作、札幌駅総合開発株式会社からの依頼により子供向けイベントの開催、また第18回統一地方選挙への投票参加を促すための啓発CMを作成し、そのCMは映画上映前や商業施設の大型ビジョンで放映され、製作、出演は学生が、教員が監修を行ったそうです。受託・共同研究については保健・医療・福祉に関わる行政サービスと連携した取組みが年間15～20件程度あるということです。また特筆すべき点として札幌市立大学では、デザイン学部と看護学部の3年次の学生が、相互の専門性を活かして地域の課題解決に取り組む「学部連携演習」という事業を行っておられます。2023年度の学部連携演習では、札幌市南区の10地域で、それぞれの地域課題に根ざした地域創生活動が取組まれ、新型コロナ感染前と同様に、一部の地域の皆様との交流を通して各地区に対する解決策の提案を行われたということです。このような取組みは札幌市立大学の「人間重視」の理念に叶うものであり、デザインと看護の共通項「ひと」人間の尊厳を大切にし、人間を思いやる心を持つこと、これからの、生活・健康・福祉がどうあるべきか、どう実現していけばよいかを学ぶ場として、デザイン学部と看護学部の連携が上手く機能していると思われます。人口減少・少子化が進む中で、札幌市立大学が、地域に密着した実践的な演習等により、地域に開かれた大学、地域に愛される大学として持続発展し、学生の地元定着に寄与されることに期待します。

11月12日 札幌市役所

10:00～11:20 胆振東部地震における復旧

○札幌市清田区里塚市街地の復旧

・被災概要

平成30年9月6日3時7分、北海道胆振中東部を震源とするマグニチュード6.7、最大震度7の巨大地震が発生。札幌市内でも観測史上最大となる震度6弱を記録した。市域の南東部に位置する清田区などの複数の盛土造成地において被災され、特に里塚地区において液状化にともなう大規模な地盤沈下や土砂流出など甚大な被害に見舞われた。街区の140宅地のうち106件で家屋・宅地等の被害、住民の約半数が避難を余儀なくされた。

・現地再建及びコミュニティの再生

地震から2年後の令和2年12月に復旧工事が完了。家屋・宅地に被害があった戸建住宅106件のうち87件(82%)が現地再建を完了、残り19宅地のうち13宅地で新しい方が住み始めるといように、住民が被災前の元の生活を取り戻し、新たな転入者も含めたコミュニティの再生が実現された。

・過去の被災経験からの学び

発災後直ちに国土交通省職員され、過去の被災事例や宅地耐震化事業等の国の取組みが情報提供された。また被災メカニズムの究明や里塚地区での対策工の選定を急ぐ技術検討会が行われ、決定した内容を学識経験者に確認・助言いただくなど国や国の研究機関からの支援があった。発災数週間後には熊本市や宮城件山元町の職員が訪れ、被災経験自治体からの支援により、工事によるまちの復旧のみならず、人の暮らしを再生することを学ばれた。このような過去の事例から復旧方針と工法選定のポイントとして、再度災害の抑制効果、住宅再建への時間的影響を最大限小さくすること、スピード感を重視し、信頼性や耐震性が認められている工法等が示されました。

・被災者が先を見通せるために

被災者の方が仮の生活に慣れてしまう前や選択を迫られる前に、いち早く「里塚に戻る」と思えるロードマップを提示し、再建に取り組む状況や再建後の生活をより具体的にイメージできるような情報発信や環境整備に努めること等のスピードにこだわる姿勢を示した。地元説明会では、発災から1か月後に復旧方針を提示、2か月後に薬液注入を主とした地盤改良案を提示、3か月後には被災者から対策工の同意に至っている。そしてその翌月には現地事務所を開設し、施工に関する情報提供や住宅再建と復旧工事の調整、各支援制度の相談・申請など、被災者へのワンストップ窓口とされ、地域住民と親密な関係を築かれた。また施工業者が毎週広報誌を作成し各戸に配布。その広報誌は全80回に及んだ。この施工業者の取組みにより、被災者が工事への理解を深めるとともに、地域住民と施工業者の距離を近づけことになりました。また地域住民が独自で地域向けホームページを運営し、避難に情報を発信。このように里塚地区のスムーズ早期復旧は、地域住民、札幌市役所、施工業者が三位一体となって被災者に寄り添うコミュニティ再生の共通認識あったからと思われます。

11:20～12:00 旅先納税の導入について

○さっぽろ連携中枢都市圏の取組み

札幌市とその周辺市町村で構成し地域課題等の様々な連携事業を行っている「さっぽろ連携中枢都市圏」において、(公社)北海道観光機構の提案により、構成市町村のうち11市町村で連携し本年2月から旅先納税が開始されました。これは旅行先として訪れた自治体にふるさと納税すると、寄付額の3割相当の電子商品券「さっぽろ圏e旅ギフト」を受け取ることができるサービスということです。導入後これまでは札幌市での活用がほとんどなのですが、管内の主に飲食店や観光施設での利用によって地域活性化や観光需要の拡大につながると期待されています。このように観光産業による地域振興においては、その土地に訪れた方々がごく自然な流れでお金を使う、使いたくなる仕掛けが必要だと考えます。旅行や出張で訪れた現地でふるさと納税を行い、その場で電子商品券等を受け取る「現地決済型ふるさと納税」を本県で導入すること検討すべきだと思います。

札幌ドーム(大和ハウスプレミストーム)

13:30～15:00

○公共施設の運営管理について

札幌ドームは、2001年に誕生した札幌市豊平区に所在する世界で数少ないサッカー・野球兼用の全天候型スタジアム。野球用の巻取り式人工芝グラウンドでありながら日本で唯一の完全室内天然芝サッカースタジアムで、屋外で育成した天然芝を必要な時に空気で浮かせて屋内に移動フォバリングサッカーステージを世界で初めて採用したことは斬新でした。札幌市が所有し、株式会社札幌ドームが指定管理者として運営管理業務を受託。本年に大和ハウス工業が施設命名権を取得。多種多様なスポーツイベントやライブコンサート等が開催され、たくさんの観衆に感動与えてきたとのことですが、使用頻度の一番多かったプロ野球の北海道日本ハムファイターズが本拠地をエスコンフィールドへ移転したことから、厳しい経営環境にあるとのことでした。プロ野球観戦における飲食・物販が無くなったことも影響が大きいとのことでした。Jリーグコンサドーレ札幌のホームスタジアムでもある札幌ドーム観客の席は、立って観戦するサポーターのニーズに合わせ急傾斜であり、ゆっくり飲食しながら着座で観戦する野球に合わない、また野球グラウンドとして形態に無理があるなど、日本ハム球団は独自の野球専用スタジアムを他に求めたということです。一部マスコミ報道では、札幌ドームの使用料が高すぎて日本ハム球団が見切りをつけたとありましたが、真実は違うことを知りました。現在もプロ野球以外の野球大会、野球・サッカー以外にも2019ラグビーワールドカップ、屋内に雪を入れてのノルディックスキー大会、屋外にラリーコースを設けてのFIA世界ラリー選手権ラリージャパン等のスポーツイベントやアイドルグループの公演など、多くのビックイベントの会場として使用されており、年間の土曜日曜はすべて埋まっているとのことでした。札幌市としては1972年に札幌冬季オリンピックを開催し、その後の施設有効活用に汗をかいてきた過去の教訓が生かされるものと察知しました。

11月13日

10:00～11:30 千歳市防災学習交流センター「そなえーる」千歳市

○千歳市には陸上自衛隊2駐屯地、航空自衛隊1基地が所在し、人口の約25%が自衛隊関係者ということで様々な活動を通して市民に大きな関わりを持っている。そのため市民生活の中で危機管理意識が根付いていると思われます。防災対策の推進や自主防災組織の充実などを目的として防衛施設周辺の発展に貢献する高額補助制度を活用した防災学習交流施設の整備計画が決定し、平成14年にA・B・Cの3つのゾーンからなる施設がオープン。防災学習交流センター「そなえーる」は、そのAゾーンの中に位置し、災害を「学ぶ」「体験する」「備える」をテーマに災害の疑似体験や防災学習を通じて、防災の意識を高めてもらうことを目的に、起震装置、煙避難装置、予防実験装置、避難器具などを備えた施設となっていました。富山県広域消防防災センター内にある四季防災館の類似施設で規模も同程度に思われた。広域消防防災センターは、平成30年に全国消防操法大会が全国に誇れる施設ですが、四季防災館については3階のフロアが無駄になっており、その点「そなえーる」は施設内に避難訓練場や会議室があり、スペースを持て余していない有効なセンターとなっているように感じました。今後、四季防災館のリニューアル改修では各コーナーの不具合を無くすとともに、能登半島地震の教訓を生かしたコーナーづくりなど、スペースを有効に活用できる施設となってほしいと考えます。

●札幌市立大学

・AIT センター長の高橋教授から AI を活用した公共事業の最適化に関する研究等について説明を受けた。札幌市の雪対策については特に運搬排雪の最適化シミュレーションを行い結果と効果について具体的な数値として表れていた。中でも業務プロセスを対象とした DX に取り組むことで、排雪作業の大幅な生産性向上につながったとのことだった。

また比較的小規模の同センターならではの情報伝達スピードや意思決定の早さは行政にはない強みでありそこを活かして札幌市の課題解決に貢献したいとのことだった。

・副学長で看護学部長の樋之津教授（医学博士）からは主に看護コンソーシアムについて説明を受けた。看護は社会問題の縮図という教授の考えには共感でき、看護職の人材育成や看護職全体の維持・底上げがいかに重要であるか、またそのために同大学が取り組んでいる内容は参考になった。

・芸術の森キャンパス

学部連携演習は非常に特徴的なカリキュラムである。4年間を通して地域と学生が地域課題を共有し、解決に向けた目標を設定して計画の立案から実践、評価までを行っている。実際には地域連携コーディネーターが大きな役割を果たしているが、学生にとっては地域固有の課題発見や解決に能動的に取り組むことは卒業後の進路やその後の人生にも好影響を与えることになると感じた。

●札幌市役所

・平成 30 年 9 月に発生した胆振東部地震とその影響による液状化現象と対策について説明を受けた。札幌市清田区里塚地区では令和 2 年 12 月に液状化復旧工事が完了した。災害復旧ではいち早く復旧に向けたロードマップを提示し、被災住民が住宅再建に向けた具体的なイメージを持てるよう情報発信や環境整備に努めることが重要との説明には本年元日の能登半島地震からの復旧への取り組みと同様だと思った。大きな災害からの復旧・復興にはそれぞれの経験を「つなぎ」現場によって様々な見通しを示すことを「急ぎ」被災者に「寄り添う」ことが重要だと改めて感じた。

・さっぽろ連携中枢都市圏の取り組みについて

2019 年により魅力的なまちづくりを目指して札幌市と近隣 11 市町村で形成された。まちとヒトや企業が密接な連携と役割分担のもと、暮らしや経済に役立つ様々な取り組みを行っている。デジタル技術の活用による人材不足への対応や共同での観光 P R、若者同士の出会いの場の創出や地元定着へのしかけの他、自治体行政のスマート化にも取り組み圏域全体で選ばれる地域づくりを行っている。旅先納税等の先進的な取り組みは参考になるが同圏域においては札幌市に集中してしまうのが課題となっている。

●(株)札幌ドーム

瀧田 孝吉

・プロ野球とプロサッカーの両方が開催可能な国内唯一の施設であり、日本ハムファイターズが本拠地を移してから多方面への営業活動を積極的に展開している。エスコンフィールドはプロ野球開催のみであり、すみ分けを図りながらアーティストのコンサート等による新たな利用も増加していることから国内外からのさらなる活用が期待される。

●千歳市防災学習交流施設 そなえる

・災害を「学ぶ」、「体験する」、「備える」をテーマに災害の疑似体験や防災学習を通じて、防災に対する意識を高めることを目的に、起震装置、煙避難装置、予防実験装置、避難器具を備えた施設であり、災害時には市民、ボランティア、防災関係機関が連携する災害対策拠点となる。さらに総面積 8.4 ヘクタールの広大な敷地では雨水調整池や約 150 人がキャンプに利用できる野営生活訓練広場の他、河川災害訓練広場、土のう訓練広場、サバイバル訓練広場があり災害に強い安全なまちづくりのための施設となっている。

当日屋外視察時には航空自衛隊千歳基地の飛行訓練があり話し声を遮る戦闘機の爆音には驚いた。

今回の北海道視察では、例えば県立大学においても実践可能で本県の未来に有益な事業や、県内市町村でも導入可能であり将来を見据え持続可能な自治体運営に向けた取り組みを目の当たりにすることができた。今後の議員活動・議会活動に活かしていきたい。

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
福祉環境部会

整理番号	1105		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和6年11月11日	から	活動の概要*	福祉環境部会 県外視察(愛知・岐阜)	
	令和6年11月12日	まで	(内容) 別紙報告書	【参加者】 種部恭子(部会長) 嶋川武秀(副部会長) 奥野詠子 大井陽司 藤井大輔→11/12 15:20~の 都道府県議会議員研究交流会 出席のため視察後 上京。 視察後の交通費は公務のため、 公費対応。	
場所	・名古屋市立子ども青少年局 子育て支援部子ども福祉課 ・愛知県防災部災害対策課 ・岐阜薬科大学 地域医療実践薬学研究室 ・岐阜市消防本部				
			金額*	金額*	
鉄道	(旅行会社請求分)	①-1	/ 97,920	食事代	⑤ / 10,000
鉄道	(奥野議員分)	①-2	/ 12,190	お土産代	⑥ / 1,297
宿泊料		②	/ 40,500		
自家用車	@37 ×	km =			
リース車	@18 ×	km =			
国内取扱手数料		③	/ 5,500		
タクシー代		④	/ 21,610	計	189,017

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

旅行会社請求分の領収書 【政務活動費対象金額：(①-1)+②+③ 143,920円】

領 収 証

No. 31704

自民党富山県議会議員会
政務環境部会 福祉環境部会 殿

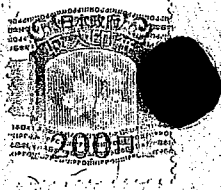
2024年 12 月 11 日

¥ 143,920 -

(税込)

但し福祉環境部会 県外視察費用として

上記の金額正に領収致しました



株式会社 富山県民サービス

□本社 富山県奥田町(ボルフアートとやま)

TEL (076) 431-2900 FAX (076) 431-2735

□ファボーレ店

□南砺支店

□アルプラザ小杉店

□名古屋支店

□金沢営業所

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
決裁 令和 年 月 日
処理 令和6年12月16日

福祉環境部会県外視察（愛知・岐阜）

種部・嶋川・奥野
藤井・大井議員（5名）

月・日 令和6年11月11日（月）～12日（火）

参加者 種部恭子 嶋川武秀 奥野詠子 藤井大輔 大井陽司

【JR券・宿泊代・国内取扱手数料】－旅行会社請求分－

項目	内容		単価	数	金額	政務活動費		個人負担
JR券	富山/敦賀/名古屋	奥・藤・大	14,940	3	44,820	97,920		0
	新高岡/敦賀/名古屋	嶋	14,610	1	14,610			
	名古屋/岐阜	奥・藤・大・嶋	480	4	1,920			
	岐阜/敦賀/富山	種・大	12,190	2	24,380			
	岐阜/敦賀/新高岡	嶋	12,190	1	12,190			
小計					97,920	97,920	①-1	0

宿泊料	11/11	1泊朝食付き	8,100	5	40,500	40,500		
小計					40,500	40,500	②	0

国内取扱手数料			1,100	5	5,500	5,500		0
小計					5,500	5,500	③	0
合 計					143,920 (ア)+(イ)	143,920 (①-1)+(②)+(③)		0
						143,920		

※ 宿泊費：1泊 12,100円を政務活動費対象とする。

※ 食事代：朝食 1,000円 //

【政務活動費の手引きより】

【JR券】－奥野議員分－

領 収 書

Receipt

領収年月日 2024.11.12 登録番号: T3180001031569

金額 ￥12,190 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(10078 2枚)

東海旅客鉄道株式会社

岐阜MV1発行 20079-02

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

← ①-2
¥12,190

JR券合計（5名分）

(①-1) + (①-2) →

110,110

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 福祉環境部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第818号
㈱ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T52300010023971
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-444-3413

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

					金額
☐ 出発日	2024年11月11日 (月)	(A00002)			
☐ ツアー名	富山県議会自民党福祉環境部会県外視察				
☐ 明細					
種部	恭子 様	MS	TANEBE KYOKO		
	J R券代				
	岐阜/敦賀/富山	(	¥12,190 X 1)		¥12,190
	JTB/MySTYLE				
	11/11泊 ホテルソル岐阜	(	¥8,100 X 1)		¥8,100
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
嶋川	武秀 様	MR	SHIMAKAWA TAKEHIDE		
	J R券代				
	新高岡/敦賀/名古屋	(	¥14,610 X 1)		¥14,610
	岐阜/敦賀/新高岡	(	¥12,190 X 1)		¥12,190
	名古屋/岐阜	(	¥480 X 1)		¥480
	JTB/MySTYLE				
	11/11泊 ホテルソル岐阜	(	¥8,100 X 1)		¥8,100
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
大井	陽司 様	MR	OI YOJI		
	J R券代				
	富山/敦賀/名古屋	(	¥14,940 X 1)		¥14,940
	岐阜/敦賀/富山	(	¥12,190 X 1)		¥12,190
	名古屋/岐阜	(	¥480 X 1)		¥480
	JTB/MySTYLE				
	11/11泊 ホテルソル岐阜	(	¥8,100 X 1)		¥8,100
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
藤井	大輔 様	MR	FUJII DAISUKE		
	J R券代				
	富山/敦賀/名古屋	(	¥14,940 X 1)		¥14,940
	名古屋/岐阜	(	¥480 X 1)		¥480
	JTB/MySTYLE				
	11/11泊 ホテルソル岐阜	(	¥8,100 X 1)		¥8,100
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100

小計: ¥119,300(ア)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

☐ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 *****

ご入金額 *****

今回ご請求額 *****

担当者 XXXXXXXXXX

(ア)+(イ) ¥143,920

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 福祉環境部会 御中

TEL: 076-444-3413

観光庁長官登録旅行業 第818号
㈱ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T5230001002307
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルフアートとやま

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

金額

奥野 詠子 様	MS	OKUNO EIKO		
JR券代				
富山/敦賀/名古屋	(	¥14,940 X 1)		¥14,940
名古屋/岐阜	(	¥480 X 1)		¥480
JTB/MySTYLE				
11/11泊 ｽﾀｰﾘﾝｸﾞ岐阜	(	¥8,100 X 1)		¥8,100
国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
	【税込金額合計】		【内消費税額合計】	
	¥143,920		¥13,083	
消費税10%対象	¥143,920	(内消費税)	¥13,083	

小計 ¥24,620 (T)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

☐ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 ¥143,920

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥143,920

担当者

(ア)+(1) ¥143,920

【タクシー代】 (A) + (B) → ￥21,610

④

① 名古屋駅→名古屋市役所

領 収 書

2024年11月11日
車番 107070 No.3351 000
基本運賃 ￥2300
合計金額 ￥2300
決済対象額 ￥2300
決済金額 ￥2300
消費税率

10%

毎度ご乗車

ありがとうございます。

お忘れ物・お問合せは

下記までご連絡ください。

すみれタクシー株式会社

名古屋市中川区

下之一色町字北起94-1

TEL(052)301-8131

登録番号: T2180001019813

②-1 愛知県議事堂→名古屋駅

領 収 証

(QR支払)

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 338号

2024年11月11日

乗車料金

￥1970

内消費税額

￥179

消費税率

10.0%

[迎車料金

￥200含む]

[アリ手配料金

￥100含む]

上記の通り正に領収致しました。

登録番号: T1180001120646



名鉄交通第四株式会社

名古屋市区あし原町154番地

052-331-2221



タクシーのご注文は

0570-085-255

②-2 愛知県議事堂→名古屋駅

領 収 証

車両番号 201号

2024年11月11日

毎度ご乗車ありがとうございます。

(現金・チケット・クーポン・カード)

乗車料金 ￥1670円

迎車 ￥200円

運賃料金計 ￥1870円

立替金(ETC含む) ￥100円

計 1970円

内消費税額 179円

消費税率 10.0%

登録番号: T9180001011367

わかばタクシー

〒467-0856 名古屋市長穂区新開町

24-21

お問い合わせ

☎ 052-871-3771

③-1 ホテル→岐阜薬科大学

領 収 書

No.5538

日付 2024年11月12日

車番 101780 800

メータ運賃 ￥3,330円

迎車料金 ￥130円

運賃料金計 ￥3,460円

合計 ￥3,460円

現金 ￥3,460円

上記の通り領収致しました

未収の場合は御利用書と代えさせていただきます。

消費税率 10%

T8-2000-0100-3973



株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

2,300

1,970

1,970

+ 3,460

9,700 (A)

③- 2 ホテル→岐阜薬科大学

領 収 書
No. 6365
日付 2024年11月12日
車番 138750 800
メー夕運賃 ¥3,330円
迎車料金 ¥130円
運賃料金計 ¥3,460円
合計 ¥3,460円
現金 ¥3,460円
上記の通り領収致しました

未収の場合は御利用書と代えさせていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

△ 株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

④ 岐阜薬科大学→岐阜市消防本部

領 収 書
No. 5277
日付 2024年11月12日
車番 136380 800
メー夕運賃 ¥2,830円
迎車料金 ¥130円
運賃料金計 ¥2,960円
合計 ¥2,960円
現金 ¥2,960円
上記の通り領収致しました

未収の場合は御利用書と代えさせていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

△ 株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

④ 岐阜薬科大学→岐阜市消防本部→JR岐阜駅

領 収 書
No. 4865
日付 2024年11月12日
車番 150060 800
メー夕運賃 ¥4,130円
迎車料金 ¥130円
運賃料金計 ¥4,260円
合計 ¥4,260円
現金 ¥4,260円
上記の通り領収致しました

未収の場合は御利用書と代えさせていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

△ 株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

⑤ 岐阜市消防本部→JR岐阜駅

領 収 書
No. 5546
日付 2024年11月12日
車番 101780 000
メー夕運賃 ¥1,230円
合計 ¥1,230円
現金 ¥1,230円
上記の通り領収致しました

未収の場合は御利用書と代えさせていただきます。

消費税率 10%
T8-2000-0100-3973

△ 株式会社 日本タクシー

お忘れ物・ご要望は下記まで

☎ 058-246-1212

※藤井議員: 11/12 15:20~

都道府県議会議員研究交流大会第2分科会出席
第2分科会出席のため、先にJR岐阜駅へ。

3,460
2,960
4,260
+ 1,230
11,910 (B)

【食事代】

11/11	夕食	単価	2,000	5	10,000	⑤
-------	----	----	-------	---	--------	---

【お土産代】

	訪問先	数	個人負担		政務活動費	
			菓子箱	袋	菓子箱	袋
①	名古屋市役所	1	1,242	55		
②	愛知県庁	1	1,242	55		
③	自民党議員団	1	2,484	55		
④	岐阜薬科大学	1			1,242	55
⑤	岐阜市消防本部	1	1,242	55		
		5	6,210	220	1,242	55
	小計		6,430		1,297	
	合計		7,727			

⑥

領収証 自民党岐阜県議会議員 様 No.

金額 7,727

但 52,140円

2024年 11月 22日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 6,430

消費税額(2%) 132

税抜金額 1,297

消費税額(10%) 129

〒930-0002 富山県新富町1丁目2番3号

富山県いきい物産株式会社

電話 076(444)7187

FAX 076(444)7183

登録番号 登録番号 T5230001001936

GR096922

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/01		134993	1 - 1

北陸銀行富山駅前支店	普通 4 3 4 7 8 6 0	富山県いきいき物産
北陸銀行白山支店	普通 4 1 4 2 5 8 0	富山県いきいき物産 東京営業所
郵便振替	0 0 7 8 0 - 8 - 3 1 0 6 3	富山県いきいき物産

課税登録番号 T5230001001936

納品書

〒930-8501

富山市新総曲輪 1-7

富山県議会事務局内

自民党控室

自由民主党富山県議会議員会

政調会 福祉環境部会

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/01		134993	1-1

富山県いきいき物産株式会社

社

〒930-0002 富山市新富町1丁目2番3号

TEL(076)444-7137 FAX(076)444-7138

URL http://www.ikiki-toyama.co.jp

E-mail ikiki@ikiki-toyama.co.jp

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号

東京交通会館地下1F(いきいき山館)内

TEL(03)3213-1244 FAX(03)3287-1722

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番6号

日本橋大栄ビル1階

TEL(03)3516-3020 FAX(03)3516-3021

様

毎度お引き立てをたまわり、誠にありがとうございます。下記の通り納品いたしました。

品名	数量	単価	金額	備考
*しろえび紀行(2枚×18袋)	4	1,150	4,600	
*しろえび紀行(2枚×36袋)	1	2,300	2,300	
紙袋(大)	5	50	250	

	8%	10%
小計	6,900	250
送料		
税抜合計	6,900	250
消費税	552	25
税込合計	7,452	275
お客様 お支払総額	7,727	

福祉環境部会

		個人負担		政務活動費	
		菓子	袋	菓子	袋
①	名古屋市役所	1	1,242	55	
②	愛知県庁	1	1,242	55	
③	自民党議員団	1	2,484	55	
④	岐阜薬科大学	1			55
⑤	岐阜市消防本部	1	1,242	55	
		5	6,210	220	55
			6,430		1,297

7,727

県外・海外政務活動報告書

令和 6 年 12 月 16 日

会 派

自由民主党富山県議会議員会

整理番号

1105

部会名

福祉環境部会

活 動 名 称	福祉環境部会 県外視察
目 的	本部会所管の児童相談所やDV相談支援、南海トラフ地震対策、モバイルファーマシーの活用、マイナンバーカードを使った救急搬送実証実験について、県外他団体等の取り組み事例を学ぶため。
日 程	令和 6 年 11 月 11 日 (月) ~ 令和 6 年 11 月 12 日 (火)
場 所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	別紙参照
相 手 方 等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者等 〕	別紙参照
行程・活動内容 行程・活動内容 別紙参照	

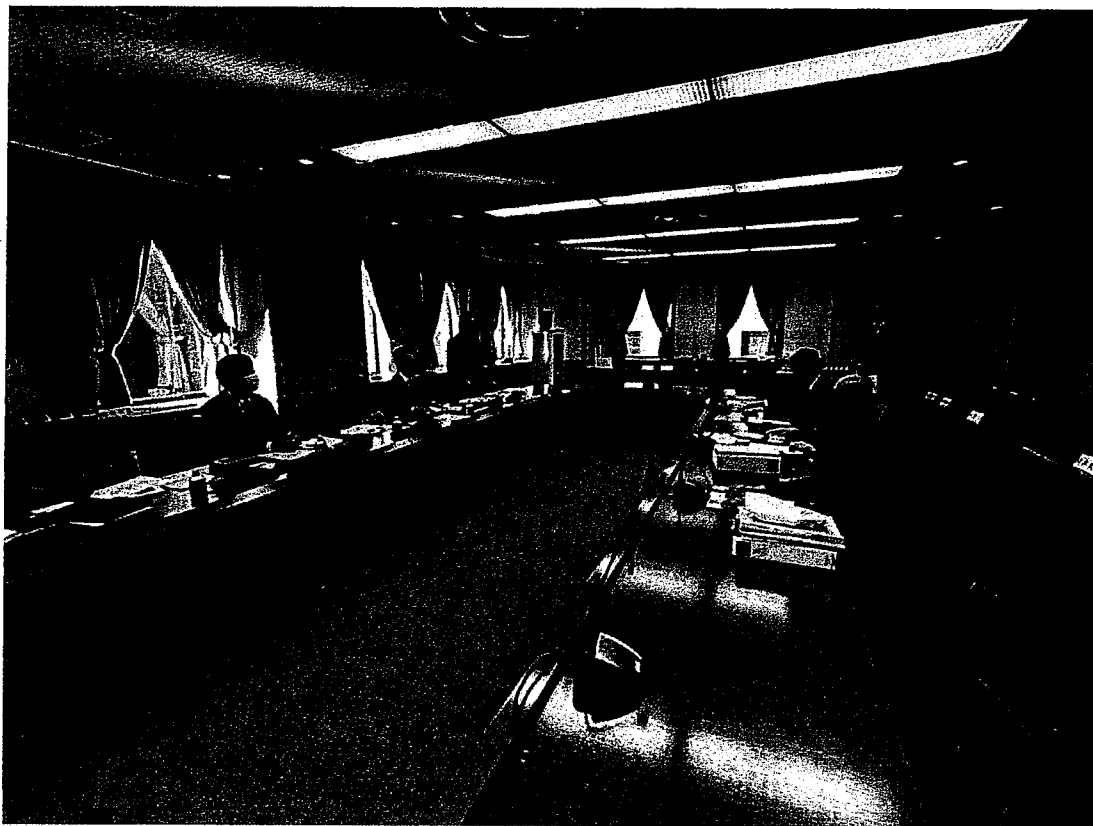
※日帰りの政務活動を含む。

【福祉環境部会県外視察行程表】

日時	時間	場所	移動手段	集合場所	備考
11月11日 (月)	9:39	富山駅発	つるぎ 17号		嶋川県議 新高岡駅9:48発
	11:02	敦賀駅			
	11:10	敦賀駅	JR特急 しらさぎ6号		
	12:48	名古屋駅			
		(移動・昼食)	タクシー(借上)		名古屋駅⇔名古屋市役所 車で15分
	14:00	名古屋市子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課			①児童相談所 常勤弁護士の雇用について 0歳児の里親委託 ②DV・虐待の相談支援体制(福祉事務所で対応する仕組み)
	15:30				
	15:45	愛知県防災部災害対策課		愛知県議事堂 1F	南海トラフを見据えた防災の取組み、広域避難の受け入れ、送り出しの準備
	16:45				
		(移動)	タクシー(借上)		名古屋市役所⇔名古屋駅 車で15分
	17:15	名古屋駅	JR東海道本線 快速		前便17:00⇒17:19
	17:34	岐阜駅			次次便17:30⇒17:50
		(移動)	徒歩		
11月12日 (火)	17:45	宿泊地 ホテルリソル岐阜			岐阜県岐阜市長住町5-8
	9:00	宿泊地 ホテルリソル岐阜			
		(移動)	タクシー(借上)		岐阜県庁周辺～岐阜薬科大学 タクシー25分程度
	9:30	岐阜薬科大学 地域医療実践薬学研究室 林秀樹教授		岐阜薬科大学・本部棟1階受付	モバイルファーマシー視察 岐阜県岐阜市大学西1-25-4 運用方法や薬剤の調達、費用、車視察
	10:40				
		(移動)	タクシー(借上)		岐阜薬科大学～岐阜市消防本部 タクシー17分程度
	11:00	岐阜市消防本部		岐阜市消防本部・1階入り口	マイナンバーカードを使った救急搬送実証実験 岐阜県岐阜市美江寺町2丁目9
	12:00				実証実験の実績・効果等、機器視察等
		(移動・昼食)	タクシー(借上)		
	14:12	岐阜駅発	JR特急 しらさぎ9号		次便 16:11
	15:26	敦賀駅			次便 17:26
	15:41	敦賀駅	JR新幹線 つるぎ28号		次便 17:38
	17:03	富山駅着			次便 19:00

11/11(月)

■@名古屋市役所



・児童相談所について

担当：名古屋市子ども青少年局子育て支援部 子ども福祉課

(児童虐待対策に係る企画調整) 担当課長 越竜司 氏

名古屋市の人口 230 万人に対して児童数は約 32 万人。児童相談所の管轄は①西部児童相談所②中央児童相談所③東部児童相談所の 3 ケ所でそれぞれ一時保護所が併設されており定員は各 25 名。児童虐待に関する相談対応件数は令和 2 年度の 3892 件をピークに現在横ばいで推移。虐待の種別としては心理的虐待が 6 割を占めており最も多い。また、被虐待児の一時保護実施状況は令和 4 年度から増加し、1216 件・全 40055 日と過去最多に。①には愛知県警より警部補級 1 名派遣されており②③それぞれに警察 OB1 名ずつ派遣、その他担当の警察 OB1 名を入れて、全体として警察関係は 4 名配置。さて、問題は弁護士の配置、確保である。現在①②③各 1 名ずつ配置されているが課題も多い。任期は 2 年とされており、更新は 3 回まで可、最長 5 年間、報酬は月額 59 万円程度。更に、身分が特定任期付職員になるため兼業が禁止されている上に、それまで携わっている全ての業務を停止して就かなければならない。これでは募集をかけてもなかなか集まらないのが現状である。各書類作成業務のほか、個別職員や子ども本人からの法律相談、最近では弁護士付きで一時保護解除を目指す保護者が増えたため業務の多忙化が指摘されている。とはいえ、打ち合わせの参加など

被害拡大前から携わったり、警察・検察の性的被害確認に立ち会ったりと一体的に解決、対策をスムーズに行えるよう法的支援体制は必須である。富山県においても児童相談所での常勤弁護士配置に向けて、プッシュ型も視野に入れた名古屋市の弁護士人材確保の取組みを是非参考にしたい。

・里親委託について

担当：名古屋市子ども青少年局子育て支援部 子ども福祉課 課長 柴田英樹 氏

里親割合（委託率）はH24で全国14.8%に対し名古屋8.9%、富山は14.4%。令和5年度では里親登録者数354世帯、児童が委託されている里親数106世帯である。委託数が少ないのは、低年齢受入れの希望も多く、マッチしていない現状が背景にある。①②③児童相談所で10名体制で対応に当たっており、受入れは乳児院4施設と児童養護施設13施設の合計17施設、約740人の枠で対応可能としている。具体的取組みとして、里親制度説明会を実施し里親会より受入れ当事者の“生の声”を届け啓発に努めている。また、高学年・虐待・障害のある児童等の受入れに向けてスキルアップ研修を企画運営、児童と里親とのマッチング支援、里親等による相互交流の実施、“レスパイト”や“交流”のための相談支援などの事業を実施している。富山県においても里親制度周知、受入れ体制確保に向けて多面的にきめ細かく取り組む必要が極めて重要であると再認識した。

・DV等の相談支援体制について

担当：名古屋市子ども青少年局子育て支援部 子ども福祉課

（女性福祉）担当課長 千喜良美由紀 氏

女性福祉相談状況は、令和5年度10107件で前年より151件（2%）増加。推移としては微増であるが令和2年はコロナ給付金相談で突出増となった。面接相談では、令和5年度3832件のうちDV2671件（69.7%）、年代別では40代がピークで33.4%を占めている。保護命令支援件数についてはここ2年0件で推移おり、相談はあるものの、提出までには至らないケースである。相談対応の流れは、相談、保護、自立に向けた支援の順。相談に関しては令和3年よりDV被害者SNS相談も始めている。DV被害者ホットラインもそうだが、外部委託で運用している。保護では、一時保護所においてペット不可や集団生活を強いられる課題もあるため、利用できない場合に備え母子等緊急一時保護事業や民間一時保護施設（シェルター：ペット可もある）も用意されている。自立に向けた支援では、住宅支援（市営住宅：国で目的外使用も認められているため）、就業支援、法的支援、経済的支援（生活保護など）、安全の確保、精神的支援（親子セットでのカウンセリングプログラムなど）等により対応している。名古屋市16区の各支所に女性福祉相談員を合計28名配置している。きめ細かな支援体制の重要性を伺い知ることができた。富山県においても、きめ細かい、手厚い、伴走支援体制が不可欠であろう。

■@愛知県議会



・南海トラフ地震に備えた取組みについて

担当：愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 担当課長（政策・啓発） 青山真志 氏

愛知県では 2015 年度から 10 年かけて第三次あいち地震対策アクションプランを計画してきた。減災目標を死者数で約 8 割減、建物の全壊・消失棟数で約 5 割減を掲げる。アクションプランでは 1 命を守る 2 生活を守る 3 社会機能を守る 4 迅速な復旧・復興を目指す 5 防災力を高めると 5 つの柱に合計 724 億 4400 万円の予算規模。南海トラフ地震に備えた取組みとして、具体的に「家具の固定の促進」により高い減災効果が期待できる模様。東日本大震災や、熊本地震の発生が促進を後押しした。特にゼロメートル地帯においては、地震による液状化により河川・海岸堤防が沈下し、津波等により浸水することを防ぐため、堤防の耐震化を推進している。また、防災訓練の実施による防災体制の強化を目指しており、総合防災訓練、あいちシェイクアウト訓練、津波・地震防災訓練を実施。あいちシェイクアウト訓練においては参加登録者数 1,238,520 人（2024 年 9 月 1 日実施）が参加しており、学校や企業に対し地道に周知してきたゆえの広がりである。ちなみに、参加率としては富山県と同水準とのこと。更には、ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点の整備を愛知県独自で進めている。形式的な訓練ではなく「実動訓練」に重点を置いている。富山県における訓練の在り方として、大変参考になった。

福祉環境部会 愛知岐阜視察 2024/11/11～12

自民党富山県議会議員会 福祉環境部会 副部長 嶋川武秀

・市町村・避難者支援の関連施策について

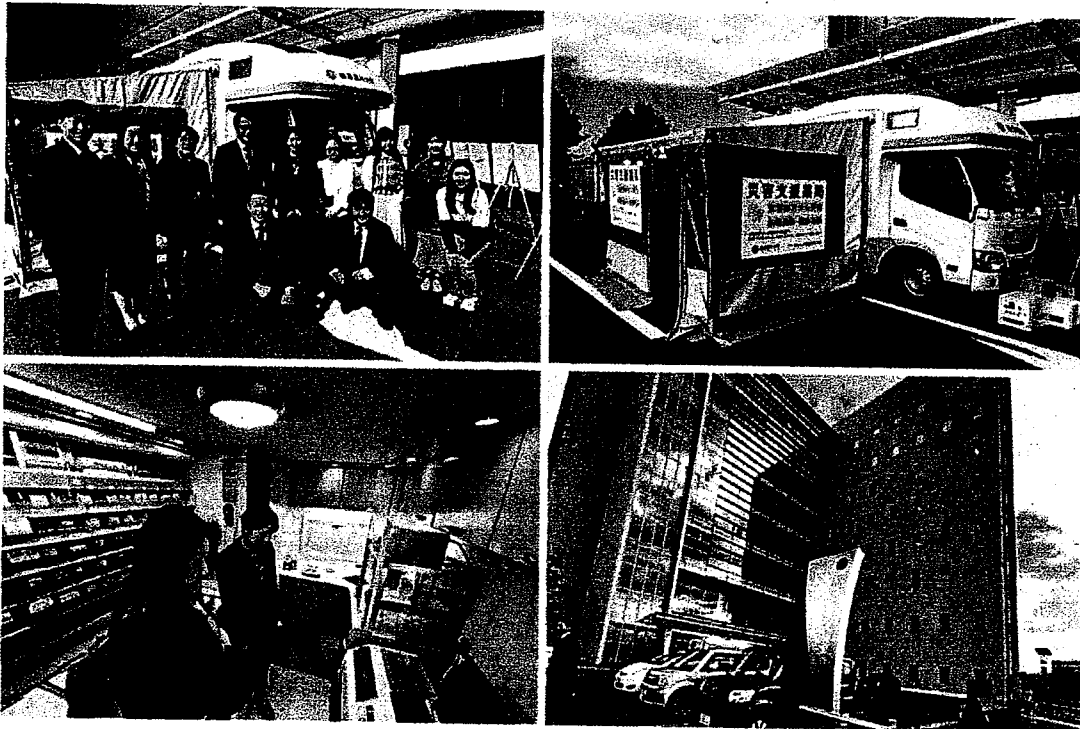
担当：愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 担当課長（調整・支援） 伊藤敏明 氏
愛知県では南海トラフ地震等対策事業費補助金を6事業16項目で用意しており、財源は県単独予算。その他、「災害時における徒歩帰宅者支援に関する協定」を県内飲食店やコンビニと締結しており、店舗等を徒歩帰宅支援ステーションとして水道水、トイレ、帰宅可能な道路情報などのサービスを提供してもらう取組みで26事業者7520店舗（約80%がコンビニ）が参加。また、ペット同行避難対策事業として、「逃げ遅れゼロ」を実現できるよう、行政と民間が連携し、ペット同行避難対策も進めている。富山県にあった対策に関しては、スピード重視で県の単独予算で事業化を目指すべきとの考えに至った。

・近隣自治体との応援受入れ支援体制について

担当：愛知県 防災安全局防災部防災危機管理課 担当課長（災害対策・通信） 原雅有 氏
広域避難に関しては、すでに隣県同士で応援県市の締結が順位をもってなされている旨の説明があった。以下、富山県に関する部分を抜粋したいと思う。被災県が富山県の場合、1石川県2長野県3岐阜県。石川県の場合、1富山県。長野県の場合、1富山県。岐阜県の場合、3富山県。更に、太平洋側の複数県が被災した場合、静岡県の応援で1富山県となっている。また愛知県内の市町村においても、被災市町村と主たる応援市町村をマッチングしており、富山県内において取組んだ上で、県民への周知もおおいに実施するべきであると強く感じた。

11/12(火)

■@岐阜薬科大学



・災害対策移動薬局車両モバイルファーマシー (MP)

担当：岐阜薬科大学 教授 林秀樹 氏

そもそもモバイルファーマシーは商標登録された商品名であり、命名は宮城県とキャンピングカー販売のバンテック社。山登りが趣味の林教授が言った、「山岳医療と災害医療は類似している」はとても印象的であった。MP が活動し、“災害薬事コーディネーター”が活躍した初めての災害が熊本地震。それまでの災害時では、医薬品卸会社から避難所・救護所へ直接医療品が供給され、薬があるのに避難患者に処方できないという課題があった。そこでライフライン喪失下でも、1 散剤、水剤などの計量調剤 2 発電機を備えた自立した支援活動 3 病院や薬局の調剤室とほぼ同等の機能、これらを兼ね備えた MP が開発された。災害時の初期、初動にはかなり有効である。岐阜薬科大学 MP は、自治体所有した初事例であり、運用は岐阜市と岐阜県薬剤師会と連携して行っている。機能的には、調剤環境・通信設備・発電能力・クリーンベンチ・トイレ・AED・多目的室を備えている。これだけ有用な MP であるが、全国でもまだ 20 台ほどしか導入されていない。課題は、平時における制限である。*参考：「薬剤師法」→薬剤師は薬局以外で調剤してはならない（病院は可。災害時などは除外規定あり）。「薬機法」→MP は、構造設備上、薬局として認めることができない。結果として災害時しか利用できないのである。取組むべきは、法令解釈を変えることで実証実験につなげること。規制緩和により医療過疎地での普及が進めば、究極、災害への備えにつながるのである。MP 導入を検討する富山県において、平時の利用促進が鍵となろう。大学や薬剤師会が所有することで普段は研究に利用、あるいは大学に貸し出す方法もあるであろうし、高齢者の在宅医療への活用も大いに期待できるはずであろう。ちなみに、岐阜市立岐阜薬科大学 MP 導入経費は総計 1573 万 1282 円（県補助金 350 万円、寄付金 800 万円、一般財源 423 万 1282 円）。

■@岐阜市消防本部



・マイナ救急実証事業

担当：岐阜市消防本部 救急課 課長 消防司令長 根尾惣磨 氏

主幹 消防司令 安江隆晃 氏

澤田知孝 氏

岐阜市消防本部では救急車出動件数が過去最高となり、職場環境改善・人命救助における質の確保のためデイトタイム救急隊を発足させ、またマイナ救急実証実験事業を開始した。手順は、申請許可後①協力医療機関、業務請負事業者との間で3者間契約②安全対策規定、実施要領、事故等報告要領の制定③記者発表、周知。マイナ救急実証実験事業では管内22救急隊のうち7隊が実施。マイナカードの閲覧権は医師・薬剤師に限られており、実証実験では協力医療機関から救急隊に閲覧権限を付与してもらい事前情報（既往症や服用薬、病歴、かかりつけ病院等）を少しでも多く搬送先に伝えることで効率化を図る実験。（令和7年度からは救急隊も独自で閲覧可能になる。）しかし実施状況においては、搬送時のマイナカード不所持、周知不足、普及不足により情報閲覧できた確率は7.60%であった（全国7.09%）。課題として、端末の使いにくさ（不具合、通信に時間を要する）が指摘された。とはいえ、令和8年度より実装されるこの制度は、将来的に免許証機能付きカードになることで大幅に不所持は解消できると予想され、何より救急の現場において大いに役立つものとなろう。富山県においても、導入に向け、更なるカード普及促進、導入のための予算確保に今から準備しておくべきである。

福祉環境部会視察報告（2024 年 11 月 11 日～12 日）

自民党県議会議員会 福祉環境部会長 種部恭子

1. 名古屋市役所（子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課）

（ア）児童相談所への弁護士配置について

- ・ 名古屋市 人口 230 万人、0-17 歳人口 32 万人
- ・ 子ども青少年局に女性福祉部門も併合（H18～）。市として配暴センターを設置し、この部門が配暴を担当している。
- ・ 児童福祉センターに中央児相と中央療育センターを配置、それ以外に 2 か所の児童相談所あり。16 行政区を 3 つの児相で担当。それぞれ一時保護所併設（定員各 25 人）。
- ・ 各児相に「法務・相談業務にかかる特命事項の処理」担当課長を配置し、このポストに弁護士を常勤で雇用している。中央児相には、弁護士の担当課長と同列に、学校教育との連携を担う担当課長が配置され、教育委員会の指導主事を充てている。
- ・ H27 年から常勤弁護士を配置。CAPNA 弁護団に委託した。
- ・ 最近では毎年 8 月に「名古屋市任期付職員（弁護士）募集」している
- ・ 業務は、
 - 28 条・33 条申立て
 - 訴訟代理人
 - 未成年後見申立て
 - 職員からの相談（事例が煮詰まる前から弁護士が審判に向けてアドバイスしている）
 - 非行の刑事手続き
 - 住居など民法がらみの手続き
 - 性虐待の協同面接（トレーニングを積んでもらい、3 機関連携会議に参加してもらっている）
- ・ 虐待相談件数 3490 件（R5）、社会的養育は 800 人。
- ・ 一時保護（被虐待）1104 件（R4）、1216 件（R5）
- ・ 28 条申立て 18 件（R4）、6 件（R5）
- ・ 33 条申立て 15 件（R4）、20 件（R5）
- ・ 課題は人材確保と業務多忙。最近では一時保護時に弁護士を連れてくる保護者がいる。

（イ）里親委託の取り組み

- ・ H14 年の里親委託率は 8.9%と低かった→現在 22.5%、目標 34%
- ・ 里親担当として児相に専任者 2 名＋会計年度職員 8 名、計 10 名
- ・ 9 施設に里専配置しているが、国の通知で新たな配置を認めないと（R6 から）
- ・ フォスティング機関 1 か所あり。里親リクルート、里親登録後の研修、マッチング支援、里親の

レスパイト、真実告知支援、実親に戻る際の喪失感のケアを担う。

- ・ 里親支援センターR7年1月から設置する。
- ・ 子どもピースという里親会の活動があり、定例会議を開いている。
- ・ 0～2歳児の一時保護290件中、86件（3割）が里親委託。特別養子もすぐに始められるように対応している。
- ・ ショートステイも里親宅に委託している。

(ウ) 女性福祉

- ・ 16行政区と支所合わせて22か所に、女性相談員28名を配置。一部は2人体制。
- ・ 女性福祉相談の7割がDV
- ・ 市に配暴センターあり、福祉事務所で相談や安全確保の判断
- ・ 一時保護所以外に、市独自に母子等緊急一時保護事業を実施。母子生活支援施設が空いている場合。ペット連れの場合は、民間一時保護施設に委託。
- ・ 自立支援は、市営住宅中期滞在支援事業、愛知県弁護士会で支援員が相談できる事業、親子カウンセリングなどを実施。
- ・ 女性自立支援施設2か所（民間）。民間の財政が厳しいので、支援実績に合わせて市から運営の支援をしている。

2. 愛知県庁（愛知県防災部災害対策課）

【南海トラフ地震に備えた取り組み】

- ・ 愛知県地震防災推進条例に基づく県の行動計画がある
- ・ 減災目標 死者数6,400人⇒1,200人（8割減）
- ・ アクションプランを立てて政策実行（アクション項目283）、予算は724億4,400万円
- ・ 対策の柱①命を守る（573億1,500万円）、②生活を守る（1億800万円）、社会機能を守る（66億8,200万円）、迅速な復旧復興を目指す（1億8,800万円）、防災力を高める（81億4,900万円）
- ・ 家具の公営率を2年に1度調査
- ・ 地震直後に浸水が始まり被害が甚大になる場所から優先して護岸工事
- ・ 防災の日・津波防災の日に県民参加訓練
- ・ 県で広域物資輸送拠点5か所設置し、県の備蓄を市町村に吐き出す実動訓練を実施している
- ・ 支援物資輸送体制強化のため、民間事業者と協定締結
- ・ 名古屋空港と高速道路に近い場所に、愛知県基幹的広域防災拠点を整備
- ・ ゼロメートル地帯における広域防災活動拠点整備（避難者の運びだし。ヘリしかない。）リエゾンのマッチング訓練も実施している。
- ・ 帰宅困難者の徒歩帰宅支援について、コンビニ等と協定
- ・ プラン8年目の2023年に、減災効果を算出し、次の計画に活かす

3. 岐阜薬科大学（岐阜市立）

【災害対策移動薬局車両】

- ・ 全国に 20 台ほどある
- ・ 教育的意義＋地域貢献
- ・ 岐阜市の公用車扱い
- ・ ガソリンの発電＋ソーラーで 4～6 時間稼働可能
- ・ 在宅の研修に使うという名目で補助金を入れ、クリーンベンチ設置
- ・ 平時に活用できれば普及が進むが、過疎地域の医療での活用は実証実験に止まる
- ・ 平時の使用は「薬剤師法（薬剤師は薬局以外で調剤してはならない）（災害時などは除外規定あり）」「薬機法（モバイルファーマシーは構造設備上薬局として認められない）」による制約のため、災害時にしか使えない。

4. 岐阜市消防本部救急課

【マイナ救急実証事業】

- ・ 岐阜市消防本部管内人口 53 万人、消防署数 21 署
- ・ 救急隊 22 隊のうち 7 隊が実証実験に参加した。2 か月程度の実証実験。
- ・ 消防本部と協力医療機関（岐阜市民病院）で契約し、協力医療機関の閲覧権限でオンライン資格確認システムに入る実証実験→R7 から医療機関との契約不要になる。
- ・ 搬送先の選定は、救急隊に決める権限あり。
- ・ 本人同意が取れない場合（意識がないなど）、今年度はできなかったが、R7 年度からは医療機関からの説明があれば照会可能になる
- ・ マイナカード必携になり、事前に本人同意が取れていれば使いやすい。
- ・ タブレットの立ち上げや、機器更新などが必要になるので、普及には課題あり。

福祉環境部会視察雑感 令和6年11月11日～12日@愛知県・岐阜県
おくの

11月11日@名古屋市役所

*児童相談所について

警察官もしくは警察官 OB、弁護士を配置。

弁護士の常勤配置は兼業が禁止されており、それまで携わっていた案件・業務を停止し就任しなくてはならない等、制限がある。

近年、弁護士の常駐配置を目指す児童相談所が増加しているが、募集しても応募がなく採用できないことがあるため、弁護士会内のこども関連委員会等で活動している弁護士に個別で案内（依頼）する等の工夫が必要か。

*里親委託について

名古屋市の里親委託率は8.9%と全国平均の14.8%を下回っている。（富山県は14.4%）里親登録世帯は354世帯あるが、実際に委託されているのは106世帯であり、マッチングに課題がある。

里親からは低年齢の子どもの受け入れ希望が多いが、実際には高学年で虐待経験や障がい（発達障がい含む）特性のある子どもも多く、里親側のスキルアップも強化する必要がある。これは名古屋市に限った話ではなく、本県でも同様の傾向が見受けられるため、里親研修の充実とともに低年齢での委託に至らない現状を深堀する必要がある。

*DV等支援について

女性福祉相談のうち、約7割がDV相談（面談）であり、40代が33.4%を占める。SNS相談等、外部委託も活用。

一時保護所は、ペット不可、子どもの性別・年齢によっては一緒に保護所を利用することに支障があるケースもあり、民間シェルターとも連携して受け入れている。

自立支援では、市営住宅も活用し、就労支援や経済的な支援、親子でのカウンセリング等の支援を実施している。避難後に心身の調子を崩す親子も多く、精神的支援も重要である。

本県でも女性相談センターの一時保護所の活用に課題があり、民間シェルター等への支援を充実し、受け入れ態勢を強化する必要がある。

11月11日@愛知県議会

*南海トラフ地震を想定した取り組みについて

第3次あいち地震アクションプラン（2015年～2024年）では、減災目標として死者8割減、建物の全壊・消失棟数5割減を掲げ、取り組みを進めている。アクションプランでは、「命を守る」「生活を守る」「社会機能を守る」「迅速な復旧・復興を目指す」「防災力を高める」の5つの重点を掲げており、予算規模は724億4000万円余。

令和6年のシェイクアウト訓練では、約12万4000人が参加、図上訓練のみならず住民参加型訓練の強化を図っている。

2023年3月公表の減災効果検証では、人的被害（死者数）で約50%減、建物の全壊・焼失棟数で約21.3%減等を算出している。

*市町村・避難等支援について

南海トラフ等の対策事業費補助金として2014年度から県単で市町村の取り組みを支援している。2014年度は2億円、2023年度からは災害対策DX化、防災訓練、医療的ケア措置事業を新設し、予算額を5000万円増額。現在は2億5000万円を計上している。

補助対象としては、ハザードマップや防災マップの作成、ドローンの購入や操縦者の講習受講、簡易トイレやペット用ゲージ等の避難所の機能向上に必要な敷材整備、孤立可能性集落との情報通信のための無線機や衛星携帯電話の購入等が挙げられている。

県は2005年に県内飲食店やコンビニ等の事業者と「災害時における徒歩帰宅者支援に関する協定」を締結し、被災者・帰宅困難者等に対し、水道やトイレの使用、また帰宅可能な道路情報等の帰宅支援サービスを提供してもらう取り組みを進めている。（2024年現在、26事業者7502店舗）

協力店舗には、徒歩帰宅支援ステーションのステッカーを掲示し、サービス提供の目印としている。

ペット同行を受け入れないことによる飼い主の逃げ遅れ等を防ぐため、民間事業者と協力してペット同行避難を推進・強化している。

2024年度は、ペット用資機材のモデル配布を実施。ペット同室避難所としても使用可能な2部屋構造のコンテナハウス（1市）、また外気や電源コードを取り入れる筒状構造や犬猫の逃走防止のための二重構造の入口を備えたネットテント（5市町）を配布した上で、ペット同行避難訓練を実施し、配布したペット用資機材の効果や課題を検証する。

ホテル・旅館営業者、動物取扱業者、ペットを扱う専門学校営業者とペット同行避難に関

する協定書を行儀中。

将来的には、避難所でもペットと一緒に過ごせるペット同伴避難が望ましいため、施策推進を検討している。

*近隣自治体の応援受け入れについて

中部9県1市において、災害時等の応援に関する協定書を結び、被災地域により応援自治体を順位付けしている。本県が被災した場合は、①石川県、②長野県、③岐阜県。石川県、長野県が被災した場合は富山県が①となっている。その他、南海トラフ等で太平洋側の複数県が被災した際には、本県は静岡県に最優先で応援に入ることになっている。

順位内の県で応援できない場合には、幹事県が主たる応援県を調整し定める。令和6年度幹事県は富山県、7年度は石川県の順。

市町村単位でも自治体間の応援協定を定めており、要確認か。

11月12日@岐阜薬科大学

*モバイルファーマシーについて

モバイルファーマシーの導入事例は全国20台程度。岐阜薬科大学のモバイルファーマシーは、岐阜県の所有となっており、自治体所有第一号。岐阜市、岐阜県薬剤師会と共同で運用している。

粉薬や水薬等の計量設備や発電機、通信設備のほか、クリーンベンチも設置されており、被災地でも独立して活用できる。一方、法的には災害時以外には使用が認められていないため、導入後、平時の活用のあり方が課題となっている。

規制緩和で山間地等の過疎地域での活用の道が開ければ、導入が進むか。

岐阜薬科大学のモバイルファーマシーの導入費用は1573万円余。(県補助金350万円、寄附金800万円)

11月12日@岐阜市消防本部

*マイナ救急実証事業について

岐阜市消防本部管内22救急隊のうち、7隊でマイナ救急の実証事業を実施。✓

現在、医師・薬剤師に限定されているマイナカードの閲覧権限を、協力医療機関から救急隊に付与することで、救急隊が要救助者のもとに到着した時点で既往歴や服用薬、かかりつ

け医の情報を確認し、搬送先へ情報提供する仕組み。令和7年度からは救急隊も独自に閲覧可能予定。 /

実証事業の結果、搬送時のマイナカードの不所持や普及不足により、マイナカードの閲覧は7.6%に留まった。このほか、端末の不具合や通信に時間が掛かるなどし、マイナカードの閲覧をせずに搬送する場合に比べ、大幅に搬送時間を要した結果となる等、実証事業から得られた結果からマイナ救急の優位性を立証するにはデータが不十分であると感じた。

マイナカード所有の周知を進めるとともに、端末の改良、また搬送までの時間を計るのではなく、搬送先の病院での措置までの時間で比較する検証等が必要と考える。

(所感 藤井大輔)

今回の愛知岐阜視察は、福祉と防災の両面において、富山県が抱える課題と今後の進むべき方向性を明確にする貴重な機会となった。特に、児童相談所における弁護士の配置問題、里親委託の現状、DV相談支援体制、南海トラフ地震への備え等に関する知見は、今後の政策立案に大いに役立つものと確信している。

まず、児童相談所における弁護士配置は喫緊の課題である。名古屋市では、弁護士の任期や兼業禁止などの制約から人材確保に苦勞している現状が報告された。富山県においても同様の問題を抱えており、弁護士の待遇改善や業務分担の見直しなど、より柔軟な対応が必要だ。例えば、弁護士の専門性を活かせる分野に特化させ、他の業務はソーシャルワーカー等が担うことで負担を軽減するといった工夫が考えられる。

里親委託については、名古屋市の委託率が低い現状を踏まえ、富山県も里親制度の周知徹底や里親支援体制の強化に一層力を入れる必要がある。里親希望者への研修充実や、里親家庭への継続的なサポート体制の構築は不可欠だ。また、高学年児童や障害児の受け入れ促進に向けた研修も重要であり、多様なニーズに対応できる里親の育成が求められる。

DV相談支援体制に関しては、名古屋市のきめ細かい支援体制を見習い、富山県でも相談窓口の多様化や、住宅支援、就業支援、法的支援、経済的支援、安全確保、精神的支援など、包括的な支援の提供が重要である。特に、SNS相談や民間シェルターの活用など、新たな支援方法の導入も検討すべきと考える。

防災面では、南海トラフ地震への備えとして、愛知県が実施している家具固定の促進や堤防耐震化、防災訓練の推進は、富山県でも積極的に取り組むべき施策である。特に、実動訓練に重点を置いた実践的な訓練の実施は重要であり、住民の防災意識向上に繋がるだろう。また、広域避難における応援体制の構築も重要であり、近隣自治体との連携強化が不可欠だ。

今回の視察で得られた知見を活かし、富山県においても福祉と防災の両面で更なる対策強化を進め、県民の安全・安心を確保していく必要があると感じた。

2024年11月 福祉環境部会 視察報告について

視察報告書（名古屋市役所）

日程：2024年11月11日（月）

視察先：名古屋市役所

担当者：名古屋市子ども青少年局子育て支援部 子ども福祉課

提出者：富山県議会議員 大井陽司

1. 児童相談所について

担当者：子ども福祉課 課長 越竜司 氏

(1) 弁護士の配置と業務内容

名古屋市の児童相談所では、平成27年度より常勤弁護士を配置し、現在は西部・中央・東部の3か所に各1名ずつ配置されています。主な業務は以下の通りです。

28条・33条の申し立て（児童の一時保護・親権停止等）

未成年後見の申し立て

法律相談（職員・子ども・保護者対応）

性的虐待被害確認面接への参加

弁護士の採用条件は弁護士資格+2年以上の実務経験、給与は月額59万円（通勤手当・期末手当あり）となっています。ただし、特定任期付職員として兼業が禁止されるため、採用が困難な状況が続いています。

また、弁護士付きで一時保護解除を求める保護者が増加し、業務が多忙化している現状も報告されました。一方、警察・検察との連携や、事前の被害確認・法的対応の迅速化といったメリットも大きく、児童相談所における弁護士配置の重要性が改めて認識されました。

(2) 名古屋市の児童相談所体制

人口：230万人 / 児童数：約32万人

児童相談所：3か所（西部・中央・東部）（各所に一時保護所併設、定員25名）

児童虐待相談件数：令和2年度3,892件をピークに横ばい

虐待種別：心理的虐待が6割を占める

警察関係者：4名配置（警部補級1名+警察OB3名）

一時保護の件数：令和4年度から増加（1,216件 / 40,055日）

→ 富山県においても、常勤弁護士の配置を進める上で、名古屋市の人材確保策を参考にすべきであると考えます。

2. 里親委託について

担当者：子ども福祉課 課長 柴田英樹 氏

名古屋市の**里親委託率は8.9%（全国平均14.8%）**と低く、委託が進まない要因として「低年齢の児童を希望する里親が多く、マッチングが困難である」点が指摘されました。

名古屋市の里親委託状況

里親登録者数：354世帯

委託里親数：106世帯

対応職員：児童相談所3か所で計10名

施設数：乳児院 4 施設＋児童養護施設 13 施設（計 17 施設、定員 740 人）

具体的な取組み

里親制度説明会の開催（里親会による「生の声」発信）

高学年・虐待歴・障がい児童向けの受け入れ促進（スキルアップ研修実施）

里親と児童のマッチング支援

里親同士の交流会の実施

レスパイト支援（短期間の一時保護）や相談支援の充実

→ 富山県でも、里親制度の周知・受け入れ体制整備に向けた取り組みが極めて重要であると再認識しました。

3. DV 等の相談支援体制について

担当者：子ども福祉課（女性福祉）担当課長 千喜良美由紀 氏

令和 5 年度の名古屋市の女性福祉相談件数は 10,107 件（前年比＋2％）。特に DV 相談が**全体の 69.7％（2,671 件）**を占めており、**40 代女性が最多（33.4％）**でした。

名古屋市の DV 支援体制

1. 相談対応

令和 3 年より DV 被害者向け SNS 相談を開始

DV 被害者ホットラインを外部委託で運用

2. 保護支援

- 一時保護所の利用（ただしペット不可、集団生活の制約あり）
- 民間シェルターの活用（ペット可施設もあり）
- 母子等緊急一時保護事業の実施

3. 自立支援

- 住宅支援（市営住宅の目的外使用許可）
- 就業支援・法的支援・経済支援（生活保護など）
- 親子カウンセリングの実施

名古屋市の支援体制の特徴

- ・ 16 区の各支所に女性福祉相談員を 28 名配置（きめ細かな支援を実施）
- ・ 一時保護所の課題（ペット不可・集団生活の制約）を解決するため、代替施設を整備

→ 富山県でも、きめ細かく手厚い「伴走型支援」の重要性を改めて認識しました。

総括

今回の名古屋市視察では、児童相談所の弁護士配置の現状と課題、里親委託の推進策、DV 相談支援体制の 3 つのテーマについて詳細に学びました。

1. 児童相談所における常勤弁護士の重要性

→ 富山県でも、プッシュ型の採用促進や外部委託の活用を検討すべき。

2. 里親委託の推進策

→ 低年齢児童への偏りをなくするため、研修やマッチング支援を強化。

3. DV 相談・保護支援の多様化

→ SNS 相談や民間シェルターの活用など、柔軟な対応が必要。

今後、富山県の施策に活かせるよう、具体的な提案を進めてまいります。

⑨ 富山県の子ども・家庭支援強化のため、引き続き取り組んでまいります。

視察報告書（南海トラフ地震対策）

日程：2024年11月11日（月）

視察先：愛知県議会・愛知県防災安全局防災部

提出者：富山県議会議員 大井陽司

1. 愛知県の南海トラフ地震対策

担当者：防災安全局防災部 防災危機管理課 担当課長 青山真志 氏

（1）第3次あいち地震対策アクションプラン

愛知県では、2015年度から10年間の計画で「第3次あいち地震対策アクションプラン」を推進しており、減災目標として以下を掲げています。

- ・ 死者数8割減
- ・ 建物の全壊・焼失5割減

このプランには283のアクション項目が含まれ、特に以下の点に重点を置いています。

- ✓ 住宅の耐震化促進（2020年度までに95%の達成目標）
- ✓ 家具固定の推進（2021年度時点で55.6%と低下傾向）
- ✓ 河川・海岸堤防の耐震化（ゼロメートル地帯の液状化・津波対策）
- ✓ 総合防災訓練・シェイクアウト訓練の実施（2024年の参加者123万人）
- ✓ 災害用物資備蓄の強化・輸送体制の整備（広域物資輸送拠点5か所・地域内輸送拠点100か所）
- ✓ 広域防災拠点の整備（豊山町青山地区に建設、2028年度完成予定）

→ 防災訓練では「実動訓練」に重点を置き、形骸化を防ぐ方針が印象的でした。富山県の訓練方法にも取り入れるべき視点です。

（2）減災効果の検証結果

現在までの取り組みにより、愛知県では以下の成果が得られました。

- ✓ 死者数：約50%減（当初想定6,400人→3,200人）
- ✓ 建物全壊・焼失棟数：約21.3%減（当初想定9.4万棟→7.4万棟）

しかし、目標達成には未だ課題が多く、継続的な取り組みが必要とされています。

2. 市町村・避難者支援の関連施策

担当者：防災安全局防災部 防災危機管理課 担当課長 伊藤敏明 氏

愛知県では、南海トラフ地震等対策事業費補助金（6事業・16項目）を県単独予算で実施し、市町村の防災対策を支援しています。

（1）徒歩帰宅者支援の取り組み

- ✓ 「徒歩帰宅支援ステーション」協定を26事業者・7,520店舗と締結（うち80%がコンビニ）
- ✓ トイレ・水道水・道路情報提供を通じ、帰宅困難者を支援

（2）ペット避難対策

- ✓ 避難所でのペット受け入れ体制を強化（コンテナハウス・テント配布）
- ✓ 民間事業者とペット同行避難に関する協定締結を推進

（3）市町村への防災対策補助金

- ✓ 予算額：2億5,000万円（2023年度より増額）
 - ✓ 用途：ハザードマップ作成、ドローン導入、避難所の環境改善
- 富山県でも、県単独予算によるスピード重視の防災対策が必要であると考えます。

3. 近隣自治体との広域避難支援体制

担当者：防災安全局防災部 防災危機管理課 担当課長 原雅有 氏

愛知県は、9県1市との広域避難協定を締結し、相互支援体制を整備しています。

✓ 富山県が被災した場合の主な応援県市

❶ 石川県 → 富山県

❷ 長野県 → 富山県

❸ 岐阜県 → 富山県

✓ 太平洋側が被災した場合の応援体制

❹ 静岡県 → 富山県

また、愛知県では県内の各市町村をマッチングし、災害時の主たる応援市町村を設定しており、富山県でも同様の取り組みを検討すべきと感じました。

4. まとめと今後の対応

(1) 学んだポイント

- ❶ 防災訓練は「実動訓練」に重点を置くべき（形骸化を防ぐ）
- ❷ 帰宅支援ステーションを強化し、帰宅困難者の支援を充実
- ❸ ペット同行避難の対策を行政・民間連携で進める
- ❹ 県単独予算を活用し、市町村への防災支援を迅速化
- ❺ 近隣自治体との広域避難支援体制を整備し、県民に周知を徹底

(2) 富山県での今後の対応

- ❶ 防災訓練の見直し（実動訓練の強化）
- ❷ 徒歩帰宅支援ステーションの導入を検討
- ❸ ペット避難対策の整備を進める（避難所環境の改善）
- ❹ 市町村への防災補助金の増額・活用促進
- ❺ 隣県との広域避難支援協定を再確認し、県民へ周知

愛知県の取り組みを参考に、富山県でもより実効性のある防災対策を推進してまいります。

◎ 防災対策の強化を通じ、県民の命と生活を守るために引き続き取り組みます。

視察報告書（岐阜薬科大学）

日程：2024 年 11 月 12 日（火）

視察先：岐阜薬科大学

担当者：教授 林秀樹 氏

提出者：富山県議会議員 大井陽司

1. 災害対策移動薬局車両「モバイルファーマシー（MP）」について

（1）モバイルファーマシー（MP）の概要

モバイルファーマシー（MP）は、災害時における医薬品供給の課題を解決するために開発された移動型薬局車両です。宮城県とキャンピングカー販売会社バンテック社が共同で開発し、現在全国に約 20 台が導入されています。

✓ MP の基本機能

- ・ 調剤環境の完備（散剤・水剤の計量調剤が可能）
- ・ 発電機搭載（ライフライン喪失時でも運用可能）
- ・ 通信設備（災害現場での医療支援体制を強化）
- ・ クリーンベンチ（無菌調剤対応）
- ・ トイレ・AED・多目的室を備える

（2）MP 導入の背景と課題

災害時には医薬品が避難所や救護所に供給されるものの、処方できる環境が整っていないため、薬があっても適切に提供できないケースが発生していました。熊本地震以降、**MP と「災害薬事コーディネーター」**の活躍により、薬の供給と調剤がスムーズに行えるようになりました。

しかし、MP は災害時しか使用できないという法的制限が課題となっています。

✓ 規制の背景

- ・ 薬剤師法：「薬局以外での調剤は禁止」（病院は可。災害時の例外規定あり）
- ・ 薬機法：「MP は構造設備上、薬局として認められない」

その結果、MP は災害時以外には使用できず、平時の活用が大きな課題となっています。

2. 岐阜薬科大学における MP の運用事例

岐阜薬科大学の MP は、自治体が所有する初の事例であり、岐阜市と岐阜県薬剤師会が連携して運用しています。

✓ 運用方法

- ・ 災害時における緊急医療支援
- ・ 学生の実習・研究用途への活用（薬剤師教育の強化）
- ・ 自治体や地域医療機関との連携

✓ 導入費用（総額 1,573 万 1,282 円）

- ・ 県補助金：350 万円
- ・ 寄付金：800 万円
- ・ 一般財源：423 万 1,282 円

⇒ 富山県においても、自治体や大学・薬剤師会が所有し、平時の有効活用を模索することが鍵となる。

3. 富山県での MP 導入の可能性

MP の普及が進めば、災害時の備えだけでなく、医療過疎地域や高齢者の在宅医療支援にも大きく貢献できると考えられます。

✓ 富山県における活用の方向性

① 大学・薬剤師会と連携し、研究・実習用として運用（平時の活用促進）

② 高齢者の在宅医療支援に活用（地域医療の強化）

③ 法令の解釈変更・規制緩和を視野に入れた実証実験を推進

特に、薬剤師法・薬機法の規制がボトルネックとなっているため、MPの平時活用を可能にするための法的整備が必要です。

⇒ 富山県においても、MP導入を進める上で「平時の活用」をどのように確立するかが重要な課題である。

4. まとめと今後の対応

(1) 視察を通じた学び

① MPは災害時の初動対応に極めて有効であり、自治体所有のモデルが全国的に広がる可能性がある。

② 法的規制のため、平時の活用が困難であり、これを解決することが今後の課題。

③ 富山県での導入を検討する場合、大学・薬剤師会との連携が不可欠である。

(2) 富山県での今後の対応

✓ MP導入の可能性を検討し、費用負担の仕組みを設計

✓ 大学・薬剤師会と協議し、平時の研究・実習用途での運用を検討

✓ 国に対し、MPの平時活用を可能にする法改正・規制緩和を提案

MPは、災害時の医療支援を強化するだけでなく、地域医療の向上にも大きく貢献できる可能性を秘めています。富山県でも導入の方向性を検討し、具体的な活用モデルを構築していくべきです。

④ 災害時の医療支援強化と地域医療の発展に向け、引き続き検討を進めてまいります。

視察報告書（岐阜市消防本部「マイナ救急実証事業」）

日程：2024年11月12日（火）

視察先：岐阜市消防本部

担当者：

- ・ 課長 消防司令長 根尾惣磨 氏
- ・ 主幹 消防司令 安江隆晃 氏
- ・ 澤田知孝 氏

提出者：富山県議会議員 大井陽司

1. マイナ救急実証事業の概要

岐阜市消防本部では、救急車の出動件数が過去最高を記録し、救急業務の効率化と質の向上を目的に「デイトム救急隊」を発足するとともに、**「マイナ救急実証事業」**を開始しました。

本事業では、救急搬送時にマイナンバーカードの医療情報を活用し、患者の既往症・服薬履歴・かかりつけ医情報を搬送先医療機関へ迅速に伝達することで、治療の精度向上を目指しています。

2. 実証実験の進め方

✓ 手順

- ❑ 協力医療機関・業務請負事業者と3者間契約
- ❑ 安全対策規定・実施要領・事故報告要領の制定
- ❑ 記者発表・周知活動の実施

✓ 実施状況

- ・ 管内22救急隊のうち7隊が実証事業に参加
- ・ 現行制度では、マイナンバーカードの医療情報閲覧権は医師・薬剤師のみ
- ・ 実証実験では、協力医療機関が救急隊に閲覧権限を付与し、情報共有を実施

3. 現状の課題と今後の展開

✓ 情報閲覧率の低さ

- ・ 搬送時のマイナンバーカード不所持（持ち歩いていない人が多い）
- ・ 市民の周知不足（制度の認知度が低い）
- ・ カード普及不足（特に高齢者の所有率が低い）

現時点での情報閲覧率は**7.60%（全国平均 7.09%）**と低く、カードを所持していないために活用できないケースが多いのが課題です。

✓ 技術的課題

- ・ 端末の操作性の問題（不具合、通信遅延）
- ・ 救急隊員の業務負担増加

4. 今後の展望と富山県での導入可能性

✓ 令和7年度以降の変更点

- ・ 救急隊も独自でマイナンバーカードの医療情報を閲覧可能に
- ・ 令和8年度には免許証機能付きカードが導入予定 → 不所持問題が大幅に改善される見込み

✓ 富山県での導入に向けた対応策

- マイナンバーカード普及の促進（特に高齢者向け）
- 救急隊員向け端末の改善（通信環境整備）
- 導入に向けた予算確保（国・県の補助金活用）

⇒ 富山県においても、マイナ救急の導入を検討し、普及促進とインフラ整備に今から取り組むべきである。

5. まとめと今後の対応

(1) 視察で得た知見

- マイナ救急は、救急医療の質向上と迅速化に大きく貢献できる制度である。
- しかし、カード不所持・周知不足が大きな課題となっており、普及策の強化が必要。
- 富山県でも、導入を前提に制度設計や予算確保を進めるべきである。

(2) 富山県での今後の対応

- ✓ マイナンバーカード普及に向けた周知活動の強化
- ✓ 救急隊員向けの技術インフラ整備（端末改善・通信環境強化）
- ✓ 制度導入に向けた予算措置の検討

マイナ救急の導入により、救急搬送の効率化と医療の質向上が期待できる。今後も制度の動向を注視し、早期導入に向けた準備を進めてまいります。

- ⑨ 県民の安全と迅速な救急医療体制の構築に向け、引き続き取り組みます。

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会

地方創生商工部会

整理番号	1106		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																											
活動期間	令和6年11月12日	から	活動の概要*	地方創生商工部会 県外視察(宮城県・福島県)																												
	令和6年11月14日	まで	(内容) 別紙報告書	【参加者】 針山健史 米原 蕃 筱岡貞郎 谷村一成 (11/12 午後～参加) 井上 学 (11/12 午後～参加) 宮本光明 東京での用務のため 11/14 途中離脱)																												
場所	① 東北大学 ② 仙台市役所 ③ 宮城県庁 ④ 福島交通 ⑤ 福島県庁 ⑥ Jヴィレッジ ⑦ 東日本大震災・原子力伝承館																															
			金額*	金額*																												
鉄道・バス ①			328,500	有料道 ⑥	4,080																											
宿泊料 (12日: 1泊朝食) (13日: 1泊朝食・夕食) ②			167,280	タクシー代 ⑦	7,450																											
取扱手数料 ③			6,600	食事代 (12日夕 13日昼) ⑧	21,000																											
自家用車 @37 × km =				J Rチケット代 ⑨	19,260																											
リース車 @18 × km =				東日本大震災・原子力災害伝承館 受講料 ⑩	22,400																											
ジャンボタクシー代 ④			155,100	お土産代 ⑪	7,776																											
添乗員費用 ⑤			17,000	計	756,446																											
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																
＜政務活動費対象＞ <table> <tr> <td>①～⑥</td> <td>678,560円</td> <td>←旅行会社請求分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(328,500+167,280+6,600+155,100+17,000+4,080)</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>7,450円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>21,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>19,260円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>22,400円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>7,776円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>756,446円</td> <td></td> </tr> </table>						①～⑥	678,560円	←旅行会社請求分			(328,500+167,280+6,600+155,100+17,000+4,080)	⑦	7,450円		⑧	21,000円		⑨	19,260円		⑩	22,400円		⑪	7,776円						756,446円	
①～⑥	678,560円	←旅行会社請求分																														
		(328,500+167,280+6,600+155,100+17,000+4,080)																														
⑦	7,450円																															
⑧	21,000円																															
⑨	19,260円																															
⑩	22,400円																															
⑪	7,776円																															
	756,446円																															

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和6年12月16日

【JR券・宿泊費・ジャンボタクシー他】

	JR券		宿泊費			取扱手数料	ジャンボ タクシー	添乗員	会場費	有料道	計
	往路	復路	11/12	11/13							
	政務活動費	政務活動費	政務活動費	政務活動費	個人負担	政務活動費	政務活動費	政務活動費	個人負担	政務活動費	
針山	31,360	29,720	12,780	15,100	5,250	1,100					95,310
谷村	31,360	27,230	12,780	15,100	5,250	1,100					92,820
井上	14,870	29,720	12,780	15,100	5,250	1,100					78,820
彼岡	31,360	29,720	12,780	15,100	5,250	1,100					95,310
宮本	31,360	10,720	12,780	15,100	5,250	1,100					76,310
米原	31,360	29,720	12,780	15,100	5,250	1,100					95,310
共通							155,100	17,000	5,500	4,080	181,680
計	171,670	156,830	76,680	90,600	31,500	6,600	155,100	17,000	5,500	4,080	715,560

①		②		③	④	⑤	⑥		計
政務活動費	328,500		167,280		6,600	155,100	17,000	4,080	678,560
	171,670	156,830	76,680	90,600					
個人負担					31,500			5,500	37,000
合計 (A+B+C)									715,560

旅行会社請求分の領収書 【政務活動費対象金額：①～⑥ 678,560円】

領 収 証

No. 31705

自由民主党富山県議会議員会
政務活動費 地方創生商工部会 殿

2024 年 12 月 11 日

715,560 -

(税込)

但し地方創生商工部会 県外視察費用として

上記の金額正に領収致しました



ニュー・シブサキ・ラベル

□本社 富山県奥津町新田(ボルファートとやま)

TEL (076) 441-2000 FAX (076) 431-2735

□ファボーレ店 □南砺支店 □アルプラザ杉店

□名古屋支店 □金沢営業所



自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 地方創生商工部会 御中

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

観光庁長官登録旅行業 第818号

㈱ニュージャパントラベル

本社

登録番号: T523000002397

〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

金額

□出発日	2024年11月12日 (火)	(A00001)
□ツアー名	富山県議会自民党地方創生商工部会	
□明細		
針山 健史 様	MR HARIYAMA TAKESHI	
JR券代		
新高岡→仙台	(¥31,360 X 1)	¥31,360
福島→新高岡	(¥29,720 X 1)	¥29,720
JTB/MySTYLE		
11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア	(¥12,780 X 1)	¥12,780
宿泊代		
11/13日 イレツジアネックス	(¥20,350 X 1)	¥20,350
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
谷村 一成 様	MR TANIMURA KAZUNARI	
JR券代		
富山→仙台	(¥31,360 X 1)	¥31,360
福島→黒部宇奈月温泉	(¥27,230 X 1)	¥27,230
JTB/MySTYLE		
11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア	(¥12,780 X 1)	¥12,780
宿泊代		
11/13日 イレツジアネックス	(¥20,350 X 1)	¥20,350
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
井上 学 様	MR INOUE MANABU	
JR券代		
東京→仙台	(¥14,870 X 1)	¥14,870
福島→富山	(¥29,720 X 1)	¥29,720
JTB/MySTYLE		
11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア	(¥12,780 X 1)	¥12,780
宿泊代		
11/13日 イレツジアネックス	(¥20,350 X 1)	¥20,350
国内取扱手数料	(¥1,100 X 1)	¥1,100
筱岡 貞郎 様	MR SHINOOKA TEIRO	
JR券代		

小計 ¥266,950 (A)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 *****

ご入金額 *****

今回ご請求額 *****

担当者

(A)+(B)+(C) ¥715,560

930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7

No. 00524335-01
DATE: 2024年11月26日
PAGE: 2

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 地方創生商工部会 御中

観光庁長官登録旅行業第818号
㈱ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T5230601002397
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

				金額
宮本	新高岡→仙台		(¥31,360 X 1)	¥31,360
	福島→新高岡		(¥29,720 X 1)	¥29,720
	JTB/MySTYLE			
	11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア		(¥12,780 X 1)	¥12,780
	宿泊代			
	11/13日 Jヴィレッジアネックス		(¥20,350 X 1)	¥20,350
	国内取扱手数料		(¥1,100 X 1)	¥1,100
	光明様 MR MIYAMOTO MITSUAKI			
	JR券代			
	Jヴィレッジ→東京		(¥10,720 X 1)	¥10,720
米原	富山→仙台		(¥31,360 X 1)	¥31,360
	JTB/MySTYLE			
	11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア		(¥12,780 X 1)	¥12,780
	宿泊代			
	11/13日 Jヴィレッジアネックス		(¥20,350 X 1)	¥20,350
	国内取扱手数料		(¥1,100 X 1)	¥1,100
	蕃様 MR YONEHARA SHIGERU			
	JR券代			
	新高岡→仙台		(¥31,360 X 1)	¥31,360
	福島→新高岡		(¥29,720 X 1)	¥29,720
	JTB/MySTYLE			
	11/12日 イロイネットホテル 仙台一番町プレミア		(¥12,780 X 1)	¥12,780
	宿泊代			
	11/13日 Jヴィレッジアネックス		(¥20,350 X 1)	¥20,350
	国内取扱手数料		(¥1,100 X 1)	¥1,100
	ジャンボタクシー 2日間		(¥155,100 X 1)	¥155,100
	業務用クーポン			
	Jヴィレッジ乗務員費用		(¥17,000 X 1)	¥17,000
	Jヴィレッジ夕食会場費用		(¥5,500 X 1)	¥5,500
有料道/普通車				

¥444,530 (B)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 *****

ご入金額 *****

今回ご請求額 *****

担当者

(A) + (B) + (C) ¥715,560

930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7

No. 00524335-01
DATE: 2024年11月26日
PAGE: 3

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 地方創生商工部会 御中

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

観光庁長官登録旅行業 第818号
㈱ニュージャパ
本社
登録番号: T5230001002307
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ポルファートとやま

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

				金額
北福島タクシー	高速料金立替	(	¥4,080 X 1)	
	【税込金額合計】		【内消費税額合計】	¥4,080
		¥715,560	¥65,050	
	消費税10%対象	¥715,560	(内消費税) ¥65,050	

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

☐ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

小計	¥4,080.(C)
ご請求額	¥715,560
ご入金額	¥0
今回ご請求額	¥715,560
担当者	

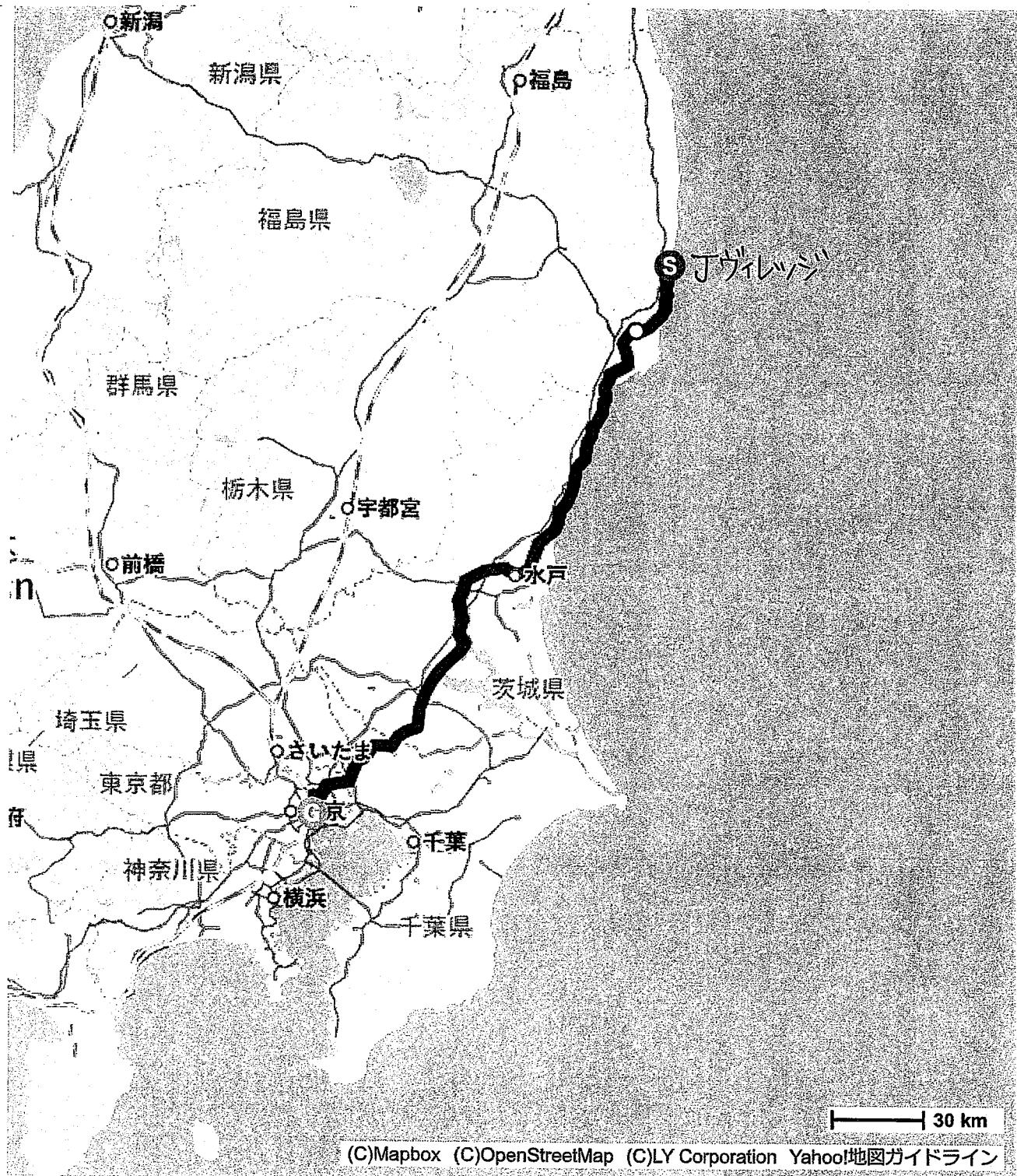
(A)+(B)+(C) ¥715,560

3日目：11月14日(木) 宮本議員 交通手段

【JR 利用】 「Jヴィレッジ」→「いわき駅」→「東京駅」

※ 11月14日 東京での用務のため、部会視察から離脱

※ 東京駅までの旅費を部会視察の帰路分とする。

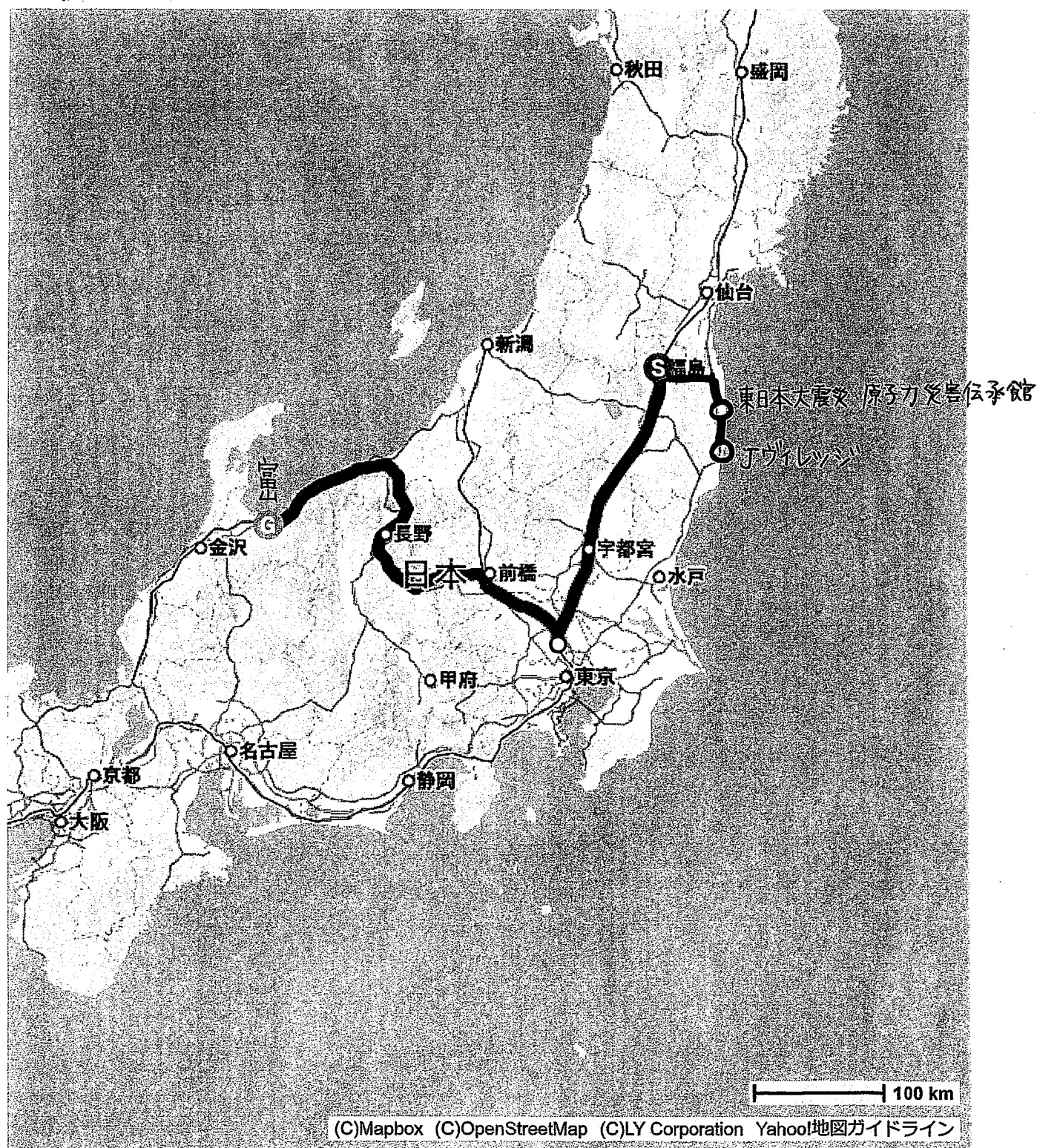


3日目：11月14日(木) 交通手段(宮本議員を除く)

【ジャンボタクシー利用】

「Jヴィレッジ」→「東日本大震災・原子力災害伝承館」→「福島駅」

【JR 利用】 「福島駅」→「富山駅」



【タクシー代】 ⑦

⑦-1	ホテル→仙台駅	810
⑦-2	〃	810
⑦-3	福島駅→福島交通	1,570
⑦-4	〃	1,480
⑦-5	福島交通→福島県庁	1,390
⑦-6	〃	1,390
		7,450

⑦-1

領収書

2024年11月13日

運賃 ¥810
合計Amount ¥810
南仙台第一交通株式会社
仙台市太白区西中田1-3-1
内消費税10% tel241-4142
登録番号T8370001002257

車番:00000855 乗務員No. 00000814
No. 0002

⑦-2

領収書

No.6879

日付 2024年11月13日

車番 000308

0000

基本運賃

¥810円

合計

¥810円

上記の様に領収致しました

(適用税率:10%)

(登録番号:T5370001004454)

ありがとうございます。
お忘れ物のお問い合わせ
お気づきの点は、
下記にご連絡下さい。

観光第一交通(株)

仙台市若林区卸町東1丁目1-56

事務所 236-1226

配車専用 236-1221

⑦-3

領収書

2024年11月13日 -001

メーター運賃

¥1,570円

合計

¥1,570円

(税率10%)

登録番号 T3380001001403

ネット決済

¥1,570円

無線番号 108

毎度ご乗車ありがとうございます。

福島貸切辰巳屋自動車備

福島市北町3-30

8024-523-3241

⑦-4

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号

1950号

2024年11月13日

乗車料金

¥1480円

内消費税額

134円

消費税率

10.0%

上記の通り正に領収致しました。

登録番号:T2810365768468

(個人)猪狩タクシー

福島市上鳥渡字しのぶ台49-5

携帯 090-9421-6810

⑦-5

領収書

(ネット/QR決済支払)

No.7791

日付 24年11月13日

11:19

車番 000214

000

メータ運賃

¥1,390円

合計金額

¥1,390円

毎度ご乗車ありがとうございます

9"17

大和自動車交通株式会社

福島県福島市入江町13-22

TEL024-534-6181

税率:10%

登録番号 T2-380001000802

⑦-6

領収書

(クレジットカード支払)

No.3816

日付 24年11月13日

11:19

車番

000302

000

メータ運賃

¥1,390円

合計金額

¥1,390円

毎度ご乗車ありがとうございます

9"17

大和自動車交通株式会社

福島県福島市入江町13-22

TEL024-534-6181

税率:10%

登録番号 T2-380001000802

【食事代】

⑧

	11月12日	11月13日
	夕食	昼食
針山	2,000	1,500
谷村	2,000	1,500
米原	2,000	1,500
宮本	2,000	1500
筱岡	2,000	1500
井上	2,000	1,500
小計	12,000	9,000
合計	21,000	

【JRチケット代】

仙台駅→福島駅（6名分）

⑨

領 収 証

自由民主党富山県議会議員会 地方創生商工部会様

2024年11月13日

金19,260円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

仙台806 No.000015

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 淡 谷
税 務 署 承 認 済

【東日本大震災・原子力災害伝承館】

⑩

入館料（5名分）2,400円 受講料（5名分）20,000円

2024年11月14日(木)

領 収 証
様

¥22,400-

上記正に領収しました(消費税等 ¥2,036-を含みます)
東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
電話 0240-23-4402
登録番号T3380005011893
※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-3564-0498

信計1 ¥22,400
(消費税等 ¥2,036)

2024年11月14日(木) 7:48 No:0001

0000000001036
0001 J ヴォレージ大人 入館料
単480×5個 内 ¥2,400
0000000004016
0003研修受講料 内 ¥20,000

小 計 ¥22,400
10%内税対象額 10.00% ¥22,400
内税10% 10.00% ¥2,036
合 計 ¥22,400
(内消費税等 ¥2,036)

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号T3380005011893

責No:00000001:1
取引No0497 6点買

【土産代】 ⑪

			個人負担	政務活動費
1	東北大学	1	3,888	
2	副市長室	1	3,888	
3	仙台市役所	1	3,888	
4	宮城県庁	1	3,888	
5	福島交通	1		3,888
6	福島県庁	1	3,888	
7	Jヴィレッジ	1		3,888
		7	19,440	7,776
合計			27,216	

(/ / 月限)

請 求

書 2024年 11月 10日

登録番号:T4810699170215

自由民主党富山県議会議員会
政調会地方創生商工部会様

下記の通り御請求申し上げます 御照合願います

請求金額	¥	7	2	7	2	1	6
------	---	---	---	---	---	---	---

献上銘菓 千代くるみ本舗

こし村百味堂

高岡市伏木中央町 3-50

電話 (0766) 44-0623

FAX (0766) 44-7666

摘 要	金 額	備 考
前 月 請 求 額		
前 月 御 入 金 額		
前 月 分 繰 越 額		
本月御買上額 (/ 枚)	¥ 727216	
差 引 合 計	¥ 727216	

振込先 北陸銀行伏木支店 6027841 (普)

氷見伏木信用金庫伏木支店 0303784 (普)

納 品 書

NO. _____

自由民主党富山県議会議員会
政調会地方創生商工部会様

2024年 11月 10日

下記のとおり納品いたしました

献上銘菓 千代くるみ本舗

こし村百味堂

登録番号:T4810699170215

高岡市伏木中央町 3-50

電話 (0766) 44-0623

FAX (0766) 44-7666

品 名	数 量	単 価	金 額
※千代くるみ 30入	7箱	3088	21616
合 計			
税率 8 %	消費 2016	税込 727216	金額 727216

領 収 書

No. _____

自由民主党富山県議会議員会
政調会地方創生商工部会様

2024 年 11 月 10 日

金 額	百	拾	万	千	百	拾	円
	2	7	2	1	6		

収 入

印 紙

上記の金額を領収いたしました

ただし

現 金			
小切手			
振 込			

高岡市伏木中央町3-50

こし村百味堂

TEL (0766) 44-0623

FAX (0766) 44-7666

売店 大 和 高 岡 店
高岡地場産センター



請 求 明 細 書

NO. _____

自由民主党富山県議会議員会
政調会地方創生商工部会様

2024 年 11 月 10 日

献上銘菓 千代くるみ本舗

こし村百味堂

登録番号:T4810699170215

高岡市伏木中央町3-50

電話 (0766) 44-0623

FAX (0766) 44-7666

下記のとおり請求いたします

品 名	数 量	単 価	金 額
※千代くるみ 30入	7箱	3888	27216
合 計			
税率 8 %	消費 税額 2016	税込 合計金額	27216

県外・海外政務活動報告書

地方創生商工部会 部会長

整理番号 1106

会派・議員名 自民党富山県議会議員会 針山 健史

活動名称	自由民主党富山県議会議員会 地方創生商工部会県外視察
目的	地方創生、人口減少対策、最先端技術による産業活性化の取り組み
日程	令和6年11月12日(火) ~ 14日(木)
場所 [国名・都市名、 施設名、訪問先等]	福島県および宮城県
相手方等 [] 主催者、対応者、 参加者、同行者 等	別添参照
行程・活動内容 別添参照	

※日帰りの政務活動を含む。

メンバー：針山（部会長）、谷村（副部会長）、井上、篠岡、宮本、米原

※タクシー → 現地手配
ジャンボタクシー → 旅行会社手配

※井上議員 11/12 途中参加
東京発 13:20→仙台着 14:51
※谷村議員 11/12 途中参加
富山発 15:23→仙台着 18:29
※宮本議員 11/14 Jヴィレッジから上京
Jヴィレッジ発 08:44→東京着 11:42

<1日目> 11月12日（火）

08:02 新高岡駅発（新幹線）
08:10 富山駅着 針山、篠岡、米原
08:29 富山駅発（新幹線）宮本
11:39 仙台駅着
昼食・移動（宮城県庁車）
13:30 次世代放射光施設 ナノテラス（東北大学）
14:30 移動（宮城県庁車）
15:00 副市長表敬（仙台市役所）
医療カーによるオンライン診療の取組み（仙台市役所）井上
16:15 移動（徒歩）
16:30 デジタル身分証アプリによる防災対策等（宮城県庁）

17:15 移動（タクシー）
17:45 ホテルチェックイン
ダイワロイネットホテル仙台一番町 PREMIER
18:10 夕食 糀や仁太郎 本店 谷村

<2日目> 11月13日（水）

09:00 仙台駅発（新幹線）
09:22 福島駅着
移動（タクシー）
10:00 バス事業者・鉄道事業者の現状と課題（福島交通）
11:00 移動（タクシー）
昼食
13:00 人口減少対策・移住対策（福島県庁）
14:00 移動（ジャンボタクシー）
16:00 ホテルチェックイン
Jヴィレッジ
16:15 震災復興及び地方創生における役割（Jヴィレッジ）
18:30 夕食 Jヴィレッジ

<3日目> 11月14日（木）

08:15 移動（ジャンボタクシー）
Jヴィレッジ駅経由 宮本
09:00 東日本大震災・原子力災害伝承館
必着 09:00 受付
09:05～10:05 フィールドワーク
10:15～10:45 展示見学（副館長アテンド予定）
10:45 移動（ジャンボタクシー）
昼食
13:16 福島駅発（新幹線）針山、谷村、井上、篠岡、米原
16:42 黒部宇奈月温泉駅着
16:55 富山駅着
17:04 新高岡駅着

地方創生商工部会 県外視察 報告

参加者 針山健史（部会長）、谷村一成（副部会長）

米原蕃、宮本光明、篠岡貞郎、井上学

（１）次世代放射光施設 ナノテラス（正式名称 3 GeV 高輝度放射光施）

日時 2024年 11月 12日（火） 13:30～14:30

場所 東北大学

○施設の特徴を一言でいうと物質をナノメートル（100万分の1ミリ）まで可視化できる巨大な顕微鏡。日本の研究力強化と生産性向上に向けて官民地域パートナーシップに基づき東北大学青葉山新キャンパス内に整備され、費用は概算で380億円。

軟エックス線と呼ばれる放射光を使用して物質の詳しい特性や機能を短時間で分析、測定できることが可能になった。世界最先端の研究施設で食料品や金属加工品、電子機器など様々な産業分野での製品の開発に向けた実験が行われている。

国内には他に同様の放射光施設が3か所あり、利用料減免などの各種支援を準備して利用者を積極的に募集している。



（２）医療カーによるオンライン診療の推進

日時 2024年 11月 12日（火） 15:00～16:15

場所 仙台市役所

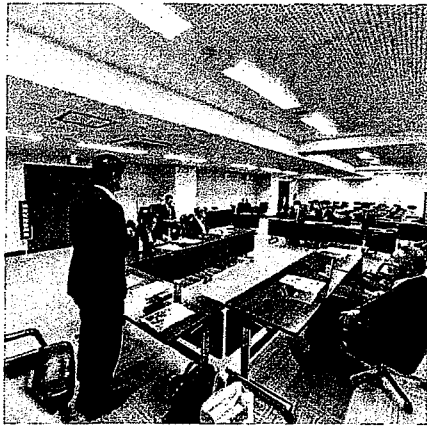
○仙台市は国家戦略特区に指定（H27）され、特区メニューを活用し高齢化の進行や医師の働き方改革における持続可能な医療提供体制構築の手段としてオンライン診療が検討された。

R2年度にはオンライン診療・オンライン服薬指導実証実験、R4年度には診療カーによるオンライン診療実証実験が実施され、R5年度にオンライン診察実施に適する車両や医療機器を新たに構築し社会実装となる。

実施医療機関は市内4か所となっており、R6年度はサ高住での診療を取り入れるなど出張数35回、患者数210名を目標に取り組んでいる。

これまでのオンライン診療の運用で大きなトラブルはないが「診療報酬は対面と比べ

てどうなのか」「実施できる場所はどうするのか」「認められる診療内容はどこまでの
か」などの課題も浮き彫りになっており、今後の普及に向けてクリアしていくべきこと
は多い。



（３）デジタル身分証アプリによる防災対策等

日 時 2024 年 11 月 12 日（火） 16:30～17:15

場 所 宮城県庁

○東日本大震災の発災時に避難指示や避難情報といった不可欠な情報を直接発信する手段が確立されていなかったことや紙での受付処理による時間のロス、共有の遅れなどを教訓として携帯電話によるデジタル身分証アプリを利用することで課題の解決を図った。マイナンバーカードの基本４情報（氏名・住所・生年月日・性別）、QRコード、ミニアプリを活用して迅速かつ正確な避難所へのチェックイン、手書き負担の軽減により受付の混雑回避など従来の紙を利用していた時の１４倍のスピード。安否登録やアレルギー情報の登録機能を備えるほか平時においても地元商店で使えるポイント付与やインフラ通報などの機能も備える。現在は１３１,２０８人がアプリ登録しており、万一の備えと日常の県民サービス向上の実現に努めている。



(1) 日時：11月13日(水) 10:00～11:00

場所：福島交通

目的：バス事業者・鉄道事業者の現状と課題について

応対者：太刀掛 常務執行役員

内容：福島交通の現状と課題

バス事業については

- ・人材不足であり、雇用に対する課題が大きい。
- ・働く環境を整えても情報が届かない。テレビ CM、求人雑誌に求人情報を載せても若年層にマッチしないため、企業とのマッチングを活用している。
- ・宮城山形の高校まで足を延ばしてセミナー開催による PR するが、若年層はバスの運転手を職業として認識していない傾向にある。

鉄道事業については

- ・鉄道の車掌職はまだ若い人に認知されており平均 20 代であり、ニーズに合った情報提供により若い人が集まる。

全体として、

- ・昨年まで高卒の就職者は 2～3 人であったが、今年は 11 人。内大卒+3 名。
- ・鉄道のほうが人気あり。バスの運転手の確保は先が見えず厳しい。
- ・福島交通は安定して働けるという安心感を持ってもらえていると思う。

最後に、あたりまえの概念をなくす。商工会議所とかとも協議をしていく必要があり。バス会社だけではなく、行政・企業全体で公共交通を支えていくべき。などの意見交換をした。



(2) 日時：11月13日(水) 13:00～14:00

場所：福島県庁

目的：人口減少対策・移住対策について

応対者：金澤 政務調査課課長、吉成 ふくしまぐらし推進課主幹兼副課長

内容：①福島県の人口減少の現状と県の取組みについて

- ・人口減少が進んでいる中で 15～24 歳の社会減についても多く、特に女性の流出が多い。

しかし、2022年から2023年にかけて、様々な取組みにより改善傾向が見られている。

・自然減の対策では、出会い・結婚の支援、妊婦等に対する支援、遊び環境改善の支援、保育の質の向上の支援を行う。

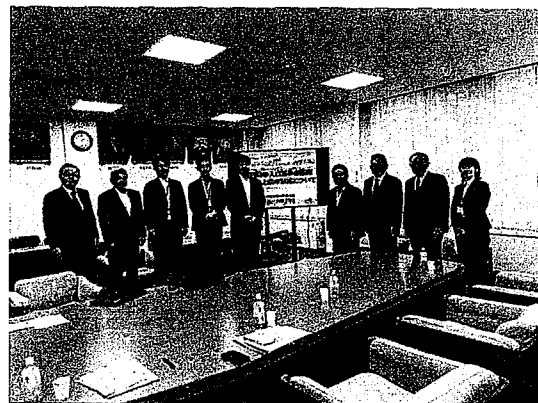
・社会減対策では、若いころから地元企業を知ってもらう「感動！ふくしま」プロジェクト、福島イノベーション・コースト構想、新規就農者への支援などを行う。

その結果、移住者数が2023年には過去最高や新規就農者数が3年連続300人超えとなる。今後も若者・女性に選ばれる福島を目指して取り組むとのこと。

②移住・定住の促進に向けた福島県の取組みについて

・移住・定住の促進に向けた組織体制の強化

・3本柱、①情報発信 ②つながりづくり ③受入の促進 + 「転職なき移住」への取組みの強化



(3) 日時：11月13日(水) 16:30～17:30

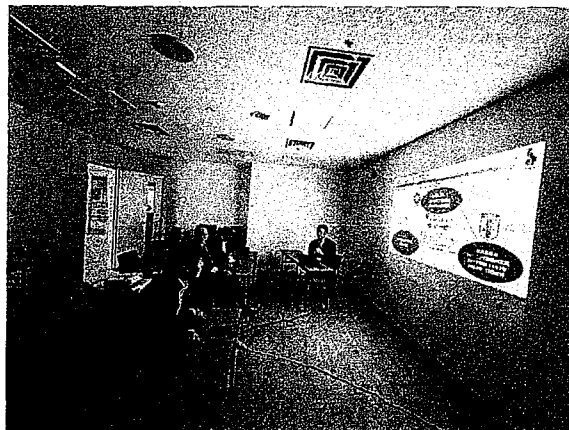
場所：Jヴィレッジ

目的：震災復興及び地方創生における役割

応対者：小名山課長

内容：Jヴィレッジは、福島県浜通り南部、双葉郡楢葉町、広野町に跨がって立地する、サッカー等を対象としたスポーツトレーニング施設。日本サッカー界初のナショナルトレーニングセンターである。東京電力が原子力発電所立地地域の地域振興事業の一つとして総工費130億円を投じて建設し、福島県に寄付した施設で、日本サッカー協会、日本プロサッカーリーグ、福島県、東京電力などの出資で設立された株式会社Jヴィレッジが運営管理する。

1997 年開設。福島第一原子力発電所事故に伴い、2011 年 3 月 15 日から 2013 年 6 月 30 日までスポーツ施設としては全面閉鎖し、国が管理する原発事故の対応拠点となっていた。以後もトレーニング施設としては活動閉鎖されていたが、2018 年 7 月 28 日より部分的に再開。同年 9 月 8 日には新しい全天候型練習場の利用が始まった。



11月14日（木）

視 察 先：東日本大震災・原子力災害伝承館

アテンド：副館長、フィールドパートナー

1. 伝承館について

東日本大震災・原子力災害伝承館は福島県双葉町にある県立の施設で、2020（令和2）年9月20日に開館した。福島で起きた地震、津波、東京電力福島第一原発事故という未曾有の複合災害の実態や、復興に向けた歩みを展示するとともに、被災した住民による語り部講話を1日4回実施してる。

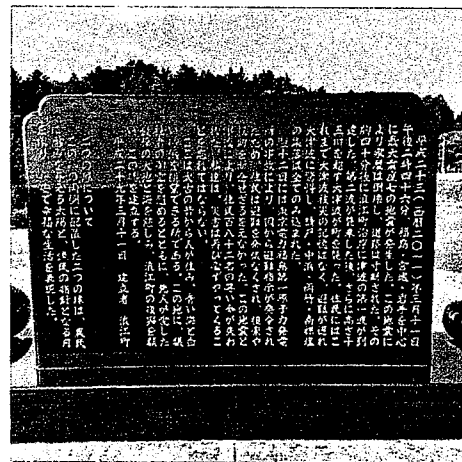
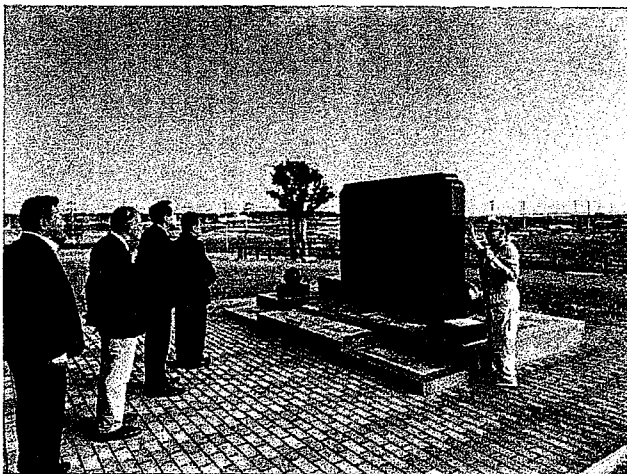
展示見学に加え、研修プログラムや調査・研究を通じ、防災・減災に向けた教訓を国内外へ発信し、未来へつないでいる。



2. フィールドワーク

フィールドワークでは、我々のジャンボタクシーにフィールドパートナーさんが同乗し、説明や解説を聴きながら、伝承館のある双葉町とその北にある浪江町といった、実際の被災地の現状を約1時間視察。

浪江町の大平山霊園では、降車して請戸地区の津波被害の状況を聴き、理解を深めた。



3. 展示見学

副館長さん（県からの出向）の案内で館内を視察。

(1) プロローグ

「災害の自分事化」「福島経験と教訓の未来への継承」のメッセージを来館者に伝える映像を大型スクリーンで映している。ナレーターは故西田敏行さんだった。

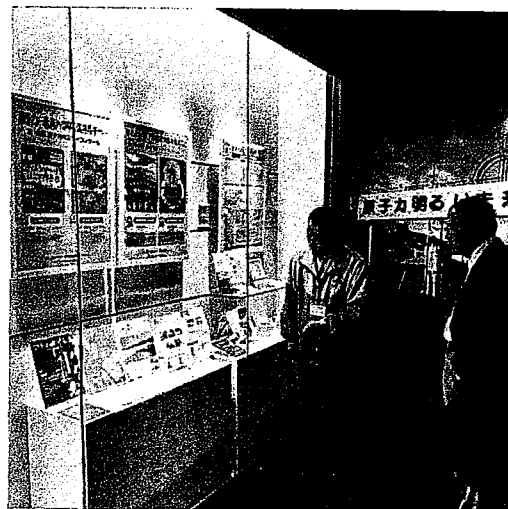


(2) 災害の始まり

震災前、震災当時、震災直後の状況を時系列でたどり、地震、津波、原発事故の複合災害の始まりを克明に描いている。

(3) 原子力発電所事故直後の対応

これまで経験した事のない原発事故発生直後の状況やその特殊性を避難などの様子に焦点を当て、様々な証言や資料などを元に振り返る。



(4) 県民の想い

平穏な日常生活が複合災害によりどの様に変ってしまったのか、県民の想いを証言と資料により発信。原子力災害特有の事象を中心に伝えている。

(5) 長期化する原子力災害の影響

除染（放射性物質の除去）、長期避難への対応、健康に対する取組みなど原子力災害による長期的で困難な課題に県民がどう対応してきたか伝えている。

(6) 復興への挑戦

逆境を乗り越え、復興に挑戦する福島県の姿を紹介。廃炉作業の進捗、福島イノベーション・コースト構想などの取組みから、復興に向けてチャレンジする姿を発信。



考察

針山 健史

地方創生、人口減少対策、最先端技術による商工業活性化などを目的として東北地方（福島県、宮城県）を視察。

東北大学のナノテラスでは一般財団法人 光科学 イノベーションセンター副理事長の河村純一東北大学名誉教授から詳しい説明を受け、何十年も待ち望んでいた世界最先端の研究施設が整備されたことで日本の産業界の発展に寄与するものと大きな期待を感じた。また、ナノテラスを中心としてサイエンスパーク構想が計画されており、周辺は更なる研究施設の集積と機能強化が進められている。

宿泊にも利用した J ビレッジでは東京電力など大企業がバックとなって広大な面積で整備され国内最高レベルのピッチやホテルなどの施設が揃えられている。いまではサッカーの聖地としてだけではなく様々なスポーツ、ほかにもビジネスやインバウンド誘客に利用されるなど世界からも注目されるまでに成長している。プロスポーツ育成に取り組む本県もハード面でも大胆な発想が求められるのではないかと感じた。

世界や国内でトップクラスの施設を目の当たりにしてきた一方で、富山県も課題として抱えている人口減少対策や地域公共交通の在り方についても東北地方の現状を視察。意見交換を通して移住定住政策の推進、若者に魅力を感じてもらえる地域づくり、人材の確保などの取り組みの説明を受け、お互いに良いものや適したものを取り入れながら有効な施策、事業へ反映していきたい。

ただ、東日本大震災・原子力災害伝承館の見学と津波の被害に遭った地域のフィールドワークでは約 14 年が経過しているが復興は道半ばであることを痛感。本県も持続可能で次世代に向けたいろいろな取り組みを進めていくことも大事だが、同時並行して元日に発生した能登半島地震からの復旧復興の取り組みもスピード感をもって進めていかなければならない。

先進的なモノ、場所ばかりを見てきたわけではないが、視察を経て学ぶべきところはしっかりと学び、本県でも取り入れるべきところは積極的に県政に反映させていきたい。

【所感】

〈2日目〉福島県

(1) 福島交通

バス業者・鉄道業者の現状と課題について福島交通さんを視察。業界全体の課題同様、従業員の高齢化、人材不足といった雇用に関する課題が大きい。特にバス事業についての求人は、宮城山形の高校まで足を延ばして、セミナー開催によるPRするが、若年層はバスの運転手を職業として認識していない傾向にあり、採用が難しく運転手の確保は先が見えず厳しい状況である。一方で、鉄道事業については、特に車掌職はまだ若い人に認知されており平均20代である。若い人であっても、やりがいを求めており、ニーズに合った情報提供により人が集まると言う。福島交通さんは、企業とのマッチング活用などによる人材確保に努めながら雇用を維持し、業界の中でも福島交通は安定して働けるということの認知がされていることが特長と感じた。

(2) 福島県庁

福島県の人口減少対策の取組みについては、人口減少が進んでいる中で15～24歳の社会減についても多く、特に女性の流出が多いという課題の中で、自然減の対策では、出会い・結婚の支援、妊婦等に対する支援、遊び環境改善の支援、保育の質の向上の支援を行っている。また、社会減対策では、若いころから地元企業を知ってもらう「感動！ふくしま」プロジェクト、福島イノベーション・コースト構想、新規就農者への支援などを行っている。よって、2022年から2023年にかけて、改善傾向が見られている。

移住・定住の促進に向けた福島県の取組みについては、3本柱、①情報発信 ②つながりづくり ③受入の促進 + 「転職なき移住」への取組みを強化している。

福島県では、特に強く若者・女性に選ばれる福島を目指すという思いで取り組んでいると感じた。

(3) Jヴィレッジ

Jヴィレッジは、福島県浜通り南部、双葉郡楢葉町、広野町に跨がって立地する、サッカー等を対象としたスポーツトレーニング施設。日本サッカー界初のナショナルトレーニングセンターである。

1997年開設。福島第一原子力発電所事故に伴い、2011年3月15日から2013年6月30日までスポーツ施設としては全面閉鎖し、国が管理する原発事故の対応拠点となっていた。以後もトレーニング施設としては活動閉鎖されていたが、2018年7月28日より部分的に再開。同年9月8日には新しい全天候型練習場の利用が始まった。

スタッフにとっては、念願の再開により施設に対しての思い入れはより強いと感じた。また、経営においても企業団体等の施設利用により、順調に伸びてきていると感じた。

県外視察についての感想

米原 蕃

地方創生商工部会の針山部会長、谷村副部会長、総務省の中谷明博氏、宮城県庁の方々のご尽力によって、素晴らしい機会を得たと感じている。

① 東北大学のナノテラスのキャンパス

東北地区にある次世代の放射光施設の見学、世界最先端の研究施設をこの目で見聞させていただいた。

このような研究施設は、首都圏中心ではなく、北陸三県に一カ所戦略特区として建設を検討すべきだと感じた。

② 宮城県庁

医療提供体制構築の手段として、医療カーによるオンライン診療の実証実験を視察。

③ デジタル身分証のアプリによる防災対策

東日本大震災時の避難指示への対策

④ 福島交通の現状課題について

- ・人材・運転者不足対策について
- ・行政・企業全体で公共交通を支えていくこと。

⑤ 福島県庁

人口減少対策、移住対策について意見交換

⑥ J ヴィレッジの施設見学

- ・当時、東京電力が原子力発電立地地域の地域振興としての事業
当時の事業費は、130億円。
- ・現在建設するとすれば、倍以上の建設費が必要と思われる。
- ・素晴らしい施設。外国から訪れる方も多く、子供から大人までが、スポーツトレーニングできる場として運営されている。

⑦ 東日本大震災原子力災害伝承館への視察

改めて津波の被害の状況等を見学させていただいた。

この度の視察は、本県には学ぶべき事がまだまだ多いと改めて感じる機会でありました。

①東北大学において、一般財団法人光科学イノベーションセンター副理事長の河村東北大学名誉教授から、世界最先端のナノテラスの研究成果や研究施設、サイエンスパーク構想等の説明を受けた。

日本の先端技術研究は優れているとはいえ、政府の研究費など体制は世界から大きく引き離されていることを懸念しつつも、国内でこのような研究がすすめられ産学官金の連携が行われていることを痛感し、国内経済への波及を期待したい。

②仙台市は、富山市と違い中山間地域対策は大きな政策とはなっていないが、高齢化が進む中で医療機械の確保は同様な課題と言え、国家戦略特区として高齢化の進行や医師の働き方改革における、持続可能な医療提供体制の構築に向けてオンライン診療の実証実験を行っている。

直接医師の診察を受けることとの違いはあるものの、今後の医師不足や高齢化の進行の中で、定期的な診断などの医師や患者の負担軽減にはこのような制度の拡大が極めて重要と感じている。

③宮城県庁におけるデジタル身分証明書アプリによる防災対策については、頻発化、激甚化する災害の中で、東日本大震災の教訓を生かしての重要な取り組みと認識した。本県においても、能登半島地震や豪雨災害により避難所が開設されており、迅速な安否確認に繋げていくべきと感じた。

④本県においても、公共交通の在り方や経営改善、運転手などの人材確保が大きな課題と認識している。福島交通においては学校へのPRなどあらゆる手段を用いて人材確保に取り組んでおり。本県若年層への県内企業のPRをさらに押し進めるべきと感じた。また、乗客の少ない時間帯などのバス運行の在り方や制度の見直しにも引き続き取り組んでいかなければならないと痛感した。

⑤福島県も本県同様に若年層の県外流失が大きな課題であり、福島県では危機感にたって移住・定住の促進に向けた組織体制の強化を行っている。本県においても起業や成長戦略、関係人口の増に取り組んでおり他県と同様な取り組みでは選ばれることはなく、更なる強化が必要と改めて感じた。

⑥Jビレッジは東日本大震災の復興拠点となっており、当初のサッカー競技のメッカとしての再興が危ぶまれていたが、関係企業や地元、関係者の熱意で現在は青少年の育成はじめ、合宿や試合、さらにビジネスなど多岐にわたって利用されている。本県の多くの公共施設においても中途半端にならず、多目的に活用でき採算性も重視すべきと感じた。

部会視察の所感

筱岡 貞郎

- 東北大学のナノテラスでは、世界最先端の巨大な顕微鏡で 100 万分の 1 ミリまで可視化できる施設があり、国の支援も受け、約 380 億円で整備されて、食料品、金属加工、電子機器など、様々な開発に寄与していると聞き感動した。
- J.ヴィレッジでは、東京電力が中心となって造った国内最高レベルのサッカー場やホテルなどの施設だが、皮肉にも東日本大震災では、災害拠点となり、復旧作業員の駐車場や宿泊施設となったそう。現在は、素晴らしい施設に復活し、世界的に注目されていることは、うれしいことである。
- 東日本大震災 原子力災害伝承館の見学と津波の被害のフィールドワークでは、約 14 年が経過しているが、復興は道半ばであることを痛感した。

地方創生商工部会視察(宮城県・福島県)における感想

委員：井上 学

今回の視察は、前半に副議長としての公務と重なり、途中参加となったのは残念であった。しかしながら、各地で先進的な事業や活動、地震・津波・原子力事故という未曾有の複合災害を経験された地域での経験談など貴重なご意見を拝聴できた事は非常に勉強になった。

特に印象に残った「東日本大震災・原子力災害伝承館」及びフィールドワークについて述べてみたい。

2020年9月に開館した伝承館では展示見学に加え、各種研修プログラムや調査研究を通じた防災・減災に向けた教訓を国内外へ発信されている。

各種報道を通じて知る情報と、実際の現場で経験された人の生の声を聴くのとでは、雲泥の差がある事を実感した。

震災前、震災当時、震災直後の状況を時系列でたどりながら展示室へ進む廊下では、具体的な数字や写真を通し、複合災害ならではの厳しさ・困難さがわかりやすく良く理解できるように展示されていたのが印象に残った。

原発事故直後の対応を展示したコーナーでは、その特殊性を避難などの様子を通して各種証言を元に振り返ることができ、緊迫感が伝わって来た。

フィールドワーク(野外活動)では、フィールドパートナーの方が、我々の車に同乗して、説明を受けながら約1時間の現地視察であった。津波の緊急迫る状況や、請戸小学校における一人も犠牲者を出さなかった優れた避難の状況など、実際の被災地を見ながら話を聞くことができ大変勉強になった。

長期化する原子力災害の影響を乗り越え、福島県が復興に挑戦する姿を国内外に発信されており、この場所は日本人のみならず、人類が一度は訪れて、学ぶべき施設であると感じた。

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
建設農水部会

整理番号	1107	使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和6年11月11日	から	活動の概要*	建設農水部会 県外視察(熊本県)
	令和6年11月13日	まで	(内容) 別紙報告書	【参加者】 大門良輔 永森直人 山崎宗良 安達孝彦 光澤智樹→11/14 東京での 北陸新幹線建設促進総決起大会 出席のため、11/13は東京宿泊。 宿泊費と、東京→富山間の交通 費は個人政務活動費を充てる。
場所	・熊本市役所 都市安全課 ・熊本県庁 都市計画課・交通政策課 ・株式会社トマトドリームカンパニー ・有限会社ひらやま ・特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会			
		金額*	金額*	
航空機	①	532,460	バス代 空港→熊本桜町バスターミナル	⑥ 5,000
宿泊料	②	131,000	お土産代	⑦ 12,568
国内取扱手数料	③	5,500	食事代	⑧ 27,500
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
ジャンボタクシー代	④	154,000		
有料道	⑤	2,340	計	870,368

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

旅行会社請求分の領収書 (政務活動費対象金額: ①+②+③+④+⑤ 825,300円)

領 収 証

No. 31703

自由民主党 富山県議会議員会
政務調査会 建設農水部会 殿

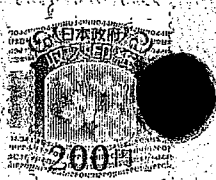
2024年12月11日

¥ 835,750 -

(税込)

但し建設農水部会 県外視察費用として

上記の金額正に領収致しました



ニエーデン・サービス

□本社 富山県奥野町新町 (ボルフアートとやま)

TEL (076) 431-2735 FAX (076) 431-2735

□ファボーレ店 □南砺支店 □アルプラザ小坂

□名古屋支店 □金沢営業所

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 年 月 日
決裁 令和 年 月 日
処理 令和6年12月16日

建設農水部会員 様

大門・光澤・永森
山崎・安達議員（5名）

月・日 令和6年11月11日（月）～13日（水）
参加者 大門良輔・光澤智樹・永森直人・山崎宗良・安達孝彦

【J R 券・宿泊代・国内取扱手数料・ハイヤー代・有料道路代】

項目	内容		単価	数	金額	政務活動費	個人負担
航空券	富山/羽田/熊本	大門 光澤 永森 山崎	56,740	4	226,960	226,960	
	〃	安達	56,940	1	56,940	56,940	
	熊本/羽田/富山	大門・山崎	56,740	2	113,480	113,480	
	〃	永森	47,470	1	47,470	47,470	
	熊本/羽田	光澤	41,140	1	41,140	41,140	
	〃	安達	46,470	1	46,470	46,470	
	羽田/富山 払戻手数料	光澤	440	1	440		440
	羽田/富山 取消手数料	光澤	830	1	830		830
	熊本/羽田/富山 取消手数料	永森	3,680	1	3,680		3,680
小計					537,410	532,460 ①	4,950
宿泊料	11/11 1泊朝食付き		13,650	5	68,250	65,500 (12,100+1,000)×5	2,750 550×5
	11/12 1泊朝食付き		13,650	5	68,250	65,500 (12,100+1,000)×5	2,750 550×5
小計					136,500	131,000 ②	5,500
国内取扱手数料			1,100	5	5,500	5,500 ③	0
ハイヤー代（ジャンボタクシー2日間）			154,000	1	154,000	154,000 ④	
有料道路代			2,340	1	2,340	2,340 ⑤	
合計					835,750 ①+②+③+④+⑤ ①+②	825,300	10,450
						835,750	

※ 宿泊費：1泊 12,100円を政務活動費対象とする。

※ 食事代：朝食 1,000円 〃

【政務活動費の手引きより】

光澤議員：11月14日（水）北陸新幹線促進大会出席

帰路（東京→富山）に係る経費は、個人の政務活動費を充てる。

安達議員：11月14日（水）全国砂防促進総決起大会出席

帰路（東京→富山）に係る経費は、砂防議連から支払われる。

930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7

No. 00524225-01
DATE: 2024年11月20日
PAGE: 1

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 建設農水部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第418号

㈱ニュージャパン

本社

登録番号: T52300000002397

〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-444-3413

FAX: 076-444-3471

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

					金額
□出発日	2024年11月11日 (月)		(A00003)		
□ツアー名	自民党富山県議会政調会建設農水部会				
□明細					
大門	良輔 様	MR	DAIMON RYOSUKE		
	航空券代				
	富山/羽田/熊本	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田/富山	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	JTB/MySTYLE				
	トーマン熊本 2泊	(	¥13,650 X 2)		¥27,300
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
光澤	智樹 様	MR	KOZAWA TOMOKI		
	航空券代				
	富山/羽田/熊本	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田/富山	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田/富山	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田	(	¥41,140 X 1)		¥41,140
	払戻手数料				
	羽田/富山	(	¥440 X 1)		¥440
	取消手数料				
	羽田/富山	(	¥830 X 1)		¥830
	JTB/MySTYLE				
	トーマン熊本 2泊	(	¥13,650 X 2)		¥27,300
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)		¥1,100
永森	直人 様	MR	NAGAMORI NAOTO		
	航空券代				
	富山/羽田/熊本	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田/富山	(	¥56,740 X 1)		¥56,740
	熊本/羽田/富山	取消し	(	¥56,740 X 1)	¥56,740
	取消手数料				
	熊本/羽田/富山	NH2416, NH319取直し	(	¥3,680 X 1)	¥3,680
	航空券代				
	熊本/羽田/富山	(	¥47,470 X 1)		¥47,470

小計 ¥377,320 (A)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

☐ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 *****

ご入金額 *****

今回ご請求額 *****

担当者

(A)+(B) ¥835,750

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 建設農水部会 御中

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

観光庁長官登録旅行業第818号

(株)ニュージャパ
本社

登録番号: T5230661002397
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルフアートとやま

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

				金額
山崎	JTB/MySTYLE			
	ドーミン熊本 2泊	(	¥13,650 X 2)	¥27,300
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)	¥1,100
	宗良 様	MR	YAMAZAKI MUNEYOSHI	
	航空券代			
	富山/羽田/熊本	(	¥56,740 X 1)	¥56,740
安達	熊本/羽田/富山	(	¥56,740 X 1)	¥56,740
	JTB/MySTYLE			
	ドーミン熊本 2泊	(	¥13,650 X 2)	¥27,300
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)	¥1,100
	孝彦 様	MR	ADACHI TAKAHIKO	
	航空券代			
	富山/羽田/熊本	(	¥56,940 X 1)	¥56,940
	熊本/羽田	(	¥46,470 X 1)	¥46,470
	JTB/MySTYLE			
	ドーミン熊本 2泊	(	¥13,650 X 2)	¥27,300
	国内取扱手数料	(	¥1,100 X 1)	¥1,100
	ハイヤー代			
	ジャンボタクシー 2日間	(	¥154,000 X 1)	¥154,000
	有料道路代	(	¥2,340 X 1)	¥2,340
			【税込金額合計】	【内消費税額合計】
			¥835,750	¥75,977
消費税10%対象			¥835,750	(内消費税) ¥75,977

小計 ¥458,430 (B)

お支払いは弊社下記銀行口座へ

12月6日 までにお振込願います。

□ 振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 ¥835,750

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥835,750

担当者

(A) + (B) ¥835,750

【バス代】 阿蘇くまもと空港→熊本桜町バスターミナル

領 収 書
様

2024年11月11日

ご利用時刻 12:10

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,000- (10%税込)

購入区分 現金

領収書番号 0007050

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

九州産交バス株式会社

〒860-0068

熊本県熊本市西区上代4丁目13番34号

TEL: 096-325-8243

登録番号: T9330001006723

01号機発行

領 収 書
様

2024年11月11日

ご利用時刻 12:11

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,000- (10%税込)

購入区分 現金

領収書番号 0007052

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

九州産交バス株式会社

〒860-0068

熊本県熊本市西区上代4丁目13番34号

TEL: 096-325-8243

登録番号: T9330001006723

01号機発行

領 収 書
様

2024年11月11日

ご利用時刻 12:09

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,000- (10%税込)

購入区分 現金

領収書番号 0007049

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

九州産交バス株式会社

〒860-0068

熊本県熊本市西区上代4丁目13番34号

TEL: 096-325-8243

登録番号: T9330001006723

01号機発行

領 収 書
様

2024年11月11日

ご利用時刻 12:10

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,000- (10%税込)

購入区分 現金

領収書番号 0007051

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

九州産交バス株式会社

〒860-0068

熊本県熊本市西区上代4丁目13番34号

TEL: 096-325-8243

登録番号: T9330001006723

01号機発行

領 収 書
様

2024年11月11日

ご利用時刻 12:11

取引内容 乗車券購入

購入金額 ¥1,000- (10%税込)

購入区分 現金

領収書番号 0007053

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

九州産交バス株式会社

〒860-0068

熊本県熊本市西区上代4丁目13番34号

TEL: 096-325-8243

登録番号: T9330001006723

01号機発行

¥5,000. ⑥

【お土産代】

		箱数	個人負担		政務活動費	
			菓子	袋	菓子	袋
①	熊本城	2	2,592	55		
②	熊本市役所	2	2,592	55		
③	熊本県庁（3課）	6	7,776	165		
④	トマトドリーム（株）	2			2,592	55
⑤	ひらやま（有）	2			2,592	55
⑥	熊本県有機農業研究所	2			2,592	55
⑦	古庄農園	2			2,592	55
	ホテルへの送料				1,980	
		18	12,960	275	12,348	220
小計			13,235		12,568	
合計			25,803			

⑦

領収証 熊本県建設農水部会様 No. _____

金額 25,803

但 令和4年 11月27日 上記正に領収いたしました

内訳
 税込金額 25,803
 消費税額(10%) 2,580
 税抜金額 23,223
 消費税額(10%) 2,322

〒930-0002 富山県新富町1丁目2番地
 富山県いらい物産株式会社
 電話 076-244-7187
 FAX 076-444-7133
 登録番号 登録番号 15230001001936

GR09E023

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/11		134995	1 - 1

富山県いきいき物産株式会社
代表取締役社長 宮村 樹

TEL 03-3516-3020 FAX 03-3516-3021

[illegible]

税 率	8.0%	10.0%
小 計	21,600	450
送 料		1,800
税抜合計	21,600	2,250
消費税	1,728	225
税込合計	23,328	2,475
合 計		25,803
代引手数料		0
総合計		25,803

北陸銀行富山駅前支店	普通 4 3 4 7 8 6 0	富山県いきいき物産
北陸銀行白山支店	普通 4 1 4 2 5 8 0	富山県いきいき物産 東京営業所
郵便振替	0 0 7 8 0 - 8 - 3 1 0 6 3	富山県いきいき物産

課税登録番号 T5230001001936

納品書

売上日	お客様No.	伝票No.	頁
2024/11/11		134995	1

富山県いきいき物産株式会社

〒930-0002 富山市新富町1丁目2番3号 3Cビル
TEL(076)444-7137 FAX(076)444-7133
TEL(0120-944-008)

□本

社

URL <http://www.ikiki-toyama.co.jp>
E-mail ikiki@ikiki-toyama.co.jp

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号
東京交通会館地下1F[いきいき富山館]内

□東京

有楽町店

TEL(03)3213-1244 FAX(03)3287-1722
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番6号
日本橋大栄ビル1階

□日本橋

とやま館店

自民党富山県議会議員会政調会
建設農水部会

様

毎度お引き立てをたまわり、誠にありがとうございます。下記の通り納品いたしました。

品名	数量	単価	金額	備考
*ドラえもんしろえび紀行 (2枚×18袋) 紙袋 (大)	18 9	1,200 50	21,600 450	

	8%	10%
小計	21,600	450
送料		1,800
税抜合計	21,600	2,250
消費税	1,728	225
税込合計	23,328	2,475
お客様 お支払総額	25,803	

【食事代】

	11月11日	10月12日	
	夕食	昼食	夕食
大門	2,000	1,500	2,000
光澤	2,000	1,500	2,000
永森	2,000	1500	2000
山崎	2,000	1500	2000
安達	2,000	1,500	2,000
小計	10,000	7,500	10,000
合計	27,500		

⑧

県外・海外 政務活動報告書

会派名 自民党富山県議会議員会 建設農水部会

議員名 光澤 智樹 (副部会長)

整理番号	1107
活動名称	自由民主党富山県議会政務調査会建設農水部会県外視察
目的	今後の部会活動における政策提言の資とするため
日程	令和6年11月11日(月)～13日(水)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	【11月11日】 熊本城→熊本市役所 【11月12日】 熊本県庁→株式会社トマトドリームカンパニー→有限会社ひらやま 【11月13日】 特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会→古庄農園
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	【対応者】 別添名刺参照 【参加者】 大門議員(部会長)、光澤議員(副部会長)、永森議員、山崎議員、安達議員
行程・活動内容 別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

月日 (曜)	地 名	交通機関	時刻	日 程	所在地
11月 11日 (月)	富山空港 羽田空港 熊本空港 熊本市 熊本市 熊本市 熊本市 熊本市	航空機 航空機 バス 徒歩 徒歩 徒歩 徒歩 徒歩	7:10 8:15 9:45 11:40 12:15 12:58 13:10 13:45 14:40 15:00 16:30 17:00 18:00	ANA312 到着 国内線乗継 ANA643 到着 空港特快バス 阿蘇くまもと空港3番のりば → 熊本桜町バスターミナル 熊本桜町バスターミナル 昼食(桜の馬場 城彩苑) <u>視察1 熊本城(熊本市熊本城総合事務所)</u> ・熊本地震からの復旧復興 <u>視察2 熊本市(都市安全課)</u> ・宅地液状化防止事業の実施 ホテルチェックイン 熊本市中央区内 夕食 熊本市中央区内	熊本市中央区二の丸1番1号 ※桜の馬場城彩苑内 総合観光案内所にて待ち合わせ TEL:096-352-5900 熊本市中央区手取本町1番1号 議会棟5階 環境水道委員会室 TEL:096-328-2687(議会局総務課)
11月 12日 (火)	熊本市 熊本市 八代市 八代市 八代市 熊本市 熊本市	借上車 借上車 借上車 借上車 借上車 借上車 徒歩	8:30 9:00 10:30 12:00 12:45 13:00 14:00 14:30 15:30 17:00 18:00	ホテル出発 <u>視察3 熊本県(都市計画課、交通政策課、企業立地課)</u> ・県都市計画の概要と変遷(特にJAS工場立地に伴う都市の変化とその対応)、熊本区域とその他の地域の均衡ある発展に向けた取組 ・空港を中心としたまちづくり、空港活性化 ・クリーンエネルギーをアピールポイントとした企業誘致 昼食 八代市内 <u>視察4 株式会社トマトドリームカンパニー</u> ・先端技術を活用したオランダ式栽培技術 <u>視察5 有明会社ひらやま</u> ・陸上養殖事業(独自ブランド化サーモン) ホテル帰着 熊本市中央区内 夕食 熊本市中央区内	熊本市中央区水前寺六丁目18番1号 TEL:096-333-2614(議会事務局総務課) 八代市郡築十二番町1番地5 TEL:0965-45-9591 八代市鏡町内田1543-1 TEL:0965-52-5108
11月 13日 (水)	熊本市 熊本市 大津町 熊本空港 熊本市 熊本空港 熊本空港 羽田空港 羽田空港 富山空港	借上車 借上車 借上車 借上車 借上車 航空機 航空機	8:00 9:30 10:30 11:00 11:45 12:00 12:40 13:10 13:50 14:40 16:20 19:35 20:35	ホテル出発 ※熊本市街の渋滞を考慮 <u>視察6 特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会</u> ・有機農業の普及啓発事業 ・新規就農支援事業 ・有機JAS認証業務 ・有機農業技術啓発事業 <u>視察7 古庄農園(園場)</u> ・有機農業の実践 ※園場に入るため必要に応じ帽子、汚れてもよい靴を各自用意 ※熊有研 山口事務局長 同行予定 熊本空港にて永森議員降車 昼食 熊本市中央区内 熊本空港着 ANA2418 到着 夕食、国内線乗継 ANA321 到着	熊本市東区小山町1879-3 TEL:096-223-6771 菊池郡大津町森地内 (大津町運動公園近く)

自由民主党富山県議会政務調査会建設農水部会県外視察（熊本県）活動報告

1 日 程

2024年11月11日（月）～13日（水）

2 参加者

大門議員（部会長）、光澤議員（副部会長）、永森議員、山崎議員、安達議員

3 先方

別添名刺のとおり

4 視察内容

(1) 11月11日（月）

○ 熊本城

熊本地震からの復旧復興について現地視察を実施した。現地では熊本市文化市民局から説明を受けた。現地では、平成28年に発生した熊本地震により崩壊した天守閣、文化財、石垣などを視察し、現在も復旧作業が続いていることを確認した。天守閣の復旧作業は完了したものの、他の文化財等の復旧には28年、約600億円のコストがかかる見込みであり、国と市で負担する予定となっていると伺った。観光の一環として空中回廊と呼ばれる見学通路を設置し、安全に観光できる環境が整備されていた。

○ 熊本市（都市安全課）

宅地液状化防止事業について、熊本市都市建設局から説明を受けた。熊本地震では、52地区で宅地液状化被害が確認され、その中で当該事業の選定要件に適合した10地区のうち、住民説明会等を経て最終的には2地区で事業が実施された。

工法の選定や内容、事業の実施についての説明を受けるとともに、地域住民に対する理解促進や事業による影響等について意見交換を実施した。

(2) 11月12日(火)

○ 熊本県(企業立地課、都市計画課、交通政策課)

半導体関連企業の集積と熊本のまちづくりについて担当課から説明を受けた。特に、J A S M工場について、誘致の背景や工場建設にともなう影響等について説明を受けるとともに、意見交換を実施した。雇用や経済面での効果がある一方で、環境保全や渋滞緩和などの課題が存在することも伺った。

また、阿蘇くまもと空港について、熊本地震からの創造的復興のシンボルとして空港周辺地域の活性化につなげることを目指す「大空港構想N e x t S t a g e」についての説明を受けた。富山空港においても混合型コンセッション導入に向けた取り組みが進められているところであり、コンセッション方式の導入に至った経緯や県との連携体制等についても参考になる点が多くあった。

○ 株式会社トマトドリームカンパニー

昭和20年からトマト一筋で続けている経験とオランダから導入した最新技術による新たな栽培方法についての説明を受けた。オランダからの栽培技術を導入し、高収量の実現、作業の効率化、病気リスクの軽減を実現していることが分かった。本県における園芸振興の推進のためのヒントを得る事が出来た。

○ 有限会社ひらやま

環境の変化や担い手不足などの社会背景の変化を踏まえ、陸上養殖に着目した背景があると伺った。実際に養殖現場の視察を実施し、設備や販路等についての説明を受けた。輸入に依存しているサーモンを国内で養殖することのメリットについて理解することができたと同時に、陸上養殖の可能性を感じた。

(3) 11月13日(水)

○ 特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会

研究会の歴史や理念を伺う中で、当初は水俣病などの公害問題がきっかけとなり、予防医学を目指して運動が始まったことがわかった。現在は、有機J A S 認定を行う登録認定機関としても活動しているとのことで、認証業務についての説明も受けた。新規就農支援事業やオーガニック給食についてなど、有機農業の普及啓発について参考になる点が多くあった。

○ 古庄農園

特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会の事務局長の紹介で有機農業を実践している現場の視察を実施した。有機農業の変遷、栽培方法、販路等について生産者の方の生の声を聞く事ができた。

(以 上)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

熊本市文化市民局 熊本城総合事務所
総務管理課 管理班

主幹 兼 主査 國本 樹子
Mikiko KUNIMOTO

〒860-0806
熊本市中央区花畑町9-6 SPing 熊本花畑町3階
TEL:096-352-5900 FAX:096-356-5655
E-mail: [REDACTED]



熊本城

熊本市 文化市民局
熊本城総合事務所 復旧整備課

副課長 渡辺 広樹



〒860-0806

熊本市中央区花畑町9番6号 SPing 熊本花畑町3階

TEL: 096-328-2858 FAX: 096-356-5655

e-mail: [REDACTED]



熊本市 都市建設局

都市政策部 都市安全課

課長 上村 祐一

〒860-0806
熊本市中央区花畑町10-34 熊本花畑ビル5階
TEL:096-328-2900
E-mail: [REDACTED]



熊本市議会 議会局

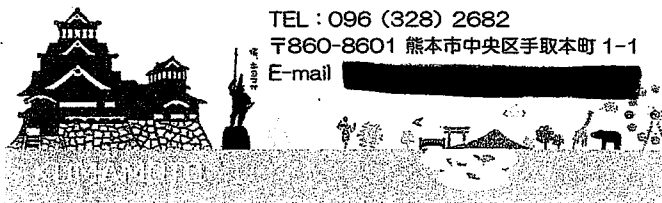
首席審議員 兼
総務課長

北野 伊織

TEL: 096 (328) 2682

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1

E-mail: [REDACTED]



熊本市

都市建設局 都市政策部
都市安全課 宅地対策班

技術主幹兼主査

みの も けん た ろ う
蓑毛 健太郎

〒860-0806
熊本市中央区花畑町10-34 熊本花畑ビル5階
TEL 096-328-2926
E-mail: [REDACTED]



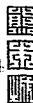
熊本市議会局 議事課
委員会係

こじょう あやこ
係長 小城 文子

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

TEL: 096-328-2687 FAX: 096-324-3284

E-mail: [REDACTED]





熊本県商工労働部
産業振興局 企業立地課
半導体立地支援室 室長



吉仲 範恭

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
TEL.096-333-2330 FAX.096-385-5797



E-mail:yoshinaka-n@pref.kumamoto.lg.jp

E-mail: [REDACTED]



熊本県土木部
道路都市局 都市計画課

審議員
(課長補佐)

緒方 民夫

ogata

tamio

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL 096-333-2524(直通)

FAX 096-387-1152

Mail [REDACTED]

熊本県土木部
道路都市局 都市計画課 都市政策班

課長補佐
(都市政策担当)

渡邊 真也

Watanabe Shinya

技術士(建設部門)



〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

TEL (096)333-2520

FAX (096)387-1152

Mail [REDACTED]



熊本県企画振興部交通政策・統計局
交通政策課 航空企画班

(阿蘇くまもと空港国際線振興協議会事務局)

課長補佐
(航空企画担当)

川元 民子

KAWAMOTO

TAMIKO



〒862-8570

熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL 096-333-2168

FAX 096-385-4815

E-mail [REDACTED]



(株)トマトドリームカンパニー

社長 宮崎 章 宏

〒866-0001 熊本県八代市郡築十二番町1-8

TEL (0965) 45-9591

携帯 [REDACTED]



有限会社 ひらやま

代表取締役

平山 正

鏡工場=

〒869-4202 熊本県八代市鏡町内田1543-1

TEL. 0965-52-5108 FAX. 0965-52-5109

メールアドレス [REDACTED]



農林水産省登録認証機関
特定非営利活動法人
熊本県有機農業研究会

事務局長

山口 訓世

Yamaguchi Michiyo



〒861-8030 熊本市東区小山町1879-3

TEL: 096-223-6771 (080-1771-4506)

FAX: 096-223-6772

Email: info@kumayuken.org

URL: <https://www.kumayuken.org>

今回の視察の狙いとして、熊本地震からの復旧・復興の状況を確認し、熊本県が目指す創造的復興の全体像を視察することで、富山県が地震の被害を受けてからどのように立ち直り、ビルドバックベターできるのかの参考にしたいと考えました。

まず、富山県でも大きな被害のあった液状化対策ですが、熊本地震から８年経過した今年度ようやく工事が完了しました。液状化対策を行ったが、なかなか地下水が低下せず追加工事が発生したためです。今後富山県でも液状化対策の工法が決まる中、地域住民に分かりやすい情報発信や県としてのフォローの大切さを感じました。

また、熊本県では創造的復興を目指し、「大空港構想 NextStage」構想を立ち上げ、空港を中心とした街づくりを行い、それに合わせて企業誘致を行っています。その中で、半導体企業である TSMC の誘致が決まり、熊本県に大きな投資と雇用を生みしました。熊本が選ばれた理由として、豊富な水資源と半導体企業がすでに集積していたことが挙げられます。また、TSMC はクリーンエネルギーで事業運営を行うことを目指しています。富山県でも豊富な水資源や水力発電で発展しており、クリーンエネルギーと企業誘致の親和性が高いと感じました。富山県でも計画的に実施していく必要性を感じました。

他にも、富山県は一次産業の生産性が低いことから、今後可能性があるスマート農業と有機野菜、陸上養殖の現場を視察しました。トマト農場では大規模なハウスにセンサーを配置し、高品質なトマトの割合と収量を高めています。驚いたことに、この農家は補助金を活用せず、自己資本で農業を行っています。富山県でもミニトマトを大規模ハウスで生産している企業があり、技術が似ていると感じました。今後、収益を上げていくためには、スマート農業を活用し、高品質で収量を高め、高収入となるよう次世代の農業を模索する必要性を感じました。

また、有機野菜は熊本県では歴史が古く、生産量が高く、販売ルートが確立されていました。生産では有機 JAS の取得に力を入れており、有機野菜のブランド化を高めています。また、個人に野菜を配達する形で販売ルートを確保していました。これは、熊本県が有機野菜の生産に力を入れていた歴史があるからこそなせる業だと感じました。富山県では、まずは有機野菜のブランド化を高めるために有機 JAS の取得から始め、学校給食も含めて取り組むことが良いと感じました。

陸上養殖では、視察先が独自に技術開発をした桃太郎サーモンを養殖していました。養殖の施設は簡易なものでしたが、安定した収量を確保し、県内のスーパーをはじめ全国各地に出荷していました。また、大手企業も参入しており、富山県では YKK が出資してサーモンの養殖を行っているようです。学校の廃校を活用してサーモンの養殖を行っており、富山県でもサーモンの養殖を検討するのが良いと感じました。

自由民主党富山県議会政務調査会建設農水部会県外視察（熊本県）活動報告

1 11月11日（月）

(1) 熊本城

熊本城は、熊本地震により大きな被害を受けたものの、熊本城復旧基本計画を立てて、着実に復旧工事等が実施されていた。平成28年度～令和5年度における復旧事業費は、21,966,947,606円とのことで、大きな金額となっているが、県にも「熊本県文化財保存整備費補助金」や「平成28年熊本地震被災文化財等復旧復興基金」などの補助メニューがあり、しっかりと復旧を後押ししていることを確認した。

単なる現状復旧ではなく、観光の一環として空中回廊と呼ばれる特別見学通路を設置したり、雲海を用いた演出を実施したりするなどの観光誘客に向けた取組みにも力を入れており、復旧・復興のシンボルの一つとして、熊本地震からの復興に必要な役割を果たしていると感じた。

(2) 熊本市（都市安全課）

液状化について、氷見市においても、面的な液状化対策として宅地液状化防止事業を検討しているところ、工法の特長や地元との関わりについて、「ちかみらい通信」を活用した広報など、参考になる事項が多くあった。

工法を進める上では、丁寧な住民説明はもとより、適宜適切な広報も重要であるということを再認識した。

2 11月12日(火)

(1) 熊本県(企業立地課、都市計画課、交通政策課)

半導体関連企業の集積と熊本県のまちづくりについて、JASM工場建設による雇用や経済面での効果や環境保全や渋滞緩和などの課題を伺った。熊本県では、これらの課題に対し、推進本部を設置して取り組んでおり、その設置背景等についても理解することができた。

富山空港においても混合型コンセッション導入に向けた取組みが進められているところ、阿蘇くまもと空港の創造的復興についての説明では、民間委託に向けたスケジューなど今後の参考となる点が多くあった。

(2) 株式会社トマトドリームカンパニー

オランダからの栽培技術を導入した栽培現場に視察を実際し、イメージアップにつながった。海外の先進事例を取り入れること、DX化、外国人人材の活用など、園芸振興の推進には、様々な角度から取り組むことが必要であると感じた。

(3) 有限会社ひらやま

養殖現場の視察を実施し、イメージアップにつながった。廃校を利用した陸上養殖も実施しているとのことで、空き施設の活用の観点からも可能性を感じた。

輸入に依存しているサーモンを国内で養殖することのメリットについて理解することができたと同時に、陸上養殖は有効な手法の一つであると感じた。

3 11月13日(水)

特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会及び古庄農園

有機JAS認定の実情や、認定を行う登録認定機関としての課題などについて伺った。本県においても有機農業を促進するための各種取組みが実施されているところ、新規就農支援事業やオーガニック給食についての具体的な事例を聞くことができてとても参考になった。

また、古庄農園では、生産現場における栽培方法、販路等について、生産者の方の生の声を聞く事ができ、その課題感などについて共有することができた。

(以 上)

建設農水部会・県外（熊本県）視察の所感

永森 直人

世界的な半導体製造大手 TSMC の企業進出が決まり、県全体として活気のある印象を受けた。

熊本県としては、古くから SONY の半導体工場が立地をしており、周辺には、地元の半導体関連事業者が数多く存在していた。こうした状況を踏まえ、熊本県では、半導体事業が国内において苦境に立たされた時にも、ぶれずに、半導体関連事業者の企業誘致を続けてきたとのことである。

蒲島前知事時代から、中期的な視点で企業立地等の成長戦略を描き、一体的に空港や道路などの社会資本整備を行ってきたことが、着実に実を結んでいると感じた。

農林水産業については、トマトの大規模な施設園芸、サーモンの陸上養殖施設、有機農業の取り組みを視察。

施設園芸や有機農業の取り組みは、先進的な取り組みである一方で、昨今の光熱水費の高騰や販路の開拓などで課題を抱えている点は、本県とも同様であった。

一方で、サーモンの陸上養殖施設については、本県にはない取り組みであると感じた。大資本による大型施設ではなくても、耕作放棄地や廃校などを活用して、初期投資を抑えながら、割と簡便に事業着手ができることがわかった。

また、街の至るところに「くまもん」が登場しており、熊本県のシンボルとして機能し、地域ブランディングに寄与している。富山県においても「寿司」をフックとしたブランディングに取り組んでいくが、徹底した取り組みが重要であると感じた。

富山県においても、成長戦略、そして今後は総合計画の策定が始まるが、今後、富山県は「何で」「どうやって」稼ぎ、県民生活を豊かにするのか、徹底した議論が必要である。

自由民主党富山県議会政務調査会建設農水部会県外視察（熊本県）活動報告

1 日 程

2024年11月11日（月）～13日（水）

2 参加者

大門議員（部会長）、光澤議員（副部会長）、永森議員、山崎議員、安達議員

3 先方

別添名刺のとおり

4 視察内容

(1) 11月11日（月）

○ 熊本城

熊本地震からの復旧復興について現地視察を実施した。現地では熊本市文化市民局から説明を受けた。現地では、平成28年に発生した熊本地震により崩壊した天守閣、文化財、石垣などを視察し、現在も復旧作業が続いていることを確認した。天守閣の復旧作業は完了したものの、他の文化財等の復旧には28年、約600億円のコストがかかる見込みであり、国と市で負担する予定となっていると伺った。観光の一環として空中回廊と呼ばれる見学通路を設置し、安全に観光できる環境が整備されていた。

○ 熊本市（都市安全課）

宅地液状化防止事業について、熊本市都市建設局から説明を受けた。熊本地震では、52地区で宅地液状化被害が確認され、その中で当該事業の選定要件に適合した10地区のうち、住民説明会等を経て最終的には2地区で事業が実施された。

工法の選定や内容、事業の実施についての説明を受けるとともに、地域住民に対する理解促進や事業による影響等について意見交換を実施した。

(2) 11月12日（火）

○ 熊本県（企業立地課、都市計画課、交通政策課）

半導体関連企業の集積と熊本県のまちづくりについて担当課から説明を受けた。特に、JASM工場について、誘致の背景や工場建設にともなう影響等について説明を受けるとともに、意見交換を実施した。雇用や経済面での効果がある一方で、環境保全や渋滞緩和などの課題が存在することも伺った。

また、阿蘇くまもと空港について、熊本地震からの創造的復興のシンボルとして空港周辺地域の活性化につなげることを目指す「大空港構想Next Stage」での説明を受けた。富山空港においても混合型コンセッション導入に向けた取組み

が進められているところであり、コンセプション方式の導入に至った経緯や県との連携体制等についても参考になる点が多くあった。

○ 株式会社トマトドリームカンパニー

昭和20年からトマト一筋で続けている経験とオランダから導入した最新技術による新たな栽培方法についての説明を受けた。オランダからの栽培技術を導入し、高収量の実現、作業の効率化、病気リスクの軽減を実現していることが分かった。本県における園芸振興の推進のためのヒントを得る事が出来た。

○ 有限会社ひらやま

環境の変化や担い手不足などの社会背景の変化を踏まえ、陸上養殖に着目した背景があると伺った。実際に養殖現場の視察を実施し、設備や販路等についての説明を受けた。輸入に依存しているサーモンを国内で養殖することのメリットについて理解することができたと同時に、陸上養殖の可能性を感じた。

(3) 11月13日(水)

○ 特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会

研究会の歴史や理念を伺う中で、当初は水俣病などの公害問題がきっかけとなり、予防医学を目指して運動が始まったことがわかった。現在は、有機JAS認定を行う登録認定機関としても活動しているとのことで、認証業務についての説明も受けた。新規就農支援事業やオーガニック給食についてなど、有機農業の普及啓発について参考になる点が多くあった。

○ 古庄農園

特定非営利活動法人熊本県有機農業研究会の事務局長の紹介で有機農業を実践している現場の視察を実施した。有機農業の変遷、栽培方法、販路等について生産者の方の生の声を聞く事ができた。

(以 上)

所 感

熊本県は新たな開発地を熊本空港周辺に位置づけ、震災復興をばねにしている様子が分かった。熊本城についても支援者を募り地元愛を増幅している。震源だった益城町も地震対策を万全に行い、工場誘致に力を入れていた。

熊本空港については、コロナ前の投資のほか新たに送り迎えの家族が楽しめるスペースをワンピースのアニメを使って増設している。人口規模や、近年の TSMC 誘致、近隣国から温泉とゴルフ目当てにインバウンドがある歴史背景など、投資を回収するペースの違いを強く感じた。

国が誘致した TSMC は、半導体製造に使用する地下水が台湾にないことから、増産のために熊本が選定されており、富山県も水資源は活かすことができると感じた。

また工場新設等の投資により人口が増え、鉄道駅の新設や、高速道路の建設促進、アクセス道路を片側 1 車線から 3 車線に拡張する構想など、都市計画の変更が必要となっていた。当該地域を含め県全体に大きな影響を与えており、富山県においても投資を呼び込むことが大切だと強く感じた。

有機農業は水俣病の公害が背景にあり、県民の健康意識が高いことが興味深かった。またサーモンの陸上養殖は富山県の井戸水が 13℃ とキングサーモンに適温とのこと。富山湾の沿岸漁業では魚種が変わるが、陸上養殖は安定した生産が可能。YKK 黒部で試験栽培していると伺ったので検証したい。

建設農水部会 熊本県視察

自民党議員会 安達 孝彦

○熊本城

平成 28 年に発生した熊本地震において、大きな被害を受けた熊本城であるが、天守閣の修復も終わりてつきり一部を残してほぼ復旧は終わっているのかと思っていたが、全く自分の認識とは違い、多くの部分でまだ復旧途中であり、完全復元には 30 年近い歳月と約 600 億円の予算がかかるということで大変驚かされた。一方でそうした工事をしながらも空中回廊が設置され復元工事や被災箇所も安全に見学出来るようになっており、多くの観光客が訪れていた。

○熊本市役所

宅地の液状化防止事業について説明を受けた。

長い年月をかけて、住民の皆さんにも丁寧に説明をし、広報紙なども発行し、住民の皆さんに理解してもらえるよう、また事業の進捗などについてもしっかりと開かれた取り組みをしていることを伺った。

○熊本県

これまでの企業誘致の取り組みについて説明を受けた。突然 JASM の工場が誘致できたのではなく、これまでソニーを始めとした企業や半導体工場の誘致を長らく進めてきた成果だと言うことが分かった。また周辺の開発や道路整備などについても大きな動きがあること、一方で渋滞や環境保全などの課題もあり県あげて取り組んでいる姿が理解できた。

また、阿蘇くまもと空港では民間活力を導入し、空港を地震からの創造的復興のシンボルと位置づけ様々な取り組みをしていることが分かった。

○トマトドリームカンパニー

オランダから学んだ最新の栽培技術により高収量を実現、また作業の効率化や、病気のリスクも低減させることを実現していた。

○ひらやまサーモン養殖

昨今の気候変動や病気の発生防止のため、陸上においてサーモンの養殖を行っており、その優位性について説明を受けた。本県においても豊富な水資源、養殖に適した水温で養殖を行うべきと言われた。大きな可能性を感じる視察となった。

○熊本県有機農業研究会

研究会のこれまでの取り組みや考え方などをお伺いした。昨年視察した鹿児島県の有機農業者とも繋がりがあり、現在は有機 J A S 認定を行う登録認定機関としても活動しており認証業務についても説明を受けた。またオーガニック給食の取り組みは興味深かった。